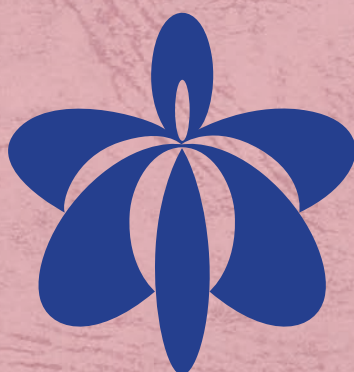


令和7年度

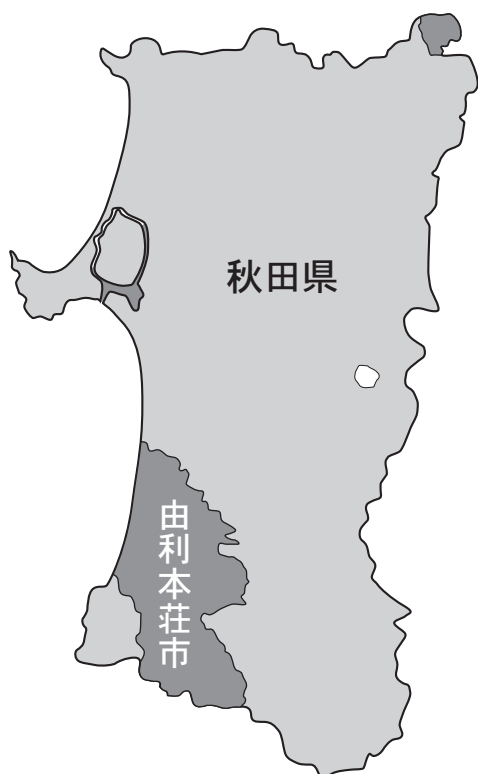
由利本荘市の教育



由利本荘市教育委員会



由利本荘市のあらまし



位置、面積、地勢等

由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、湯沢市に接し、県都秋田市には20km～60kmの圏域にあり、令和7年3月31日現在の人口は69,800人で、県人口に占める割合は7.8%ほどとなっています。

南に標高2,236mの秀峰鳥海山、東に出羽丘陵を背し、中央を一級河川子吉川が貫流して日本海にそそぎ、鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯、子吉川流域地帯、日本海に面した海岸平野地帯の3地帯から構成されています。

面積は、1,209.59km²（東西約32.3km, 南北約64.7km）で秋田県の面積の10.4%を占め、県内一の面積を誇ります。

地目別では、山林74.6%（約903km²）、農用地が10.6%（約129km²）で、宅地は2.1%（約25km²）となっています。

気候は、県内では比較的温暖な地域ですが、海岸部と山間部では気象条件が異なり、特に冬季においては積雪量に差がみられます。

市の花

さくら



山に山桜、東由利に黄桜、本荘公園をはじめ各学校地内や通学路などで身近に感じることができ、子吉川や芋川は桜づつみとして近く桜のトンネルが新しい名所となる。

長い冬の寒さに耐え、待ちに待った暖かく明るい春を象徴しており、こぼれるほどに咲き誇る花と清らかな香りは人々を和ませる。

市の木

ケヤキ



代表的な広葉樹であり山地に自生するが、昔から人家の防風林として植えられたり、神社、仏閣、学校のシンボルなどでなじみが深い。材は堅く、木目も美しく、磨けばきれいな光沢が生じ、湿気にもよく耐える。枝は大きく四方に広がり、根が大地にしっかりと張り付く姿は逞しく力強く、無限の発展を感じさせるとともに本市発展の姿をイメージさせる。

市の鳥

キジ



日本の固有種で、国鳥に選定されている。農耕地、河川敷、草原など広く生息しており、美しい容姿と夫婦親子の強い愛情が、平和の原点を感じさせる。

由利本荘市民憲章

私たちのまち、鳥海山の大きな恵みを受け、高原にさわやかな風そよぎ、田園うるおす清流が日本海へ続く、自然豊かなまちです。

ここに生きる私たちは、先人が築いてきた歴史と文化を大切に、産業を育て活力あるまちをつくり、責任を持って未来に引き継ぐため、この市民憲章を定めます。

1、豊かな水と緑を守り育て、生命力に満ちた

自然との共生につとめます。

1、思いやりと感謝の心で助け合い、

温かな家庭と平和なまちをつくります。

1、すすんで心身をきたえ、健康で笑顔あふれる

明るい社会をきずきます。

1、ふるさとに学び、心を世界に開いて、

文化の香り高い風土をそだてます。

1、生きがいと誇りを持って仕事に励み、

希望に満ちた明日へ向かってすすみます。

(平成19年11月1日制定)

由利本荘市歌

ゆったりと大きな心で

作詞：谷川 俊太郎
作曲：谷川 賢作

とき に そ い れきし—つらぬ き
 さと—をうるおしひとをむすんで こよし が わ
 うみへとむかう みずの みち
 そのうみは せめぎあう せかいへひらく せん
 じんの—ちえにまな—んで きょうをい きる
 la la la la la la
 ふるさとの しき おりお—(お)りに
 はな—はほほえみかぜはかおって ちようかいの
 やまきよらかに すそを ひき
 いただきは めくるめく うちゅうにつづく こと
 もらと—ともにゆめ—みて あすをつ くる
 la la la la la la aah aah

由利本荘市歌

谷川俊太郎

時に添い歴史つらぬき
 星をうるおし人をあすんで
 子吉川 海へと向かう水の道
 その海はせめぎあう世界へひらく
 先人の知恵に学んで今日を生きる

ふるさとの四季おりおりに
 花ほほえみ風は薫って
 鳥海の山きよらかに裾をひき
 頂ほめくるめく宇宙につづく
 子どもらとともに夢見て明日を創る

目 次

1	由利本荘市の教育の基本理念	1
2	由利本荘市の教育の基本方針	2
3	教 育 委 員	3
4	機構と事務分掌	4
5	教 育 財 政	5
6	学 校 教 育	8
7	教育支援センター	24
8	北部学校給食センター	26
9	生涯学習・社会教育	27
10	文 化 財 保 護	31
11	芸 術 文 化	44
12	ス ポ ー ツ	46

〔参考資料〕

・由利本荘市教育の振興に関する施策の大綱（本文）	50
・小学校・中学校の児童生徒数	60
・小学校・中学校の概要	61
・社会教育施設及び関連施設	63
・社会体育施設及び関連施設	66
・指定管理者制度導入施設一覧	73
・教育委員会等各課・各機関	74

由利本荘市教育の振興に関する施策の大綱

〔令和２年度～令和７年度〕

ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくり

７つの基本施策

- 1 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり
- 2 進取の気性を育む学校教育の推進
- 3 生涯学習の推進と地域活動の活性化
- 4 読書活動の推進と図書館機能の充実
- 5 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進
- 6 スポーツ立市の推進
- 7 教育施設等の整備と充実

(令和２年２月)

※大綱全文については５０頁に掲載

大綱策定の経緯

平成２７年４月、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図ることを目的に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正されました。

この改正により、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置のほか、市長が「総合教育会議」を開催することや、市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めること（法第１条の３第１項）などが定められました。

1 由利本荘市の教育の基本理念

1 はじめに

雄大なる鳥海山、清流なる子吉川、広大なる日本海など豊かな大自然に恵まれたわが郷土は、先人の努力により、大きく発展してきました。平成17年3月の一市七町による新市誕生から20年を迎え、各地域が連携を深めてきたことにより一体感が醸成され、政治・経済はもちろんのこと、教育・文化面においてもさらなる飛躍が期待されています。特に教育においては、人間性豊かな心の教育と、地域力を活かし、ふるさと愛に満ちた躍動的で創造性に富む人材の育成が大切です。

市民が、心豊かに、よりよい生活をめざして生きていくことができるように、「由利本荘市総合計画・新創造ビジョン」の基本構想に基づきながら、「コミュニティ・スクールのまち 由利本荘」に相応しい、地域と一体感のある教育の充実・発展に努めてまいります。

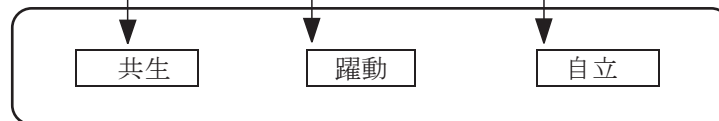
2 まちづくりの将来像

「人と自然が共生する躍動と創造の都市 ～新たな「由利本荘市」への進化～」

※「由利本荘市総合計画・新創造ビジョン」より

将来像を支えるまちづくりの基本理念として

- (1) 人と豊かな自然がつなぐ、健やかで創造性あふれるまちづくり
- (2) 交流とにぎわいを生み出す、生き活きと躍動するまちづくり
- (3) 住民自治と協働の精神に基づく、可能性豊かで自立したまちづくり



3 由利本荘市教育の基本理念

(1) 「共生」の視点

ふるさととの自然や文化・人々を大切に、共に生きようとする豊かな心や態度をもてるひとづくり

(2) 「自立」の視点

生涯学び続けようとする学ぶ芽と心を持ち、どんな難題でも自分で解決できるひとづくり

(3) 「躍動」の視点

未来に働きかけ、主体的創造的に生き抜こうとするひとづくり

4 由利本荘市教育の基本方針

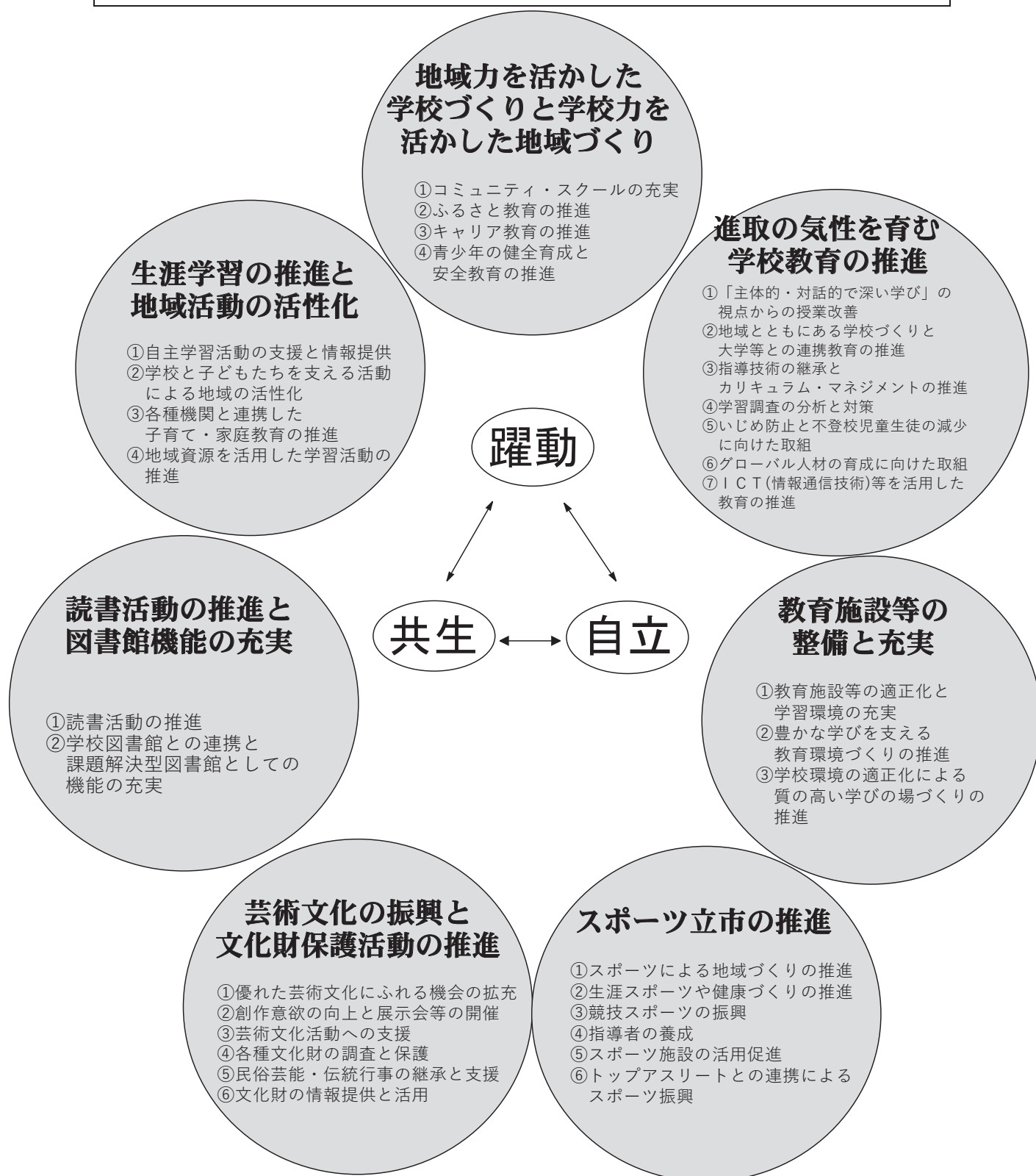
「ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくり」

＜基本方針の7つの柱＞

1. 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり
2. 進取の気性を育む学校教育の推進
3. 生涯学習の推進と地域活動の活性化
4. 読書活動の推進と図書館機能の充実
5. 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進
6. スポーツ立市の推進
7. 教育施設等の整備と充実

2 由利本荘市の教育の基本方針

ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくり



3 教 育 委 員

1. 所在地等

- (1) 所在地 〒018-0692 由利本荘市西目町沼田字弁天前 40 番地 61
 (2) 電話 (0184) 32-1306 (教育総務課) F A X (0184) 33-3381 (教育総務課)
 (3) 交通 J R 西目駅から 100m 徒歩 2 分

歴代教育委員長・教育委員・教育長

【教育長】

氏 名	就 任 期 間	備 考
伊藤 茂	平成 17. 3. 22 ～ 17. 6. 29	市町合併による暫定教育長
佐々田亨三	平成 17. 6. 30 ～ 2. 3. 31	平成 29. 6. 30～新教育委員会制度による教育長
秋山 正毅	令和 2. 4. 1 ～	

【教育委員】

氏 名	就 任 期 間	備 考
佐藤 成孝	平成 17. 3. 22 ～ 21. 6. 29	平成 6. 10. 1～12. 10. 9 旧矢島町教育委員 平成 12. 10. 10～17. 3. 21 旧矢島町教育委員長
矢萩 富貴	平成 17. 3. 22 ～ 22. 6. 29	平成 11. 10. 1～17. 3. 21 旧由利町教育委員
佐藤 榮子	平成 17. 3. 22 ～ 19. 6. 29	平成 16. 10. 21～17. 3. 21 旧大内町教育委員
鈴木 タキ	平成 19. 6. 30 ～ 23. 6. 29	平成 21. 6. 30～23. 6. 29 委員長職務代理者
猪股 知幸	平成 21. 6. 30 ～ 29. 6. 29	平成 23. 6. 30～24. 7. 1 委員長職務代理者
三船 文夫	平成 22. 6. 30 ～ 30. 6. 29	平成 24. 7. 2～26. 6. 29 委員長職務代理者、平成 29. 6. 30～30. 6. 29 教育長職務代理者
齋藤 真紀	平成 23. 6. 30 ～令和元. 6. 29	平成 26. 6. 30～29. 6. 29 委員長職務代理者、平成 30. 6. 30～令和元. 6. 29 教育長職務代理者
高橋 重剛	令和元. 6. 30 ～ 5. 6. 29	
桑山 明久	平成 24. 6. 30 ～令和 6. 6. 29	令和元. 6. 30～4. 6. 29 教育長職務代理者
佐藤 道昭	平成 29. 6. 30 ～	令和 4. 6. 30～ 教育長職務代理者
小坂 綾子	平成 30. 6. 30 ～	
佐藤 美帆	令和 5. 6. 30 ～	
嵯峨 泰治	令和 6. 6. 30 ～	

【委員長】※H29. 6. 30 より新教育委員会制度移行により廃止

氏 名	就 任 期 間	備 考
大越 英雄	平成 17. 3. 22 ～ 24. 6. 29	平成 12. 3. 10～17. 3. 21 旧本荘市教育委員
猪股 知幸	平成 24. 7. 2 ～ 29. 6. 29	

2. 教育委員

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	秋 山 正 毅	令和 5 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 8 年 6 月 2 9 日
職務代理者	佐 藤 道 昭	令和 3 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 7 年 6 月 2 9 日
委 員	小 坂 綾 子	令和 4 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 8 年 6 月 2 9 日
委 員	佐 藤 美 帆	令和 5 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 9 年 6 月 2 9 日
委 員	嵯 峨 泰 治	令和 6 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 10 年 6 月 2 9 日



教 育 長
秋 山 正 毅



職務代理者
佐 藤 道 昭



委 員
小 坂 綾 子

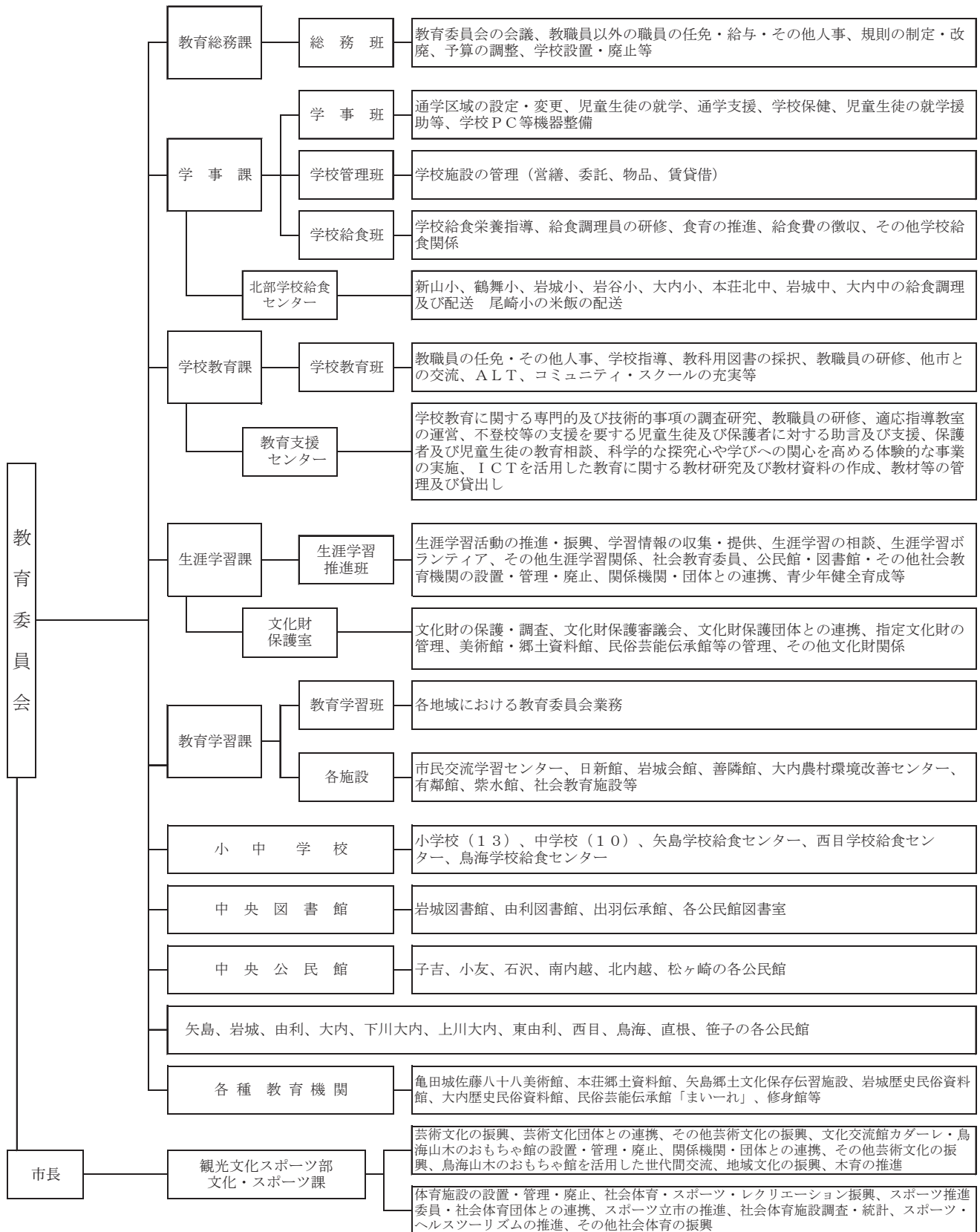


委 員
佐 藤 美 帆



委 員
嵯 峨 泰 治

4 機構と事務分掌



令和4年4月1日より、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、スポーツ・文化（文化財の保護に関するものを除く）に関する事務は、市長部局（観光文化スポーツ部 文化・スポーツ課）へ移管しました。

5 教 育 財 政

令和7年度 一般会計総額 59,083,000 千円

議会費	総務費 10.2%	民生費 22.8%	衛生費 5.8%	労働費 農林水産業費 4.8%	商工費	土木費 11.2%	消防費 3.8%	教育費 14.0%	災害復旧費 13.3%	公債費 11.7%	その他
	0.4%		0.1%		1.8%						0.1%

8,290,772 千円

項 別 内 訳	目 別 内 訳	財 源 内 訳
1 項 教育総務費 1,232,370 千円	1 目 教育委員会費 2,927 千円 2 目 事務局費 482,787 3 目 教育支援費 724,669 4 目 教育支援センター費 21,987	一 般 財 源 1,179,480 千円 国・県支出金 19,345 地 方 債 26,000 そ の 他 7,545
2 項 小学校費 4,457,092 千円	1 目 学校管理費 371,380 千円 2 目 教育振興費 55,608 3 目 学校建設費 4,030,104	一 般 財 源 402,754 千円 国・県支出金 1,057,463 地 方 債 2,975,800 そ の 他 21,075
3 項 中学校費 319,179 千円	1 目 学校管理費 257,776 千円 2 目 教育振興費 61,403	一 般 財 源 311,182 千円 国・県支出金 4,682 地 方 債 1,500 そ の 他 1,815
4 項 社会教育費 920,239 千円	1 目 社会教育総務費 275,388 千円 2 目 生涯学習推進費 11,347 3 目 社会教育施設費 163,657 4 目 公民館費 81,109 5 目 図書館費 33,215 6 目 文化振興費 15,134 7 目 文化財保護費 20,550 8 目 ポートプラザ運営費 60,154 9 目 文化交流館費 233,949 10 目 木のおもちゃ館費 25,736	一 般 財 源 832,861 千円 国・県支出金 12,009 地 方 債 62,000 そ の 他 13,369
5 項 保健体育費 1,361,892 千円	1 目 保健体育総務費 135,170 千円 2 目 体育施設費 520,023 3 目 学校給食費 706,699	一 般 財 源 883,237 千円 国・県支出金 42,500 地 方 債 110,300 そ の 他 325,855

令和7年度 主 要 事 業

(単位：千円)

目的名	No.	所属課	主 要 事 業 名 称	事業費	事 業 内 容	新規・拡充
教育費	1	教育総務課	新山小学校改築事業	315,502	建築後60年を経過し、老朽化が進んでいる校舎等を改築する ・【第Ⅲ期】キャノピー建築工事 ・【第Ⅲ期】広場整備工事 ・【第Ⅳ期】既存校舎（管理棟）解体	
	2	教育総務課	本荘東小学校建設事業	3,714,602	学校環境の適正化を図るため、子吉、小友及び尾崎小学校の一部を統合し、新小学校を建設する ・【継続費】校舎・屋体棟の建設 ・グラウンド整備工事 ・外構工事 ・附属棟建設工事 ・備品購入 ほか (R6～R7継続費：総額4,232,900千円)	
	3	学事課	学校施設照明LED化事業	31,100	生産中止となる水銀灯などの灯具を計画的にLEDに交換する ・体育館照明LED化修繕 (新山小・岩城小・西目小)	
	4	学事課	周年事業補助金	1,300	周年事業（本荘東中、大内中） 閉校事業（尾崎小、子吉小、小友小）	
	5	学事課	通学支援事業（通学定期券）	7,192	学校から遠距離に居住する児童生徒の保護者負担を軽減させるため通学費を助成	
	6	学事課	通学支援事業（通学車運行業務）	22,657	児童生徒の冬期間における登下校の安全確保のため通学車を委託運行	
	7	学事課	スクールバス運行事業	165,244	遠距離通学となる児童生徒のスクールバス運行経費（33台）	
	8	学事課	スクールバス購入事業	46,021	スクールバス車両の購入（新規：本荘29人乗×1台、14人乗×1台、更新：大内25人乗×2台、東由利25人乗×1台、鳥海10人乗×1台）	拡
	9	学事課	児童・生徒就学援助事業	65,110	経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対して、就学援助費を交付	
	10	学事課	コミュニティスクール推進事業	2,148	学校と保護者や地域の皆さんが協働しながら地域とともにある学校づくりを進める	
	11	学事課	小中学校ICT機器更新事業	184,194	市内小中学校のICT機器等の更新、タブレット端末等の修繕費、セキュリティ強化や統合型校務支援システムのリース経費と学習eポータルの運用保守	
	12	学事課	GIGA端末更新事業	14,149	GIGAスクール構想に基づき整備した児童生徒用の1人1台タブレット端末を更新する	
	13	学事課	学校給食公会計事業	323,792	給食費の公会計経費 ・給食費（食材代） ・給食費管理システム運用ほか	
	14	学事課	学校給食費物価高騰緊急対策事業	32,850	学校給食費公会計事業費の給食費のうち物価高騰による給食費値上がり分を保護者の負担軽減のため、市が負担する	拡
	15	学校教育課	児童・生徒学校生活サポート事業	111,591	学校生活サポート、学習サポート、医療サポート 合計44名	
	16	学校教育課	ALT招致事業	64,154	小・中学校の英語授業に対応するため、ALTを12名とALTコーディネーター1名を配置する	
	17	学校教育課	部活動地域移行推進事業	5,139	・中学校部活動の質的な向上と教員の働き方改革を実現するため、部活動の技術指導や大会引率等を行う部活動指導員7名を配置する ・部活動地域移行支援コーディネーターを配置するとともに、関係機関との協議会の開催や、実証事業の活用により部活動の地域移行を推進する	拡
	18	学校教育課	ゆりほんICT 子供の学びアップデートプラン (GIGAスクール構想推進事業)	11,939	○GIGAスクール構想の積極的な推進を行う ・ICT支援員派遣委託事業 ・ICT関係講座委託事業 ・全国ICT教育首長協議会会費 ・全国ICT教育首長協議会総会・サミット旅費	

目的名	No.	所属課	主 要 事 業 名 称	事業費	事 業 内 容	新規・ 拡充
教育費	19	生涯学習課	高橋宏幸賞開催事業	599	本市(東由利地域)出身の童話絵本作家である高橋宏幸氏の功績を顕彰し、「高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール」を開催する	
	20	生涯学習課	二十歳を祝う会開催事業	1,324	令和7年度二十歳を祝う会開催事業費 日 程 令和8年1月11日(日) 会 場 文化交流館カダーレ	
	21	生涯学習課	学校・家庭・地域連携 総合推進事業	7,271	○「学校・家庭・地域連携総合推進事業」の3事業を行うもの ・放課後子ども教室事業(地域人材による放課後の子どもの居場所づくり) ・地域学校協働活動事業(地域住民による学校行事や体験活動等の支援) ・地域未来塾事業(長期休みを対象とした自学形式による学習支援の場の提供) ・国県2/3補助	
	22	生涯学習課	民俗芸能伝承施設「まいーれ」 運営連携事業	15,352	民俗芸能の保存伝承、教育施設としての連携(児童・生徒の学習の場の提供)、地域との連携と活性化を推進する。指定管理委託料	
	23	生涯学習課	利用者と住民・地域の課題解決に向けた活動を支援する 図書・資料の充実	17,981	通常の貸出業務に加え、子育て支援や市民の課題解決などを目的とする各種事業までの活用を含めた図書資料の充実を進める。また、昨年度から開始したマイナンバーカードによる図書館利用のシステム運用を継続し、マイナンバーカードの普及に伴う図書館利用の更なる活性化を図る	
	24	生涯学習課	芸術鑑賞教室開催事業 (芸術鑑賞教室、 劇団四季「こころの劇場」)	9,423	○市内小中学校の児童、生徒に本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供する「芸術鑑賞教室」開催費 ○「小学校6年生を対象(由利本荘市・にかほ市)とした劇団四季による「こころの劇場」開催費	
	25	生涯学習課	無形民俗文化財の公開事業	1,925	・民俗芸能団体の活動意欲の向上及び後継者育成の成果の公開と共に、解説を加え市民に分かりやすく芸能を伝え、本市における民俗芸能保護意識の高揚を図る 第17回民俗芸能大会開催事業費501千円 ・国重要無形民俗文化財である本海獅子舞音楽の13講中の他、県外・市内外からも民俗芸能団体を招致し、演目を披露する 第52回鳥海獅子まつり開催事業費1,421千円	
	26	文化・スポーツ課	人形劇フェスティバル開催事業	546	人形劇フェスティバルの開催	
	27	文化・スポーツ課	芸術文化協会等への支援事業	2,090	由利本荘市芸術文化協会及び芸術文化全国大会参加への補助金	
	28	文化・スポーツ課	由利本荘市誕生20周年記念事業	1,407	宝くじ文化公演・公開番組の開催	新
	29	文化・スポーツ課	由利本荘美術展開催事業	533	由利本荘美術展の開催	
	30	文化・スポーツ課	ボートプラザアクアバル改修事業	22,027	高圧受変電設備更新・防煙防火ダンパー・防火シャッター修繕事業	
	31	文化・スポーツ課	文化交流館カダーレ改修事業	40,000	大ホール舞台設備操作制御部品交換・プロセニウムパネルガイドレール修繕事業	
	32	文化・スポーツ課	木製加工品プレゼント事業	1,310	生まれた赤ちゃんに誕生祝い品として木製玩具を贈呈	
	33	文化・スポーツ課	地元産材利活用推進事業	350	市内子ども施設への木製玩具設置事業	
	34	文化・スポーツ課	鳥海山 木のおもちゃ館整備事業	2,500	屋根瓦・外壁等改修事業	
	35	文化・スポーツ課	スポーツ立市推進事業	2,895	スポーツ立市を推進させるためスポーツ振興大使を招いてのスポーツ教室等の開催及び全国大会等参加への補助金	
	36	文化・スポーツ課	プロスポーツチームスポーツ教室 開催事業	660	プロスポーツチームによるスポーツ教室の開催	
	37	文化・スポーツ課	全国市町村交流レガッタ 出場補助金	4,780	全国市町村交流レガッタ出場クルーへの補助金 開催地：兵庫県豊岡市	
	38	文化・スポーツ課	スポーツ少年団事務局事務・ スポーツ大会開催事務委託事業	10,739	スポーツ少年団事務局と市が主催するスポーツ大会の開催に関する事務をスポーツ協会へ委託	
	39	文化・スポーツ課	スポーツ少年団等指導者育成事業	4,000	スポーツ少年団等指導者育成事業に対する補助金	
	40	文化・スポーツ課	秋田鳥海眺望のみち ツーデーマーチ開催費補助金	1,000	秋田鳥海眺望のみちツーデーマーチ開催に対する補助金	
	41	文化・スポーツ課	本荘由利総合運動公園 テニスコート改修事業	88,000	テニスコート改修事業	
	42	文化・スポーツ課	大手門温水プール「遊泳館」 改修事業	22,300	機械室温水配管取替修繕事業	

6 学 校 教 育

◎ 基本目標

「人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子供の育成」
～科学的な探究心を育み、確かな学力を身に付けさせる教育の推進～

1 本市の現状

本市は、長年農業と先端技術工業を産業の基盤として、いわゆる農・工一体型の地域社会として様々な叡智を編み出し駆使しながら発展してきている。また、自然・科学・文化・芸術等の分野に多くの優れた人材を輩出しており、学校教育においても、地域の教育資源や人材を積極的に活用し、感動ある学び・意欲的な学びの創造等を核に各種施策を進めてきている。

各校ではふるさと教育を基底としたコミュニティ・スクールを推進し、各地区の歴史・伝統を踏まえ、特色ある教育課程を編成している。児童生徒は一人一人、具体的な目標の実現を目指して主体的に学習に取り組んでいる。そして、粘り強く科学的に対象を見つめ、思考したり表現したりする活動を通して、これまで、日本学生科学賞内閣総理大臣賞、自然科学観察コンクールオリンパス特別賞・秋山仁特別賞、未来の科学の夢絵画展文部科学大臣賞、WRO決勝大会準優勝・あきたキッズプログラミングアワード優勝といった科学分野での受賞や、全国小中学校作文コンクール文部科学大臣賞、青少年読書感想文コンクール毎日新聞社賞、少年の主張全国大会入賞等の文芸の分野で全国的にも優れた賞を受賞するなどの成果が見られる。

これらのことを踏まえ、今後も科学する心と力を育む教育を一層進めるとともに、全ての子供たちが自分の夢や目標をもち、一人一人のよさを発揮しながら、その実現に向けて努力することができるよう、「子供に“寄り添い、支え、つなぐ”」ことを理念に活動を展開していきたい。

2 基本方針

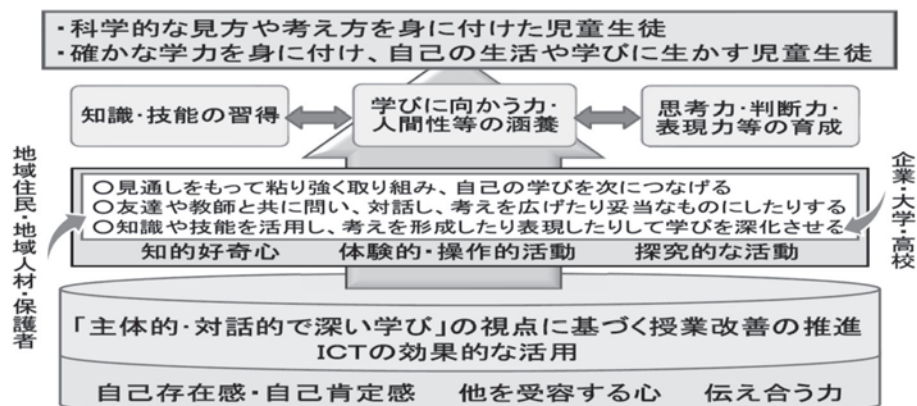
○「人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子供の育成」

本市ではこれまで、学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりに努めるとともに、各地域の特色を生かした体験活動や道徳及び特別活動の指導を重視してきた。

これらを引き続き本市の教育の基盤としつつ、これからの時代に求められる資質・能力を育成するために、「学び」の充実を図る。1つ目は、子供たちの興味・関心、特性、学習進度等に応じて、一人一人の可能性を引き出す「個別最適な学び」である。2つ目は、学習集団の中で、他者を尊重し、刺激し合い、共に探究しながら課題の解決につなげる「協働的な学び」である。この2つの「学び」の一体化を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりを一層推進していきたい。また、多様化する児童生徒や教育課題に対し、誰一人取り残すことのない教育の実現を目指して「由利本荘市教育支援センター」を設置し、児童生徒や保護者、教職員や学校を包括的・多面的に支援していく。

これらを通して、自分のよさや可能性を認識し、自らの思いや考えを基に、他者と協働しながら新しい価値を創造するとともに、ふるさとへの理解と愛着を一層深め、将来の地域を担う心身ともにたくましい子供の育成を図っていきたい。

～科学的な探究心を育み、確かな学力を身に付けさせる教育の推進～



由利本荘市が目指す人間性豊かな子供像

- 自然や地域文化を愛し、他人を思いやり奉仕する、心豊かな子供
- いのちの尊厳や万物共生の精神を理解し、たくましく生きる子供
- 目標をもち、科学的に探究しながら、粘り強く学び続ける子供

3 学校教育の重点施策

(1) 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり（コミュニティ・スクールの充実）

① 自己実現を目指すふるさと教育・キャリア教育

- ・子供一人一人の社会的自立を目指す生き方指導の充実
- ・地域の人材や教育資源の積極的活用
- ・学ぶことや働くことの意義を実感できる指導の充実
- ・学ぶん・チャレンジ・プログラムツアーの実施

② 中学校区を中心とした小中連携教育の推進

- ・小学校から中学校への接続の円滑化（中1ギャップへの対応）
- ・よりよい学校づくりや地域づくりを目指す児童会と生徒会の連携
- ・小学校、中学校及び地域の協働による事業の工夫と実践

③ 学校・地域間の情報共有

- ・学校と家庭、地域による、学校や児童生徒の課題の共有と当事者意識をもった取組
- ・関連事業の学校便りへの掲載や各校のホームページでの情報の発信
- ・全国学力・学習状況調査の結果の概要の公開
- ・教育支援センターだよりの発行による、各学校運営協議会等の実践に関する情報共有
- ・学ぶんボードの活用（全小・中学校、公民館での掲示）

- ◇ 「地域の良さに気付く子供」「地域の課題に目を向ける子供」「地域の未来を考える子供」の育成
- ◇ 学校運営協議会、地域運営協議会と市連絡協議会の設置による、組織的で計画的な運営
- ◇ CS協働コーディネーターの配置による、学校・地域・行政等の密接な連携と自校の事業計画に基づいた取組の活性化

(2) 確かな学力の形成

① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践的研究の継続

- ・主体的・対話的で深い学びを視点とした授業改善の継続
- ・子供の姿を基にした授業分析と、協働的・組織的・自覚的な研修体制の確立と小中連携
- ・カリキュラム・マネジメントによる教育課程の工夫と教育活動の質的向上に向けた組織的・計画的な取組
- ・育てたい資質・能力を明確にした単元構想と、計画的な評価の工夫
- ・身に付けたことや自己の変容など、学びを自覚し、学びをつなげる振り返りの工夫
- ・ノートやタブレット端末等による家庭学習の推進
- ・小学校入学児童と保護者へのリーフレットによる学びの啓発

② 英語教育の推進（__は今年度からの新たな施策）

- ・学習指導要領に基づいた、系統性を意識した指導の充実
- ・小中連携の一層の充実（CAN-DO リストの作成、授業の相互参観及び協議等）
- ・授業以外でも意識して英語を使用する”English Day”の設定
- ・ALTを活用したパフォーマンステスト等の実施による指導と評価の改善
- ・小学校における英語の絵本の読み聞かせ等の実施
- ・大学と連携した英語教育の推進

③ ICTを活用した教育の推進（☆「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」）

- ・産学官連携によるICT支援員の派遣等の情報教育支援
- ・本荘由利産学共同研究センター等と連携したICT教育関連講座の開催
- ・タイピング競技会・検定への参加推進
- ・タブレット端末及び機器類の効果的な活用方法の工夫と、研修会の開催による情報共有
- ・家庭におけるタブレット端末の多様な活用の推奨
- ・ICTコーディネーターによるICT機器の効果的活用等に関する情報提供
- ・学習者用デジタル教科書の活用
- ・プログラミング教育の計画的な実施
- ・情報モラル教育の充実（警察署や携帯電話会社等外部機関との連携）

④ 理数教育等の充実

- ・体験的・操作的活動の充実及び学びに向かう力の醸成
- ・考えをより妥当にする活動の充実と、考えたことを条件に応じて適切に表現する力の育成
- ・科学フェスティバル等、児童生徒の科学に対する関心を高める事業の実施
- ・本荘由利産学共同センターや県立大学、ジオパーク推進協議会等との連携

⑤ 特別支援教育及び就学前教育等への支援（__は今年度からの新たな施策）

- ・市内各校の特別支援学級への訪問指導及び助言
- ・個別の教育支援計画・指導計画等の作成と活用による支援の充実
- ・「0歳から就労まで」の継続的・系統的な支援体制の構築
- ・早期からの教育相談体制の整備
- ・就学先への効果的な引継ぎと、外部相談機関との連携

- ◇ 5歳児健康相談による早期相談実施と関係機関との連携
- ◇ 確実な支援情報の伝達と共有（「学ぶんファイル」「引継ぎシート」の活用）
- ◇ 就学支援員の配置
（幼児通級指導教室「さくら教室」の運営、就学相談、園から小学校への引継ぎ）
- ◇ 学校間連携コーディネーターの配置（教育相談、保護者面談、学校間の引継ぎ）
- ◇ 特別支援教育地域センター（鶴舞小）、相談ルーム（岩谷小）の活用
- ◇ 通級指導教室（鶴舞小、矢島小、本荘北中：LD・ADHD等）の活用
- ◇ 学校生活サポート（学習支援・生活支援・医療サポート）の配置
- ◇ 健康づくり課、福祉支援課、こども未来課との支援庁内連携会議による情報共有と支援
- ◇ 医療・福祉機関等との情報共有と連携

⑥ 学校図書館の活用と読書活動の充実

- ・学習センター機能を備えた学校図書館づくりの推進
- ・学校図書館と公立図書館との連携強化（トライアングルプラン）
- ・新聞等の効果的活用による、情報処理能力・問題解決能力等の育成

- ◇ 教育支援センターによる各種研修会の実施
- ◇ 諸調査の分析と活用
- ◇ 授業力向上訪問の実施（国語、算数・数学、理科、外国語・外国語活動）

(3) 豊かな人間性の育成

① 目指す子供像を明確にした道徳教育の充実

- ・道徳教育の重点の共通理解と全体計画等の改善・活用
- ・問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、自己の生き方についての考えを深めたりすることができるよう、道徳科の授業づくりの推進

② 児童生徒理解と支援

- 自己指導力の育成
 - ・「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」を大切にした指導の充実
 - ・道徳教育やキャリア教育との連携による指導の充実
- 人権教育の推進
 - ・望ましい人間関係の構築に向けた全教育活動を通じての指導の充実
 - ・自他を認め、尊重しようとする意識や態度の涵養
- 不登校・いじめ問題等への対応
 - ・保護者との連携やスクールカウンセラー等関係機関との連携
 - ・児童会や生徒会等、児童生徒が主体となったいじめ防止への取組の充実
 - ・市学校生活アンケート等による実態把握と適切な対応
 - ・市いじめ問題対策連絡協議会の開催による課題の共有と連携の強化
- 教育支援センターを核とした多面的な支援
 - ・適応指導教室（本荘ふれあい教室）の運営
 - ・児童生徒へのオンライン及び訪問等による支援
 - ・保護者からの相談対応
- 虐待・貧困への対応
 - ・虐待の兆候や状況の変化等の把握及び言動や提出物等による発信への適切な対応
 - ・教職員間の情報共有と、関係諸機関との密接な連携及び組織的対応

③ 健康でたくましい心と体の育成

- ・学校保健委員会の開催による学校医等との情報共有と連携の強化
- ・感染症への基本的な対策の継続
- ・基礎体力向上への取組及び創意工夫ある実践
- ・栄養教諭・学校栄養職員を中心とした全職員の連携・協力による食に関する指導の充実
- ・給食センターの衛生管理の徹底（秋田県HACCP認証）及び地産地消の取組

④ 安全安心な通学路の整備と安全教育の推進

- ・「由利本荘市通学路交通安全プログラム」に基づく、合同点検の実施と危険箇所等への対策
- ・児童生徒の防災意識や防犯意識の育成

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ◇ 教育相談窓口の設置 | ◇ 本荘ふれあい教室との連携 |
| ◇ スクールカウンセラーの配置（全中学校） | ◇ 中学生会議の開催と全中学校による共通実践 |
| ◇ 緊急連絡メールの有効活用 | |

(4) その他

① 教職員の働き方改革に向けた取組

- ・統合型校務支援システムの活用
- ・学校閉庁日の設定（延べ5日間）及び部活動指導員の雇用
- ・QRコードを活用した出退勤の時間管理による意識の徹底
- ・「プリペイド携帯電話」による多忙化軽減

② 教職員の相談窓口の設置

- ・教職員が校内で解決できない内容について相談する窓口の設置

③ 学校事務の共同実施

- ・各学校の事務職員が情報を共有し、相互に支援し、共同で学校事務を処理することにより、事務の正確性、効率性、専門性を高めるとともに、学校運営及び教育活動への積極的な支援に努めることができるよう学校事務・業務の共同実施を推進する。

- ◇「共同実施グループ」について（*）：拠点校
- 新山小（*）、鶴舞小、本荘北中、本荘南中、西目小、西目中
 - 矢島中（*）、矢島小、由利小、鳥海小、鳥海中、由利中
 - 大内中（*）、岩谷小、大内小、岩城小、岩城中
 - 本荘東中（*）、尾崎小、子吉小、小友小、東由利小、東由利中

[主な行事予定]

4月	・市春季教職員研修会(4/16：オンライン) ・総合学力調査実施期間（4/9～4/16） ・全国学力・学習状況調査(4/17)	10月	・高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール ・図書館を使った調べる学習コンクール ・教育委員学校訪問Ⅱ期 ・中学生アカデミー（10/18）
5月	・教育支援センター運営委員会①(5/9) ・本荘ふれあい教室開級式(5/12) ・コミュニティ・スクール連絡協議会①(5/14) ・特別支援教育コーディネーター研修会(5/28)	11月	・教育支援委員会(全市) ・由利本荘市民音楽祭 ・箕面市中学生交流 ・PTA連合会教育懇談会(11/15) ・第18回科学フェスティバル(11/15)
6月	・授業力向上訪問(～2月) ・教育委員学校訪問Ⅰ期 ・いじめ問題対策連絡協議会①(6/12)	12月	・県学習状況調査 （小：12/3、中：12/4） ・県学習状況調査採点委員会 （小：12/8、中：12/10） ・通学路安全推進会議（12/12）
7月	・特別支援教育支援員研修会(7/7) ・就学前・小学校地区別合同研修会 〔兼 市幼保小連携研修会〕(7/29) ・ICT活用研修会(7/30)		
8月	・生徒指導研修会(8/1) ・学校図書館教育研修会(8/1) ・市夏季教職員研修会(8/5) ・初期層研修会(8/20) ・部活動地域移行関係者協議会(8/20) ・市初任者研修会・施設見学(8/21) ・本荘由利英語暗唱弁論大会	1月	・市冬季教職員研修会(1/8：オンライン) ・中学生会議(1/19) ・いじめ問題対策連絡協議会②(1/20) ・コミュニティ・スクール連絡協議会②(1/29)
		2月	・教育支援センター運営委員会②(2/9)
9月	・児童生徒理科研究発表会	3月	・本荘ふれあい教室修了式

※行事が中止または日程変更となる場合があります。

4 学 校 紹 介

(1) 小学校

	新山小学校 校 長 : 佐 藤 広 樹 教 頭 : 三 浦 雄 司 職員数: 53名 教員数: 37名 児童数: 587名 学級数: 23 創立: 昭和41年4月1日	〒015-0014 由利本荘市石脇字山ノ神11 TEL:0184-22-1420 FAX:0184-24-2260 U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/shinzan-es/ E-mail : sinzan-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】	生きる力を身に付け、自らの未来をひらこうとする新山健児の育成 ～おもいやる子・かんがえる子・きたえる子～	【これまでの主な業績・実績】
【経営の重点】 (1) 気付き力・協働する力・調整する力の育成 (2) 学びの自覚(問いをもち、求めて学ぶ)を支える授業づくり (3) 学び合い磨き合う学年部体制と教師力の向上 (4) 家庭や地域とともに歩む開かれた学校づくり		R1 拠点校・協力校英語授業改善事業公開研究会 第17回東北学童軟式野球新人大会県大会優勝 R2 県学校関係緑化コンクール県知事賞受賞 R3 新山男子ミニバス第34回県ミニバス夏季大会優勝・第50回県ミニバス大会第2位 R4 新校舎(普通教室棟)完成セレモニー R5 由利本荘市授業実践研究会北ブロック授業公開 R6 新校舎(特別教室棟)完成
【研究主題】	確かな力が育つ学びの創造 ～問いをもち、求めて学ぶ姿を目指して～	
【研究の重点】 学びの自覚を支える授業づくり (1) 個の学びと協働的な学びが柔軟に関わり合う単元構想 (2) 子どもの問い、求める学びを支える手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 幼保小中連携による「育てたい力」の具体的取組系統表の活用 (2) 小・中連携による事業の推進(児童会・生徒会合同会議、あいさつ運動、歌声交流会、母校訪問)		[設置年月日:平成27年3月2日]
【特色ある教育活動】 (1) 地域の素材・人材を生かした活動(野菜づくり、うどんづくり、石川善兵衛の学習、カヌー教室、A I Uとの交流) (2) 気付き心・がまんする心・親切にする心を育む「気づきの清掃」		

	鶴舞小学校 校 長 : 阿 部 亨 教 頭 : 佐々木 洋 司 職員数: 39名 教員数: 24名 児童数: 343名 学級数: 17 創立: 明治6年12月12日	〒015-0885 由利本荘市水林 TEL:0184-22-1422 FAX:0184-22-1423 U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/tsurumai-es/ E-mail : tsurumai-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】	「誇り高く」 ～昔も 今も これからも～	【これまでの主な業績・実績】
【経営の重点】 (1) 確かな学力の育成 (2) 豊かな心と健やかな体の育成 (3) 家庭や地域と連携した学校づくりの推進 (4) 教師の力量を高める研修の充実		H25 創立140周年記念式典 H26 国立教育政策研究所教育～29 課程研究指定校事業 H28 県学力向上フォーラム会場校 H29 国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業 H30 斉藤憲三・山崎貞一奨励賞金賞 本荘由利発明工夫展学校賞 R1 オリンパス特別賞 R3 本荘由利発明工夫展学校賞 全県道徳研究大会会場校 文科省 拠点校・協力校英語授業改善事業 未来の科学の夢絵画展優秀賞 R5 創立150周年記念式典 R6 南ブロック授業実践研究会 人権の花
【研究主題】	学びをつなぐ授業の構築	
【研究の重点】 (1) 生活科・総合的な学習の時間を核とした教科横断的な単元の構想 (2) 他者と関わりながら思考を深める学び合いの手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の「人、こと、もの」とつながる教育活動の充実 (2) こども園、中学校、ゆり支援学校、関係機関との連携		[設置年月日:平成27年5月28日]
【特色ある教育活動】 (1) 学年担任制の継続と進化 (2) 水林の鶴小さよならプロジェクト、新鶴小へ向けてGO!プロジェクトの推進		

	尾崎小学校	〒015-0074 由利本荘市桜小路1 TEL:0184-24-1236 FAX:0184-24-1237
	校 長 : 東海林 澄 子 教 頭 : 佐々木 紀 子 職員数: 50名 教員数: 29名 児童数: 493名 学級数: 20 創立: 平成3年4月4日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/ozaki-es/ E-mail : ozaki@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 のぞみ豊かに たくましく とともに伸びよう 尾崎の子		【これまでの主な業績・実績】 H28 女子80MH全国大会出場 H29 全国児童才能開発コンテスト科学部門学校奨励賞受賞 H30 PTA広報紙全国奨励賞受賞（3年連続） 全国青少年読書感想文コンクール学校賞受賞 R1 タイ王国学校訪問 R2 外国語・外国語活動公開 R3 創立30周年記念事業 R4 県国語教育本荘由利大会 R5 吹奏楽部東北大会出場 R6 女子コンバインドA全国大会出場 吹奏楽部東北大会出場
【経営の重点】 (1) 居場所ある学級づくり・信頼される学校づくり (2) 「分かる」「できる」喜びに満ちあふれた授業づくり (3) 「豊かな心」を育む体験活動等の充実 (4) 安全・安心な学校生活の実現		
【研究主題】 確かな学力を獲得する子どもの育成 ～主体的に学びをつないで、ともに高まろうとする姿を目指して～		
【研究の重点】 (1) 子どもを支え、主体性を伸ばす単元構想 (2) 深め、広げる学び合いの手立て		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の教育力を生かした活動の充実（クラブ活動・ふるさと教育・キャリア教育） (2) 地域でのあいさつ運動の推進（小・中学校合同あいさつ運動）		
【特色ある教育活動】 (1) 主体的・計画的に家庭学習を行う「マイプランスタディ」の設定・充実 (2) 閉校に向けて、学校への感謝を表し、仲間との絆を深める児童会活動		

	子吉小学校		〒015-0041 由利本荘市薬師堂字堂ノ下93-2 TEL:0184-24-2990 FAX:0184-24-2991	
	校 長 : 中 西 郁 生 教 頭 : 小 池 郁 子 職員数: 26名 教員数: 14名 児童数: 166名 学級数: 8 創立: 明治7年4月5日		U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/koyoshi-es/ E-mail : koyosi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 ふるさとを愛し 明るい未来を切り拓く 子どもの育成 ～かしこく ゆたかに たくましく～			【これまでの主な業績・実績】 H27 6年男子児童80Mハードル全国大会出場 H28 人権啓発活動事業「人権の花」運動実施校 H28 6年女子児童走り幅跳び全国大会出場 R1 東ブロック公開授業研究会 R2 人権啓発活動事業「人権の花」運動実施校 R4 保健安全実践活動優秀校 R5 東ブロック公開授業研究会 R6 6年女子児童「税に関する絵はがきコンクール」東北六県法人会連合会優秀賞	
【経営の重点】 (1) 子どもの意欲と主体的な態度の向上 (2) 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成 (3) 開かれた学校づくり～家庭・地域との連携・協働～ (4) 教師の指導力の向上				
【研究主題】 共に学び合い、確かな学力を身に付ける 子どもの育成 ～主体的に、学びを深める姿を目指して～				
【研究の重点】 (1) 主体的によりよく課題解決するための見通しをもたせる工夫 (2) 自分の学びを確かめ、調整する振り返りの充実				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の自然、産業、歴史等を学ぶ「生活科」・「総合的な学習」の推進～発見！発見！由利本荘～ (2) 地域との交流と、地域への情報発信（ふるさと教育、キャリア教育に基づく活動、各種情報発信）			〔 設置年月日:平成27年2月1日 〕	
【特色ある教育活動】 (1) 思いやりの心を育てる縦割り班活動（なかよしタイム・縦割り班清掃） (2) 郷土の自然を知り、保全していこうとする環境教育の推進				

	小友小学校	〒015-0063 由利本荘市館前字後田20 TEL:0184-22-4017 FAX:0184-22-4071
【学校教育目標】 あすをひらく（あ「明るく」す「健やかに」心・思い・学びを「ひらく」）	校 長：加 賀 秀 和 教 頭：大 友 倫 子 職員数：22名 教員数：13名 児童数：107名 学級数：8 創立：明治7年3月19日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/otomo-es/ E-mail：otomo-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【経営の重点】 (1) 思いやりの心やたくましい心と体を育てる教育活動 (2) 主体的・対話的で深い学びの授業実践 (3) 教師の力量と組織力を高める研修 (4) 地域に開かれた学校づくり	【研究主題】 主体的に学び、共に高まり合う子どもの育成	【これまでの主な業績・実績】 R3 石沢小学校と統合し新生小友小学校スタート R4 「子ども見守り隊」県学校安全優良団体賞 県読書感想文コンクール秋田県教育長賞 柔整旗争奪全県柔道大会団体優勝、最優秀選手賞 R5 東北少年柔道大会団体優勝、最優秀選手賞 東北ブロック柔道交流大会団体第1位 R6 東北少年柔道大会優勝 北日本選抜学童軟式野球選手権優秀選手賞
【研究の重点】 (1) 対話を通して、思いを表現し考えを広げ深める学び合いの充実 (2) 「分かった」「できた」が実感できる手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成27年3月2日] (1) 小友・石沢両地区の地域人材、地域素材を生かした体験活動の充実 (2) 小友・石沢両地区諸団体との協働による取組の推進		
【特色ある教育活動】 (1) 異学年交流を基盤とした居場所づくり・絆づくりの取組の充実 (2) 地域に根ざしたふるさと教育・キャリア教育		

	矢島小学校	〒015-0404 由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4 TEL:0184-56-2069 FAX:0184-55-2721
【学校教育目標】 心豊かで、たくましく、自ら学ぶ子どもの育成 ～やさしい子、しんぼう強い子、すすんでまなぶ子～	校 長：佐々木 光 浩 教 頭：伊 藤 由紀子 職員数：22名 教員数：14名 児童数：118名 学級数：7 創立：明治6年12月7日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-es/ E-mail：yasima-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【経営の重点】 (1) 楽しく、安心して通える学級・学校づくり (2) 分かる授業・学び合い、高め合う授業の実践 (3) 豊かな心を育み、子どものよさを伸ばす教育活動の推進 (4) 子どもと向き合い、一人一人を大事にした生徒指導の充実 (5) 学校運営協議会を核とした地域連携・協働の推進	【研究主題】 確かな力を身に付け、豊かに学ぶ子どもの育成 ～進んで学びをつなぐ子どもの姿を目指して～	【これまでの主な業績・実績】 H27 「元氣な由利の郷づくり」表彰 H28 「地域学校協働活動」文部科学大臣表彰 H29 「県安全・安心まちづくり功労者」「県学校安全優良団体」表彰 R2 「本荘由利未来の科学ゆめ絵画展」学校賞 R4 租税教育推進校表彰 R5 「本荘由利未来の科学ゆめ絵画展」学校賞 創立150周年 R6 新校舎移転（小中高一体型校舎） 創立150周年記念式典
【研究の重点】 (1) 主体的に学習に臨むための手立て (2) 考えを広げたり深めたりするための手立て キーワード「つなぐ・つなげる・つながる」学び		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成24年9月13日] (1) 「地域力を活かした学校づくり、学校力を活かした地域づくり」を目指した地域連携・協働の推進 (2) 『感動・学び・ふるさと』をテーマとした、「ひまわり活動」の推進		
【特色ある教育活動】 (1) 学校・地域で取り組む、「ひまわり活動」を中心としたキャリア教育の実践 (2) 矢島小・中・高の連携による学習指導・学校行事・地域貢献活動等の実践		

	岩城小学校	〒018-1215 由利本荘市岩城赤平字新鶴巻4 TEL:0184-62-5030 FAX:0184-74-2229
	校長：齊藤千也 教頭：小林正明 職員数：20名 教員数：13名 児童数：153名 学級数：8 創立：平成26年4月1日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaki-es/ E-mail：iwaki-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子どもの育成 ～いのちを守る岩城小・われを磨く岩城小・きづいて動く岩城小～		
【経営の重点】 (1) ふるさと愛に満ちた子どもを育てるための「ふるさと・キャリア教育」の推進 (2) 課題意識をもって問いを発し、他者と積極的にかわり学びを深め、実社会で活用できる学力の育成 (3) 特別支援教育及び道德教育、生徒指導の充実 (4) コミュニティ・スクールの推進		【これまでの主な業績・実績】 H26 開校・コミュニティ・スクール指定 H27 学校図書館教育研究大会公開 H28 全国コミュニティ・スクール研究大会第1分科会発表 H30 文部科学省委託地域連携安全・安心推進事業 R1 文部科学省委託「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究」(～R2) NIE事業(～R3) 全国陸上競技大会出場 R5 旧藩祭・お茶会体験・乗船体験 2023年度秋田県NIE研究会発表 R6 創立10周年記念事業挙行 海事関係功労者表彰 全国陸上競技大会出場
【研究主題】 主体的に考え、学び合う子どもの育成 ～学ぶ楽しさや手応えを実感できる授業づくりを通して～		
【研究の重点】 (1) 子どもと学習対象をつなぐ手立ての工夫 (2) 学びを広げ、深めるための手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成26年10月1日] (1) 学校・家庭・地域間での目標・ビジョンの共有による学校運営の実現 (2) 豊かな自然や地域の力を生かしたふるさと愛にあふれる子どもの育成		
【特色ある教育活動】 (1) 道川・亀田・松ヶ崎それぞれの歴史や伝統文化を大切にした教育活動の推進及び地域人材の積極的な活用 (2) 縦割り活動による主体性と協調性の育成		

	由利小学校	〒015-0341 由利本荘市前郷字金神110 TEL:0184-32-8171 FAX:0184-53-2013
	校長：黒田和広 教頭：鈴木智王 職員数：22名 教員数：11名 児童数：127名 学級数：8 創立：平成16年4月1日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yuri-es/ E-mail：yuri-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 人間性豊かで 知性に富み たくましく生きる子どもの育成		
【経営の重点】 (1) 豊かな心を育む指導の充実 (2) 確かな学力の定着を図る学習指導の充実 (3) 健康でたくましい心と体の育成 (4) 開かれた学校づくりの推進		【これまでの主な業績・実績】 H24 科学ゆめ絵画全国展入賞 H26 開校10周年記念式典実施 H27 外国語教育強化地域拠点事業プレ公開研開催 H28 外国語教育強化地域拠点事業公開研開催 H29 外国語教育強化地域拠点事業公開研開催(最終年度) 文部科学大臣優秀教職員団体賞受賞 R1 子ども見守り隊の発足 R5 21世紀型スキルの育成に関する国際教養大との共同研究を開始 R6 開校20周年記念式典実施
【研究主題】 自ら考え 共に学び合う子どもの育成		
【研究の重点】 (1) 「一人学び」と「対話学び」の工夫 (2) 学びをつなぐ単元計画の工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成26年10月1日] (1) 「地域の教育力」を生かした豊かな学習・体験活動の実施 (2) 関係機関との連携による「地域に学ぶ」「地域と触れ合う」活動の充実		
【特色ある教育活動】 (1) 毎日の縦割り清掃を中心とした「縦割り活動」の計画的実施 (2) 地域人材の積極的な活用による教育活動の推進		

	西目小学校	〒018-0604 由利本荘市西目町沼田字新屋下37-1 TEL:0184-33-2305 FAX:0184-33-3513
	校 長 : 戸賀瀬 百合賀 教 頭 : 齋 藤 竜 太 職員数: 31名 教員数: 17名 児童数: 199名 学級数: 11 創立: 明治7年4月7日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/nishime-es/ E-mail : nishime-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ふるさとに学び、主体的にたくましく生きる子どもの育成		【これまでの主な業績・実績】 H27 創立140周年記念事業 全国陸上大会出場 (男子400MR、女子ソフトボール投げ) H28 アクティブラーニング研究フィールド校 全国陸上大会出場 (高跳び) H29 文部科学大臣教職員組織表彰 新たな学びに関する実践フィールド校公開研究会 R 1 地域学校協働活動文部科学大臣表彰 文部科学省委託「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究 (～R 2)」 R 3 全国陸上大会出場(男子コンバインドA) R 4 東北生活科・総合的な学習教育研究会公開研究会 R 5 税に関する絵はがきコンクール 東北・秋田県優秀賞 R 6 創立150周年記念事業
【経営の重点】 (1) 確かな学力と高い志を育てる教育の充実 (2) 心と体を育み自立を支える教育の充実 (3) 地域と共に取り組む多様な教育の展開		
【研究主題】 つながり合う学びの創造		
【研究の重点】 (1) 学びを拡げる単元構想の工夫 ・子どもの思いや願いを叶える個別最適な学び、自由進度学習、個人探究等 (2) 学びを深める手立ての工夫 ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域ぐるみの「あいさつチャレンジデー」実施 (2) 中学生や高校生、地域の団体等との協働による体験活動		
【特色ある教育活動】 (1) 西目の「人・もの・こと」と関わりながら学ぶふるさと学習 (2) カリキュラム・マネジメントの視点を基にした子ども主体の学習		

	鳥海小学校	〒015-0504 由利本荘市鳥海町上川内字西野14-1 TEL:0184-27-6311 FAX:0184-57-2700
	校 長 : 吉 田 哲 哉 教 頭 : 菊 地 祥 子 職員数: 22名 教員数: 14名 児童数: 87名 学級数: 8 創立: 平成25年4月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/chokai-es/ E-mail : chokai-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 きらり輝く 鳥海の子ども ～明るく かしこく たくましく～		【これまでの主な業績・実績】 H25 開校式 H26 県PTA連合会団体表彰 全国陸上大会女子走幅跳出場 国民文化祭「獅子舞フェスティバル」出演 H28 ジュニアオリンピックカップ(スキー)出場 H29 県学校農園展審査員特別賞受賞 H30 市文化財保護奨励賞受賞 県学校農園展家の光協会長賞受賞 全国陸上大会男子ジャベリックボール投げ出場 キャリア教育文部科学大臣表彰受賞 R1 東北へき地教育研究大会秋田大会 R5 全国陸上競技大会6年男子100m出場 創立十周年記念式典・記念講演 R6 県ICTを活用した授業力向上事業モデル校指定 JAET学校情報化優良校認定
【経営の重点】 ～一人一人の学びの保障～ (1) 自己有用感を高める学級経営 (2) ユニバーサルデザインの視点による教育活動の推進 (3) 「小中連携」「地域密着」を重視した「地域と共にある学校」づくり (4) 学び磨き合う職員体制と同僚性の保持・向上		
【研究主題】 他者との関わりを通して、学びを深めていく子どもの育成 ～一人一人が主役の授業づくり～		
【研究の重点】 (1) ねらいを共有し、子どもとつくり上げる単元の学び (2) 学びの自覚化を図り、一人一人の「わかった」「できた」を目指す手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域人材を生かした学習支援ボランティアの充実 ～そば・農業の名人、民俗芸能保存会、読み聞かせ、キビーなど～ (2) 地域の伝統を受け継ぐ総合的な学習～民俗芸能活動(天神あやとり・前ノ沢太鼓・鳥海獅子舞)		
【設置年月日: 平成26年12月25日】		
【特色ある教育活動】 (1) 鳥海小・中の「つながり・かかわり」を密にした9年間の教育課程の編成と運用 (2) ふるさと鳥海をフィールドにした体験活動の実施(そばづくり・名産品づくり・民俗芸能活動)		

	東由利小学校		〒015-0201 由利本荘市東由利法内字宮ノ前243 TEL:0184-69-2500 FAX:0184-69-2501	
	校 長：大 庭 珠 枝 教 頭：丹 野 紋 子 職員数：21名 教員数：12名 児童数：79名 学級数：8 創立：平成23年4月1日		U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-es/ E-mail：higashiyuri-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 夢いだし 花を咲かそう 東由利の子 ～よりよく生きる力を～			【これまでの主な業績・実績】 H23 遠藤章博士との交流 H24 保健安全実践活動優秀校 R1 県少年少女陸上競技大会男子コンバインド A優勝 全国大会出場 R2 県小学生バドミントン選手権 女子5年ダブルス優勝 R3 創立10周年記念集会 R5 本荘由利小学校陸上競技大会 男子4年100m第1位 県スポ少競技別スキー交流会 アルペン競技大回転3年男子第1位 R6 県学校歯科保健表彰優秀賞 (12回連続入賞H30優良賞R2中止) 県少年少女陸上競技大会 男子5年100m優勝 全国大会出場	
【経営の重点】 (1) 知の花を咲かせる授業実践（学びに向かう力、豊かな表現力） (2) 創造の花を咲かせる体験活動の充実（チャレンジする心、創意工夫） (3) 絆の花を咲かせる主体的活動の推進（さわやかなあいさつ、認め合い、助け合い） (4) 地域に開かれ、信頼される学校づくりの推進（地域素材を活用した活動）				
【研究主題】 自ら考え、共に学び合う子どもの育成 ～学びをつなぐ授業づくりを通して～				
【研究の重点】 (1) 「伝える」ことへのアプローチ ～考えを表現し伝える力を高めるための手立て～ (2) 「学び合う」ことへのアプローチ ～新たな気づきや発見、考えを深めるための手立て～ (3) 「分かった」「できた」へのアプローチ ～学習内容の理解・定着を図るための手立て～				
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成26年12月1日] (1) 小中PTA意見交流会（平成27年度より年1回開催 小・中学校の保護者及び教職員、地域の方々、児童・生徒） (2) 小・中合同駅伝大会（平成27年度より毎年10月に開催）				
【特色ある教育活動】 (1) 地域素材を活用した豊かな教育活動と縦割り活動等での絆づくりによる「ふるさと東由利」教育の推進 (2) 学校歯科医・行政・家庭が連携したむし歯予防教育の推進				

	岩谷小学校	〒018-0711 由利本荘市岩谷町字十二柳2 TEL:0184-65-2220 FAX:0184-65-3928
	校 長：佐藤光典 教 頭：安保朋子 職員数：25名 教員14名 児童数：135名 学級数：8 創立：明治7年11月7日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaya-es/ E-mail：iwaya-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 自律～いきいき わくわく やさしく～		【これまでの主な業績・実績】 H26 県人権標語コンテスト最優秀賞 H28 由利本荘市授業実践研究会 北ブロック授業公開 H29 環境省主催「子どもホタルン ジャー2017」審査員特別賞受賞 H30 全県陸上競技大会出場 男子400mR第4位 第55回全国児童才能開発コンテスト 科学部門「学研賞」及び「学校奨励賞」 環境省主催「子どもホタルン ジャー2018」水環境保全賞 R1 由利本荘市授業実践研究会 北ブロック授業公開 R3 「人権の花」運動実施 R6 創立150周年記念式典
【経営の重点】 「自律」とは、自ら考え、判断し、行動する力のこと。 「自律する力」を、「いきいき」「わくわく」「やさしく」の3つの柱を通じて育む。 (1) 「いきいき」(成長保障)子どもたちの成長を支える教育環境の整備 (2) 「わくわく」(学力保障)子どもたちの主体性を育む授業改善 (3) 「やさしく」(満足保障)心豊かな人間関係の構築		
【研究主題】 主体的に学ぶ子どもの育成		
【研究の重点】 (1) 子どもが楽しいと実感できる授業づくり〈授業改善の方向性〉 (アウトプット、自己決定、協働の場や機会の充実) (2) 学習を支える取組 (3) 生徒指導の視点を生かした授業づくり		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の方と登校し、地域にあいさつの輪を広げる(岩谷地域安全・安心見守り隊、小中合同あいさつ運動) (2) 地域の先生と学ぶ(大内めぐり、クラブ、冬休み学習会)		
【特色ある教育活動】 (1) 子どもたちの思いや考えを生かす児童会活動 (2) 学校・家庭・地域・関係機関が協働する特別支援教育		【設置年月日：平成26年7月1日】

	大内小学校		〒018-0855 由利本荘市松本字小及位野78 TEL:0184-66-2010 FAX:0184-66-2092	
	校長：遠藤 奈美 教頭：伊藤 努 職員数：17名 教員数：10名 児童数：76名 学級数：7 創立：平成28年4月1日		URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/ouchi-es/ E-mail：ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成			【これまでの主な業績・実績】 H28 NIE実践校指定 H29 県共同募金会長表彰 県種苗交換会学校農園展 優良賞 県学校関係緑化コンクール 学校環境緑化の 部東北森林管理局長賞 NIE 新聞きりぬぎコンクール 学校賞 いっしょに読もう！新聞コンクール 学校奨励賞 保健安全実践活動優秀校 H30 保健安全実践活動優秀校 県児童生徒美術展話題賞 本荘由利ミニバスケットボール大会 男子優勝 R1 保健安全実践活動優秀校受賞(4年連続) R4 由利本荘市北ブロック授業研究会 R5 「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰 R6 由利本荘市授業実践研究会南ブロック授業公開	
【経営の重点】 (1) 主体的に学び合う授業づくり・集団づくり (2) 豊かな心を育む教育の充実 (3) たくましい心身を育む教育の充実 (4) 地域に開かれた学校づくりの推進				
【研究主題】 自ら学び、共に高め合う子どもの育成				
【研究の重点】 (1) 子どもの問いや思いに応じた学びの展開 (2) 考えを共有し、深め合う学び合いの充実				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域を愛し、大切に作る心を培う体験活動（米作り、菜園等） (2) 大内地区の伝統文化を学ぶふるさと学習				
【特色ある教育活動】 (1) 異学年交流（縦割り活動）による心の教育の充実 (2) 体験的な活動を通じた地域交流とキャリア教育の推進				

(2) 中学校

	本荘北中学校	〒015-0014 由利本荘市石脇字山ノ神11-304 TEL:0184-22-0321 FAX:0184-23-2778 校 長 : 菊 地 一 弘 U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honkita-jh/ 教 頭 : 佐々木 綾 子 E-mail : honkita-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp 職員数: 36名 教員数: 26名 生徒数: 360名 学級数: 14 創立: 昭和22年5月2日
【学校教育目標】	「夢をもち、志高く」 校 是 : 自 主 協 力 向 上	【これまでの主な業績・実績】 H29 県総体サッカー部初優勝 東北大会出場 男子バスケットボール部 東北大会出場 創立70周年記念事業 R1 文部科学省指定「拠点校・協力校英語授業改善事業」 R3 校舎大規模改修完了 R4 県総体サッカー部優勝 東北大会出場 R5 女子卓球部東北大会出場 R6 県総体サッカー部優勝 東北大会出場 県総体女子卓球部団体優勝 東北大会出場
【経営の重点】 (1) 安全で安心できる学校～生徒が互いに認め合う受容的な人間関係づくり (2) 学びの場としての学校～互いに高め合い学びに向かう学習集団づくり (3) 成長の場としての学校～一人一人に寄り添った生徒理解 (4) 信頼に応える学校～保護者・地域の協力を得るための情報発信		
【研究主題】 学び合いを通して、自己の変容を自覚できる生徒の育成 ～生徒指導の視点を生かして～		
【研究の重点】 (1) 自己存在感のある学び合いを構築する (2) 学びの自覚に自己決定を生かす (3) 学習集団の規範意識を高める		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 小・中・地域連携によるあいさつ運動・クリーンアップ活動 (2) 幼保・小・中連携による「育てたい力」の具体的取組系統表の活用と確かな学力の向上		[設置年月日: 平成26年10月1日]
【特色ある教育活動】 (1) 三大行事(大運動会・北中祭・合唱コンクール)における縦割り活動を通じた生徒の自治能力の向上 (2) 生徒指導の視点を生かした日常的な「授業改善」の充実		

	本荘南中学校	〒015-0885 由利本荘市水林466 TEL:0184-22-7153 FAX:0184-22-7154 校 長 : 相 庭 俊 一 U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honminami-jh/ 教 頭 : 齊 藤 京 子 E-mail : honminami-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp 職員数: 40名 教員数: 22名 生徒数: 276名 学級数: 11 創立: 昭和35年4月1日
【学校教育目標】	ゆたかに たくましく ～なりたい自分になるために、自分で考えて、責任をもって行動する南中生～	【これまでの主な業績・実績】 H29 全日本中学選手権競漕大会 男子ダブルスカル優勝 R2 創立60周年記念誌発行 R3 文部科学省指定「拠点校・協力校英語授業改善事業」 文部科学省指定「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」 日本学生科学賞旭化成賞 (科学部 松葉班) R4 日本学生科学賞入選二等 (科学部 ネジっ子班) R5 日本学生科学賞入選二等 (科学部 ネジっ子班) (科学部 Board班) R6 市南ブロック公開授業研究会 全県少年野球大会 第3位
【経営の重点】 (1) 安全・安心な風土の醸成 (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (3) 教職員の資質能力の向上と働き方改革の推進 (4) 開かれた学校と信頼される学校づくりの推進		
【研究主題】 成長を実感するために、自ら考え、自ら行動する生徒の育成 ～CCRの往還を生かした授業実践に向けて～		
【研究の重点】 (1) 学習する目的・意義・よさの明確化 (2) 見通しをもてる導入の工夫と自ら判断したり表現したりする場の設定 (3) 協働的な学び合いのための工夫と成長を実感できる振り返りの実施		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域と一体となったあいさつ運動の展開 (2) 地域に開かれた学校づくりの推進(ホームページ等による情報発信、スクールカレンダーの配付)		[設置年月日: 平成27年3月10日]
【特色ある教育活動】 (1) 生徒の思考力・表現力等を育てる授業改善 (2) 「本物に触れる」専門家を招いての授業		

	本荘東中学校	〒015-0041 由利本荘市薬師堂字境橋77 TEL:0184-27-2311 FAX:0184-27-2315
校長：清野太樹 教頭：相庭隆弘 職員数：39名 教員数：28名 生徒数：330名 学級数：15 創立：平成17年4月1日		URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honhigashi-jh/ E-mail：honhigasi-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 心豊かにたくましく 共に高まり合う生徒の育成		【これまでの主な業績・実績】 H30 全日本アンサンブルコンテスト東北大会木管八重奏銀賞 東北中学校ボート大会男子シングルスカル第1位 R3 全県少年野球大会 優勝 東北中学校野球大会 Aブロック第1位 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級優勝 中央地区吹奏楽コンクール最優秀賞 人権作文県大会 最優秀賞 R4 秋田県中学校柔道大会 女子個人48kg級優勝 中央地区吹奏楽コンクール最優秀賞 R5 東北中学校水泳大会 女子100m背泳ぎ第3位 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級準優勝 県中学校ソフトテニス大会 男子団体第3位 R6 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級優勝 全国中学校柔道大会 男子個人50kg級5位 科学の甲子園ジュニア全国大会出場
【経営の重点】 育てたい資質・能力 主体性・協調性・自律性 (1) 豊かな人間性と人権感覚、たくましく生きる心と体の育成 (2) 確かな学力の育成、教科を学ぶ魅力を感じる授業 (3) 同僚性に富み、共に学び共に進もうとする教師集団の形成 (4) 家庭や地域との連携を密にした信頼される学校づくり		
【研究主題】 主体的に学び、共に高まり合う生徒の育成 ～学びをつなげるアウトプット活動を通して～		
【研究の重点】 (1) 学びを自分のものにするアウトプット活動 (2) 学び合うよさを実感できるアウトプット活動		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の人材・環境を生かした『古代米アート』の実践 ～J A秋田しんせいからの支援をいただいて～ (2) 地域の環境を生かした職場体験の実施		[設置年月日：平成27年3月2日]
【特色ある教育活動】 (1) 校は「真・善・美」に共鳴し、主体的・協働的に行動する生徒を育成する取組 (2) 「生活JASMI」「学習JASMI」をキーワードとして、生活・学習の両面で向上を図る生徒会主体の取組		

	矢島中学校	〒015-0404 由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4 TEL:0184-56-2062 FAX:0184-55-2131
	校 長 : 東海林 俊 介 教 頭 : 茂 木 章 子 職員数: 19名 教員数: 14名 生徒数: 66名 学級数: 5 創立: 昭和22年5月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-jh/ E-mail : yashima-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成		【これまでの主な業績・実績】 H21 全県少年野球準優勝 H21～24 ボランティア・スピリット賞受賞 H26 全県総体卓球女子団体優勝 東北総体卓球女子団体準優勝 卓球女子団体全国大会出場 H28 いのちの教育あったか エリア事業指定 H29 学校創立70周年記念式典 R 1 中高連携10周年記念事業 市PTA連合会研究集会開催 R 3 全国中学校剣道大会 男子個人第3位 R 5 全県総体卓球男子団体優勝 科学の甲子園ジュニア全国大会出場 R 6 男子剣道部地区大会優勝5連覇
【経営の重点】 (1) 【学力の保障】確かな学力の育成 (2) 【成長の保障】豊かな人間性と、たくましく生きる心と体の育成 (3) 【礼儀・礼節の充実と地域連携】家庭、地域、他校種との連携をふまえた学校経営		
【研究主題】 確かな学力を身に付けた矢中生の育成 ～分かる・できる授業を通して～		
【研究の重点】 (1) 主体的な学び合いのコーディネート (2) 言語活動の充実と学習スキルを高める支援		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域行事への参加（矢島茶会、八朔祭り、矢島カップサイクルレース） (2) 矢島中三道教育の実践（全校書道、全校剣道「修練の刻」、茶道教室）		
【特色ある教育活動】 (1) 小・中・高連携による学習指導・特別活動・地域貢献活動等の実践 (2) 地域の伝統文化を学ぶ三道教育（剣道・書道・茶道）		

	岩城中学校	〒018-1305 由利本荘市岩城二古字向村20-1 TEL:0184-73-2212 FAX:0184-73-3550
	校 長：松 橋 寛 樹 教 頭：石 川 智 樹 職員数：17名 教員数：13名 生徒数：79名 学級数：5 創立：昭和57年4月1日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaki-jh/ E-mail：iwaki-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 人間性を磨き たくましく生きる生徒の育成		【これまでの主な業績・実績】 H30 文部科学省委託地域連携安全・安心推進事業 国土交通大臣表彰 海をきれいにするための一般協力者の奉仕作業 R1 青少年対友好交流団来校 R3 全日本中学生バドミントン選手権男女各1名出場 第43回少年の主張全国大会 県予選最優秀賞 全国努力賞 創立40周年記念集会・講演会 R4 第81回全国教育美術展 秋田地区審査特選1名、入選1名 全国審査特選2名 東北中学校バドミントン大会女子1名出場 R5 市北ブロック公開授業研究会 いわき市内郷第二中学校との交流 タイバソックスクリスタルカレッジとの交流 R6 東北中学校バドミントン大会女子1名出場
【経営の重点】 (1) 居心地のよい学校づくり (2) 学ぶ喜びを感じ、確かな学力を身に付ける指導 (3) 生徒指導及び特別支援教育の充実 (4) 礼節を重んじ、思いやりの心を育む心の教育の充実		
【研究主題】 学ぶ喜びを感じ、確かな学力を身に付ける生徒の育成 ～見通しをもち、主体的に課題を解決する活動を通して～		
【研究の重点】 (1) 見通しをもち主体的に活動させるための工夫 (2) 「学ぶ喜び」を実感できる活動の充実 ・岩中「学習の流れ」の実践 ・主体的な学びへの支援		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域人材・素材・資源の積極的、効果的活用 (2) 「意和気チャレンジプラン」の推進と小・中の連携推進		
【特色ある教育活動】 (1) 岩中三本柱「全校武道」「黙想の時間」「自問清掃」 (2) コミュニケーション面談 岩中タイム		[設置年月日：平成26年7月1日]

	由利中学校	〒015-0341 由利本荘市前郷字根堀台39 TEL:0184-53-2526 FAX:0184-53-3437
	校 長：柳 原 健 一 教 頭：齊 藤 智 行 職員数：21名 教員数：11名 生徒数：81名 学級数：5 創立：昭和41年4月1日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yuri-jh/ E-mail：yuri-jhs@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 自ら学び 心身を鍛える 感性豊かな生徒の育成		【これまでの主な業績・実績】 H29 文部科学省「英語教育強化地域拠点事業」公開研究会 R2 保健安全実践活動優秀校 同窓会オンライン交流会実施 R3 保健安全実践活動優秀校 R4 保健安全実践活動優秀校 R5 保健安全実践活動優秀校 東日本吹奏楽大会銀賞 東北吹奏楽コンクール金賞 県吹奏楽コンクール金賞 県秋季ソフトボール大会優勝 R6 保健安全実践活動優秀校 東北総体ソフトボール大会準優勝 (全国大会出場)
【経営の重点】 (1) 豊かな心の育成 ～思いやりの心と豊かな感性を育成する教育活動の推進～ (2) よりよい人間関係の醸成 ～生徒指導の機能を生かした集団づくり～ (3) 確かな学力の育成 ～学びをつなげる場の工夫と自己有用感の育成～ (4) たくましく生きる力の育成 ～安全・安心な生活とキャリア教育の推進～ (5) 特別支援教育の充実 ～子ども一人一人に応じた教育の充実～		
【研究主題】 学びをつなぎ 未来につながる ～生徒と共につくる深まりのある授業を目指して～		
【研究の重点】 (1) 「学びをつなげる」場の工夫 (2) 自ら学ぶ力を育てる振り返り活動の充実		
【コミュニティ・スクールの推進】		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の教育力を最大限に学校運営に反映させるための、学校運営協議会の効果的活用 (2) 地域の人材を活用した特色ある教育活動 ～由利町音頭講習会・同窓会入会記念講演会など～		
【特色ある教育活動】 (1) 自己有用感の育成を通じた基礎・基本の確実な定着を図るための取組 (2) 「総合的な学習の時間」を中核とした課題別学習		

	西目中学校	〒018-0602 由利本荘市西目町出戸字浜山6-107 TEL:0184-33-2304 FAX:0184-33-4199
	校 長：三 嶋 宏 吾	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/nishime-jh/
	教 頭：佐々木 利 裕	E-mail：nisime-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
	職員数：22名 教員数：18名 生徒数：126名 学級数：8 創立：昭和22年5月1日	
【学校教育目標】	夢を力に 立志三訓「希望」「友情」「鍛練」	
【経営の重点】	「創造力」の育成を基盤としたカリキュラム・マネジメント 「希望」地域に根ざしたキャリア教育・生き方教育の推進 「友情」自他を尊重する心の醸成、人権教育 「鍛練」心身を鍛え挑戦しようとする人材の育成 - 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 - 未来をつくるSDGsを取り入れた教育の推進	
【研究主題】	確かな学力の向上を図る学習指導の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点による教育活動～	
【研究の重点】	- 生徒が自らの学びを自覚する手立ての工夫 - 生徒が主体的に学ぶ単元構想の工夫	
	【コミュニティ・スクールの推進】	
	〔 設置年月日：平成25年11月14日 〕	
	- 実社会との接点を重視した「社会に開かれた教育課程」の編成 - 開かれた学校のための情報発信（校区カレンダー全世帯配付、学校便りの小学校6年生保護者への配付）	
	【特色ある教育活動】	
	- 継続的な進路指導の実施による、進路意識の高揚 ～2年生徒による少年式の実施～ - 本校で育てたい資質・能力育成のためのカリキュラム・マネジメントの推進	

	鳥海中学校	〒015-0504 由利本荘市鳥海町上川内字西野108 TEL:0184-57-2309 FAX:0184-57-2875
	校 長：伊 藤 淳	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/chokai-jh/
	教 頭：石 垣 和 寿	E-mail：chokai-jh@edu.city.yurihonjo.lg.jp
	職員数：17名 教員数：13名 生徒数：36名 学級数：4 創立：平成11年4月1日	
【学校教育目標】	心ひとつに 明日を拓く ～豊かに たくましく 支え合って～	
【経営の重点】	- 学びの自立…授業改善と学力向上－生徒が自覚できる授業へ－ - 心の自立…心の居場所・絆づくり－学校が心の安全安心な場所に－ - 体の自立…体力向上と健康づくり－生涯にわたってたくましく－ - 将来への自立…連携と貢献－地域に根ざした学校に「チーム鳥海」の充実－	
【研究主題】	主体的・対話的に学び、確かな学力を身に付ける生徒の育成 ～「引き出す・ひろう・つなげる」コーディネートを通して～	
【研究の重点】	「引き出す・ひろう・つなげる」コーディネートの実践 - 主体的に学ぶための「課題設定」の工夫 ・必要感のある課題の設定 ・「なぜ」を引き出す導入の工夫 ・まとめとの整合を図った、見通しのある展開 - 対話的に学ぶための「教師のコーディネート」の工夫 ・学習形態の工夫 ・ICT機器の利用 ・自己の成長の認識 ・ゆさぶり、切り返し	
	【コミュニティ・スクールの推進】	
	〔 設置年月日：平成26年12月25日 〕	
	- 学校運営協議会の充実（地域活性化につながる「事例発表」「意見交流」等の実施） - 地域の教育力活用（民俗芸能 自然史・郷土史体験学習 福祉体験学習 ジオパーク探検隊）	
	【特色ある教育活動】	
	- 鳥海小学校との連携（小中合同あいさつ運動の実施 小中合同運動会と学校祭の実施） - 郷土愛の醸成（横笛の技能習得 玉田溪谷散策 地域の祭典参加 キバナソメイ植栽活動）	

	東由利中学校		〒015-0211 由利本荘市東由利老方字台山85 TEL:0184-69-2410 FAX:0184-69-2431	
	校 長 : 菊 地 邦 彦 教 頭 : 菊 地 貴 子 職員数: 20名 教員数: 12名 生徒数: 39名 学級数: 5 創立: 昭和44年4月1日		U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-jh/ E-mail : higashiyuri-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 志を高く 校訓「英知」「創造」「共生」			【これまでの主な業績・実績】	
【経営の重点】 (1) 生徒一人一人の安全・安心の保障 (2) 日々の授業改善と「表現力」の育成 (3) 保護者・地域と協働で生徒の成長を支える学校づくり			R 4 県総体 陸上競技大会 男子四種競技 優勝 東北陸上競技大会出場 全県秋季大会 準優勝 バドミントン女子団体 第3位 バドミントン女子ダブルス R 5 全県総体 第3位バドミントン女子ダブルス 秋田県活性化中学生選手権 審査員特別賞(大納川賞) 全県秋季バドミントン大会 女子団体戦 優勝 女子個人戦ダブルス優勝 R 6 地区春季大会 野球部 優勝 全県総体バドミントン大会 女子団体戦 第3位 女子個人戦ダブルス 優勝	
【研究主題】 生き生きと学ぶ心豊かな生徒の育成 ～主体的・対話的で深い学びに導くための教師の働きかけを通して～				
【研究の重点】 (1) 個別最適な学び・協働的な学びの充実を図る単元(題材)構想の工夫 (2) 「疑問」「興味」「多面的・多角的な思考」を促す課題設定の工夫 (3) 一人一人の学ぶ力を伸ばす評価の工夫				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域運営協議会、小中意見交流会、小中合同駅伝大会の開催 (2) 開かれた学校づくり、地域の活性化への貢献			[設置年月日:平成26年12月1日]	
【特色ある教育活動】 (1) C Sを活用した「ふるさとを愛し、ふるさとを支え、ふるさとを元気にする学校づくり」の推進 (2) 保護者・地域と一体となって生徒の成長を支える取組				

	大内中学校	〒018-0722 由利本荘市中館字堤台6 TEL:0184-65-2105 FAX:0184-65-3929
	校 長 : 須 田 昌 樹 教 頭 : 福 士 宏 之 職員数: 24名 教員数: 19名 生徒数: 127名 学級数: 7 創立: 平成27年4月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/ouchi-jh/ E-mail : ouchi-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 人間性豊かに たくましく生き抜く生徒の育成 ～「あいさつ日本一」への挑戦を通して行動力を育む～		【これまでの主な業績・実績】 R 2 WRO Japan 2020 on the Web 決勝大会 準優勝 第64回日本学生科学賞 入選一等 R 3 第65回日本学生科学賞 入選二等 学校賞 日本物理学会 J r、セッション 優秀賞 あきたプログラミングアワード ソフトウェア部門 優勝 学校関係緑化コンクール 県森林組合連合会会長賞 R 4 地区総体軟式野球 2 区 優勝 「税の作文」東北税理士会長賞 学校緑化コンクール 県緑化推進委員会会長賞 R 5 WRO Japan 2023 秋田県中央地区予選会 優勝 学校緑化コンクール 県花いっぱい運動の会会長賞 R 6 地区総体軟式野球 2 区 優勝 WRO Japan 2024 秋田県中央地区予選会 優勝
【経営の重点】 (1) 校訓「自立」「協調」「躍進」目指す生徒像を具現化する学校運営 (2) あいさつ日本一の取組を通じた「尊重し、支え合う学校風土」の醸成 (3) 生徒指導と学習指導の充実による生徒の生活・学習意欲の向上 (4) 保護者・地域と共に生徒の成長を支える学校づくり		
【研究主題】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指して ～「ゴール」を意識した探究学習の実践（1年次）～		
【研究の重点】 (1) 個別最適で協働的な探究学習の授業モデルの実践 (2) 生徒をゴールに導く授業展開の構築		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 保護者、地域と共に生徒の成長を支える学校づくり～生徒・教員・保護者・地域による学校評価を通して～ (2) 積極的な学校からの情報発信と連携による「地域に開かれ、地域に学び、地域に貢献する学校」		[設置年月日:平成27年10月1日]
【特色ある教育活動】 (1) 明るいあいさつの声が響き合い、一人一人が尊重され、個性を伸ばせる学校 (2) 地域に根ざしたキャリア教育の推進（協働的な学習の充実と発展による持続可能な地域づくりへの貢献）		

7 教育支援センター

1 運営の方針

多様化する教育課題に対応するために、児童生徒、保護者、教職員、学校を包括的・多面的に支援する。

- (1) 不登校児童生徒への学習支援、集団生活への適応、情緒の安定、基本的生活習慣の改善等のための支援を行う。
- (2) 教育相談の充実を図り、児童生徒、保護者、教職員の多様な悩みや問題に対応する。
- (3) 市内小・中学校における教育活動の充実を図るため、学校教育に関する諸調査・研究及び教職員の資質向上に役立つ研修等を行う。
- (4) 市内小・中学校における教育活動の充実を図るため、諸事業の企画と円滑な運営に努める。
- (5) 県立大学や企業等と連携した教育活動を推進し、由利本荘市の強みや特色を活かした独自の教育プランを研究する。

2 運営の重点と施策

- (1) 不登校児童生徒の学びの継続のため、適応指導教室での学習支援やタブレット端末等を活用した相談等の支援を行う。
- (2) 生徒指導主事や不登校対策担当教員等との連携を図りながら、各学校においてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが適切に活動でき、児童生徒の安心した学校生活及び適切な環境が構築されるよう、組織的な支援を行う。
- (3) 生徒指導や学校不適応等に関する相談活動の充実を図り、保護者の電話相談、来所相談等に対応する。
- (4) 指導主事及び教育支援センター指導員は、各学校との連携を密にしながら、学校運営や授業改善等への支援に当たる。
- (5) 教職員のキャリアに応じた研修の機会をもち、指導技術の向上や諸問題に対する適切な対応の在り方等に関する情報交換と研修を行う。
- (6) 調査・研究で得た結果を基礎資料として提供し、児童生徒の理解及び指導方法の改善、向上に資する。
- (7) 「ゆりほん I C T 子供の学びアップデートプラン」の推進をはじめとして、I C Tを活用した教育の推進を図る。
- (8) 県立大学や本荘由利産学共同研究センター、企業等と連携した I C T教育関連の講座等を実施し、「I C T教育のまちづくり」に向けた研究を推進する。
- (9) 科学に関する体験教室や英語体験活動等、児童生徒の学びへの興味・関心を高める事業を実施する。
- (10) コミュニティ・スクールに関する各団体の活動を支援するとともに、市連絡協議会を開催し、コミュニティ・スクールの一層の推進を図る。
- (11) 視聴覚教材・教具の活用を通し、学習効果を高める。

3 事業計画

- (1) 児童生徒支援に関すること
 - ① 適応指導教室（本荘ふれあい教室）の運営（開級日：週4日 月、水～金）
 - ② 不登校児童生徒へのオンラインによる学習支援・相談対応
 - ③ 学校訪問による児童生徒への学習支援・相談対応
- (2) 保護者支援に関すること
 - 電話相談、来所相談、訪問相談、オンライン相談
- (3) 教職員・学校支援に関すること
 - ① 学級経営や教科指導等に関する相談の実施
 - ② 教育支援センターだより「教育ゆりほんじょう」の発行
 - ③ 感染症など病休等による教員不在時の学校経営支援
 - ④ 市教職員研修会の協力（春季：オンライン、夏季：参集、冬季：オンライン）
 - ⑤ 各種研修会等の協力（初任者研修会、初期層研修会、I C T活用研修会、生徒指導研修会、特別支援教育研修会、学校図書館教育研修会、総合学力調査分析検討会）

(4) 教育の活性化に関すること

① ICTを活用した教育の推進

- ・「学校情報化優良校」認定への取組
- ・ホームページを活用した学校行事等の情報発信の推奨
- ・ICTコーディネーターによるICT機器の効果的活用等に関する情報提供
- ・タイピング競技会・検定への参加推進

② 学びへの関心を高める事業の実施

- ・児童生徒の主体的な研究や制作活動の成果を紹介する「科学作品展」の開催
- ・「自然科学体験教室」「プラネタリウム教室」「科学フェスティバル」の開催
- ・ジオパーク推進協議会との連携、活動支援
- ・大学等と連携した英語体験活動の実施

③ コミュニティ・スクールの推進に関すること

- ・市連絡協議会の開催
- ・教育支援センターだよりの発行による情報の共有

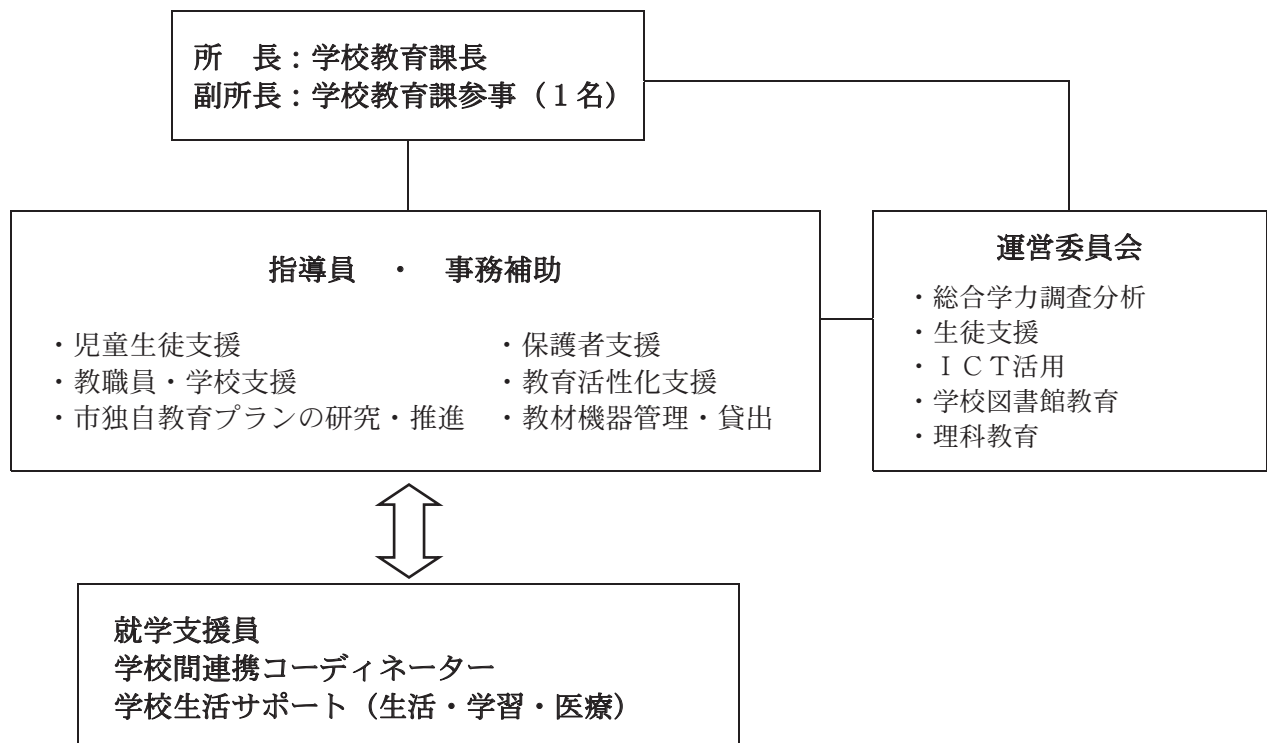
④ 視聴覚教材に関すること

- ・プロジェクターやアンプ等の視聴覚機材の管理・貸出
- ・横断幕・垂幕の制作受託

(5) 調査・研究に関すること

- 由利本荘市の強みや特色を活かした独自の教育プランの研究・推進
 - ・ICT教育関連講座の開催
 - ・産学共同研究センター・県立大学と連携した理科教育の推進

【教育支援センター運営組織図】



8 北部学校給食センター

1. 運営の方針

栄養バランスを考慮した安心・安全でおいしい給食の提供をする。

学校給食や食に関する指導を通して、食の大切さや感謝する心を育む。

2. 施設概要

- (1) 業務開始： 令和2年8月24日
- (2) 調理能力（最大食数）： 2,700食/日
- (3) 対象校： 新山小学校、鶴舞小学校、岩城小学校、岩谷小学校、大内小学校
本荘北中学校、岩城中学校、大内中学校
- (4) 調理食数： 約2,500食/日

3. 運営の重点と施策

- (1) 栄養の改善及び健康の増進
食と健康との関係に対する関心を高め、豊かな学校生活や望ましい食習慣の形成を図ろうとする心や態度を養う。
- (2) 衛生管理の徹底
「学校給食衛生管理基準」の順守、「秋田県版HACCP認証」の取得により、安心・安全でおいしい学校給食を提供する。
- (3) 食育の推進
「食育基本法」「学校給食法」に基づき、学校給食を食に関する指導の生きた教材として活用する。
- (4) 地産地消の推進
地場産物や郷土料理を取り入れた学校給食を提供する。
1月の学校給食週間では、秋田由利牛や地元食材などを取り入れた献立とする。
- (5) 視察研修、校外学習受け入れ事業の推進
北部学校給食センターを積極的に活用し、学校給食を生きた教材として、食に関する正しい知識や伝統的な食文化について理解を深める機会の場とする。

【秋田県食品自主的衛生管理認証制度】（秋田県 HACCP 認証制度）とは
秋田県が事業者には危害分析・重要管理点方式（以下「HACCP方式」という。）を用いて衛生管理を行うことを推進し、HACCP方式を用いて衛生管理を行っていることを認められる県内の施設を認証することにより、衛生管理の不備による食中毒等を防止することを目的としている。

学校給食は、HACCP方式に準じた学校給食衛生管理基準に沿って給食を提供しているが、客観的に認めてもらうことにより、さらなる衛生の徹底につながる。

令和4年2月28日、北部学校給食センターは、秋田県食品自主的衛生管理認証制度（秋田県版HACCP認証制度）による認証を取得した。

引き続き衛生管理を徹底し、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努める。



9 生涯学習・社会教育

◎ 基本目標

「学び続ける喜びと市民交流を通じた郷育きょういくの充実と

新たな生涯学習社会の創造」

学び続ける喜びと市民交流の楽しさを感じながら、地域の課題解決に主体的に取り組む自立した人づくりを目指すとともに、ふるさとの自然や歴史・文化を基調とした「郷育きょういく」の充実と、市民それぞれの学びの成果を地域づくりに活かせる生涯学習の推進を図る。

1 現状と課題

本市は、生涯学習・社会教育への効果的な取組を進めるため、市全体の取組として推進体制の構築と事業調整を行うとともに、生涯学習奨励室と各地域に設けた分室が生涯学習奨励員と連携し、学びの喜びを広め、市民の自主学習活動を推し進めてきたところである。また、多岐にわたる市民の学習要望に応えるため、社会的課題に対応した講座を開設し、学習機会の提供に努めてきた。これらの施策の実施にあたっては、事業評価制度の結果や市民からの幅広い意見・提言を踏まえながら、一層の充実に取り組んでいるところである。

長寿化と出生率の低下による人口構造の変化により、人口減少、高齢化率は高まっており、さらに「人生100年時代」を見据えて、高齢者だけに限らず、すべての世代の人々が、生涯にわたって学び、活躍できる環境を整備する必要がある。また、学ぶことで充実感を得て、豊かな人生へとつながり、地域全体が活性化していく生涯学習社会の実現を目指すことが求められている。

2 基本方針

地域に根ざした特色ある「郷育きょういく」を基調とし、公民館・図書館を学習活動の拠点として、自主学習の支援や講座等学習機会の充実と読書活動の推進に努める。また、地域の枠を越えた広域的な生涯学習の取組や、環境、防災、エネルギー等社会の課題の解決につながる学習機会の拡充、学習成果をコミュニティ活動に生かすための市民と行政の協働による事業を推進する。

学校教育との連携を重視し、「コミュニティ・スクール」を核として、地域とともにある学校づくりの推進に向けて、地域全体で学校を支え子どもたちを育てる活動の機会の地域のコミュニティ活動の一層の充実を図る。さらに、それらの活動を広く地域に周知するための広報活動を積極的に行い、学校・地域双方向の活動を支援する。

3 重点施策

① 生涯学習・社会教育推進体制の充実

- ・「第4次生涯学習推進・社会教育中期計画」は、上位計画である由利本荘市総合計画「新創造ビジョン」後期基本計画に合わせて1年間延長し、令和7年度までを計画期間とする。引き続き、中央公民館と中央図書館を拠点とした各地域とのネットワーク機能を最大限発揮できるよう、推進体制の整備を図るとともに、「市政や地域課題を学習する場の提供」や「自発的で自主的な学習活動への支援」、「デジタル化など社会の変化に対応した学習」など、施策の検証や評価等を踏まえた次期計画を策定する。

- ・公民館等の社会教育施設を拠点に、市全体の生涯学習的事業の調整と連携を図り、効果的な事業実施を進める。また、実施した事業について評価を行い、後の事業の計画・実施へ反映する。
- ・教育、雇用、観光、環境、健康、防災、鳥海山・飛島ジオパークや地域づくり推進等、社会課題に対応した「まちづくり宅配講座」のメニュー充実に取り組み、教育施策や市政への理解と関心を深めるとともに、生涯にわたる多様な学習機会の充実を図る。
- ・生涯学習奨励員を中心に自主学習への取組を広め、ボランティア等を活用した講座や事業等を展開し、誰もが学習に参加しやすい環境づくりを整備する。

② 学習環境の整備と自主学習の支援

- ・各教育機関、団体・グループ等との連携により学習情報を収集し、広報、市ホームページ及びSNS、CATVの活用やパンフレットなどを活用し市民へ情報提供を行う。学習サークル情報の把握に努め、市ホームページ等による情報提供を行うなど、学習活動を支援するための環境を整備する。
- ・公民館・図書館等の学習環境整備を進め、利用者サービスの改善を図るとともに、自発的な学習活動を支援する。
- ・県立大学等高等教育機関の教育機能を生かした、より専門的な講座開設など、市民の幅広い学習ニーズへの対応を図る。
- ・研修機会の確保充実等、生涯学習奨励員の資質向上と活動強化により、市民の学習意欲の更なる向上を図るとともに、個人や学習サークルが学んだ成果を発表する場の拡大を図る。
- ・障害のある人の生涯を通じた多様な学習を支える活動を支援するため、関係機関と連携のもと、持続可能な仕組みづくりと学習活動の支援に努める。障害の有無にかかわらずともに学び、生きる共生社会の実現に向けた啓発に努める。

③ 「コミュニティ・スクール」に対応した地域事業と家庭の教育力を高める事業の展開

- ・「放課後子ども教室」「協働活動」「地域未来塾」など幅広い地域住民の参画を得て行う事業を促進し、地域と学校が相互にパートナーとして地域全体で子どもたちの学びや成長を支える。また、学校や公民館等に設置している「学ぶんボード」を活用して、広く活動を周知する。
- ・地域の人との関わりの中で、歴史、先覚者、伝統文化や人々の暮らしなど生まれ育った地域の良さを学ぶ「ふるさと教育」の素材を発掘し、活用しやすい教材化に努め、充実を図る。
- ・職業体験活動など、子どもの社会性を育てる事業に対し一層の支援を図る。
- ・家庭教育講座の開催を通じ、子育て世代の学習の充実と情報提供に努める。
- ・保育園・幼稚園や市健康福祉部との連携を進め、家庭教育の充実を図る。

④ 社会的課題に対応した教育・学習活動の推進

- ・スマートフォン等のインターネット接続機器の普及により、子どもたちがゲーム機やメール、インターネット掲示板、SNS等を適切に使用する環境を作るため、家庭教育講座等で学習を進めるとともに、青少年健全育成運動においても取組を進めていく。
- ・地域課題や、環境、防災、エネルギー等現代的な課題を的確に把握し、課題解決に資する学習機会の充実を図る。
- ・「鳥海山・飛島ジオパーク」、日本遺産「北前船寄港地」など豊富な地域資源を活用した郷土学習、自然体験活動等の機会を提供する。
- ・優れた芸術作品を鑑賞することで、芸術を愛する心や、豊かな情操を育むことをねらいとして、市内すべての児童生徒を対象とした芸術鑑賞教室を開催する。

⑤ 読書の大切さの啓発と読書活動の促進

- ・子どもを取り巻く読書環境を整備するため、幼稚園・保育園、学校等の教育機関、「由利本荘市子どもの読書活動推進会議」と連携し、市民全体に対して子どもの読書の意義と取組の必要性を啓発する。特に「心に届けスマイル便」の発行を行い、家庭、地域、学校における子どもの読書活動の意義や重要性について、継続的に啓発を行う。また、市内各地域の読み聞かせボランティアの資質向上と養成のための研修会を開催する。
- ・図書館を「読書活動」「情報収集・発信」の拠点とし、市民の読書と学習に資する図書を収集、整備し、広く提供するとともに、市民の日常生活や仕事、地域活動における課題に応える「課題解決型図書館」を目指す。
- ・ボランティアによる読み聞かせ事業や外部団体との連携による各種講座、図書館外での移動図書館業務など、市民の読書と学習への意欲を高める事業を展開し、図書館の積極的な活用を促すとともに、生涯にわたる読書活動のきっかけづくりに努める。
- ・中央図書館と市内 13 小学校・10 中学校の学校図書館が連携し、授業で必要とされる図書や学校図書館で所蔵していない図書を市内外の図書館からの貸借で補うほか、学校図書館の環境整備や学校司書業務の支援を行い、学習環境の充実と児童生徒の自主的な読書意欲の向上促進に努める。
- ・本市 3 図書館、5 公民館図書室の蔵書数値目標を令和 7 年度は 382,000 冊とする。個人・団体等を含む全ての貸出人数／貸出冊数の数値目標については、令和 7 年度以降は 69,000 人/274,000 冊を維持しながら、図書館活動の一層の充実を図る。また、ケーブルテレビやホームページ、市公式 Facebook・LINE などの各種メディアを活用した情報発信に努める。
- ・中央図書館・岩城図書館・由利図書館・大内出羽伝承館で実施している、マイナンバーカードによる図書の貸出サービスを継続し、図書館利用の利便性向上と利用者の拡大を図る。また、電子図書導入に向け、引き続き情報収集と取組の設計を進める。
- ・市内全ての図書館・公民館図書室で図書の貸出・返却が速やかに行われる図書館システムネットワークの機能を十分に活かし、利用者の利便性を向上させるとともに、図書館・公民館図書室相互の図書の貸借や収集・管理など、図書館業務の質的向上を図る。

⑥ 生涯学習・社会教育施設の整備と管理運営

- ・生涯学習、地域活動の拠点として、また地域住民の交流拠点として施設の利用促進を図るとともに、備品設備の充実により利用者サービスの向上を図る。
- ・利用者の安全と快適性を確保するため、老朽化した施設の補修・改修を進め、適正な施設の管理運営に努める。また、「公共施設等統合管理計画」に基づき、老朽化施設の解体も視野に入れながら、施設の維持管理と整備を図る。

4 生涯学習・社会教育の推進施策

施 策	具 体 的 事 業 等
①生涯学習・社会教育 推進体制の充実	・生涯学習奨励員研修・交流事業の実施 ・生涯学習ボランティアの育成と活用 ・移動ブルーの窓口の開催、学社連携会議の開催 ・「生涯学習推進・社会教育中期計画」の具体的計画目標・施策における年次計画及び評価
②学習環境の整備と 自主学習の支援	・まちづくり宅配講座の実施 ・サークル情報の収集と生涯学習奨励員会報、ホームページ等を活用した生涯学習情報の発信 ・生涯学習創作展等の学習成果発表の場の確保 ・障害者の生涯学習推進の支援 ・鳳山学園、高嶺大学、ことぶき大学等高齢者学級の講座等開設 ・由利耕心大学講座の開催支援 ・亀田城佐藤八十八美術館の企画展、体験講座等の開催
③「コミュニティ・スクール」 に対応した地域事業と 家庭の教育力を高める 事業の展開	・放課後子ども教室推進事業、協働活動事業、地域未来塾事業の充実 ・わくわく探検キッズ、わくわくサークル、親子料理教室等、子育て世代に対応した事業の開催 ・書き初め大会、夏休み体験教室、子どもの休日クラブ等、様々な体験の場の充実 ・家庭教育講座、講演会、セミナー等の実施 ・「学ぶんボード」の活用による情報提供
④社会的課題に対応した 教育・学習活動の推進	・ふるさと歴史講座、家庭教育講座、国際理解講座、日本語学習教室の実施 ・女性セミナー、市民教養講座、男の料理教室 ・市民講演会・市民講座等の開催、きらめき学習会の実施 ・二十歳を祝う会事業、大学生等との交流事業 ・大人の登校日～今日だけ小学生～開催 ・芸術鑑賞教室の開催
⑤読書の大切さの啓発と 読書活動の促進	・手づくり絵本展、高橋宏幸賞感想文・感想画コンクールなど親子読書・読み聞かせ活動の推進 ・「大人のための朗読会」、「朗読と音楽のひととき」など一般成人向け事業の実施 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の実施 ・移動図書館、移動文庫事業の実施 ・学校図書館支援専任職員（司書）の配置による、公立図書館と学校図書館の連携推進 ・図書館運営事業（図書館システムおよびネットワークの運用、マイナンバーカードによる図書館利用システムの運用） ・高橋宏幸賞WEB美術館の管理運営
⑥生涯学習・社会教育施設 の整備と管理運営	・交流学習センター 広場土間改修 ・松ヶ崎基幹集落センター大広間エアコン取替修繕 ・西目公民館シーガル舞台吊物設備修繕

10 文化財保護

◎ 基 本 目 標

「歴史・伝統文化の継承と文化遺産を活かした、
ふるさと愛に満ちたまちづくり」

文化財保護意識の高揚を図りながら、地域の歴史・文化を活かした、豊かなまちづくりを進める。

1 現状と課題

豊かな自然に抱かれた本市には、学術的に極めて重要な日本海側最古（縄文時代早期）の「菖蒲崎貝塚」や我が国最大級の指定面積を持つ山岳信仰を背景とする史跡「鳥海山」、400年以上にわたり継承されてきた「本海獅子舞番楽」などの文化財が数多く所在している。

しかし、少子高齢化や人口減少など社会環境が大きく変化し、本市の風土と歴史の中で培われてきた貴重な文化財や、伝統行事、民俗芸能を取り巻く状況も大きく変化してきており、その継承や保存が困難になりつつある。

今を生きる私たちには、先人が築きあげ、継承してきた有形・無形の文化遺産を「市民共有の財産」として強く意識し、確実に次代に受け継いでいくことが求められている。

このため、各種文化遺産の調査・研究を進め、各地域の文化財を記録保存するとともに、その重要性を明確にして歴史的に位置付け、共通の資産として活かしていくことが大切である。とりわけ、日本遺産「北前船寄港地」の古雪湊や石脇湊、国記録選択に選定されている「猿倉人形芝居」や「鳥海山北麓の獅子舞番楽」などの無形民俗文化財は、本市の重要な文化財であり、国指定を視野に取組を引き続き行う。

民俗芸能については、民俗芸能伝承館「まいーれ」を拠点とした情報の発信により、伝承者や市民が誇りを持ち、主体的に保存・継承していこうとする、ふるさと愛に満ちた人材や継承意欲に満ちた団体の育成に努める。

地域の文化財保護と情報発信の拠点である市内の資料館は、随時、最新の情報の提供に努めてきたが、昭和50年代を中心に整備された施設が多く、老朽化が進んでいることから、出土遺物や民俗資料の収蔵・展示・活用の充実を視野に入れながら、本市の新たな歴史文化拠点施設の在り方について「基本方針」を策定したところである。引き続き市内各資料館の今後のあるべき姿を描きながら、歴史文化拠点施設の整備に向け取り組んでいく必要がある。

また、文化財保護団体をはじめとする様々な活動団体と連携することで、新たな地域の文化資源を掘り起こし、歴史や文化財を活用したまち歩きや体験講座、まちづくり宅配講座などの様々な学習機会を通して本市の歴史や文化に対する理解を深め、文化財保護の普及啓発活動を展開するとともに、地域全体における文化資源へと高めていく必要がある。

これらの取組を通して、文化財保護意識の高揚に努め、地域の歴史・文化を活かした魅力あふれる豊かなまちづくりを目指すものである。

2 基本方針

本市の風土と人々の営みの中で培われてきた歴史的遺産や民俗芸能等の文化遺産を、市民共有の財産として調査・研究を行い掘り起こしを行うとともに、重要性を明確にして歴史的に位置付け、記録保存・周知・活用を図りながら文化財保護意識の高揚に努める。

さらに、指定文化財の修復や史跡の整備、老朽化が進む本荘郷土資料館の現状を見据え、本市の歴史文化拠点施設の在り方などについて、基本方針に基づきながら検討していくとともに、民俗資料や

埋蔵文化財の収蔵・活用についても検討を加え、本市の文化振興に努める。

3 重点施策

① 文化財の調査と指定・登録

- ・市内の文化遺産について、専門家による学術的調査を実施して記録保存するとともに、その保護に努める。また、重要性の確認されたものについては、文化財保護審議会に諮問し、指定及び国登録に向けた取組を行う。
- ・国記録選択無形民俗文化財である「猿倉人形芝居」と「鳥海山北麓の獅子舞番楽」について、国指定に向けて関係市・県・国との協議を進める。
- ・国の有形文化財として、国登録を希望する建造物について、所有・管理者と協力して調査等を行い、登録文化財としての可能性を探る。

② 有形文化財・記念物（史跡・天然記念物）・埋蔵文化財の保護

- ・国指定史跡鳥海山や、国指定重要文化財土田家住宅の保存管理に努める。
- ・特別天然記念物カモシカを含め、史跡、天然記念物の保護について、専門家の指導・助言を受けながら、適切な対応を図る。
- ・県及び市指定文化財について、専門家の指導・助言を受けながら、所有・管理者の協議のもと計画的な保存修理（修復）を行いながら適切な管理に努める。
- ・洋上風力発電事業や出羽幹線鉄塔建設事業、鳥海地域で計画されている県営ほ場整備事業など、各種開発事業に対し、必要に応じて埋蔵文化財調査（分布・確認）を実施し、埋蔵文化財の保護に努める。
- ・発掘調査を実施した遺跡の調査報告書を作成し、記録保存するとともに、出土遺物を整理し、適切に保存して出土遺物の一括管理に向けた取組を進める。
- ・市内各地域を計画的に踏査して、新たな埋蔵文化財包蔵地の把握に努め、遺跡地図として周知するとともに、各種開発事業に対して最新の情報を提供し、開発事業と文化財保護の調整を図る。
- ・百宅地区の中世城館について、縄張図等を作成して記録保存する。

③ 無形民俗文化財（民俗芸能・伝統行事）の継承

- ・伝承活動の継承と後継者育成を図るため、「民俗芸能団体育成プロジェクト事業」を継続実施するとともに、「民俗芸能団体連絡協議会（平成25年度設立）」の活動を支援し、民俗芸能団体の継承意欲の高揚を図る。〔定住自立圏推進事業〕
- ・民俗芸能の伝承拠点施設である民俗芸能伝承館「まいーれ」と連携し、番楽や神楽を中心とする本市の民俗芸能の特色や魅力を全国に情報発信する。
- ・市主催の民俗芸能大会を開催し、市民に広く芸能発表の機会を設けることで、伝承者の継承意欲の昂進を図るとともに、市民の保存継承に向けた意識の高揚に努める。
- ・時間経過とともに失われつつある民俗文化財や祭礼行事の調査を進め、鳥海山麓の伝統文化の記録保存に努める。

④ 文化財保護の推進

- ・文化財保護団体や関係機関と連携し、地域の歴史や文化に触れる機会や環境を整え、教育普及活動に努める。
- ・講演会や歴史資料の展示・公開など、身近な活動を通して文化財への理解・関心を深め、文化財愛護意識の高揚を図る。
- ・文化財保護団体や関係機関を支援して調査活動意欲の昂進を図り、協力して地域の歴史事象の記録保存を推進する。
- ・本荘郷土資料館の老朽化を見据え、今後の市内資料館並びに基本方針に基づいた歴史文化拠点施設あり方について継続検討する。
- ・文化財や史跡等に標柱・標示板の設置を進め、その周知を図るとともに、文化財保護意識の高揚を図る。
- ・近隣の自治体と連携し、鳥海山文化遺産調査を継続するとともに、その保全管理に努める。

にかほ市や遊佐町と連携して情報発信に努めるとともに、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会との情報共有に努め、史跡鳥海山や民俗芸能を中心とする自然と歴史・文化について理解を深める取組を行う。

- ・照会に応じて埋蔵文化財情報を提供し、遺跡の保護と理解を図る。
- ・日本海側最古の縄文遺跡である「菖蒲崎貝塚」について、資料館等と連携してその重要性を情報発信し、文化財保護意識の高揚に努める。
- ・パンフレット等を作成・配布して文化財情報を周知し、文化財愛護思想の普及を図る。

4 文化財保護活動の推進

施 策	具体的事業等
①文化財の調査と 指定・登録	○文化財指定を見据えた基礎調査の実施 ○埋蔵文化財発掘調査支援（由理柵・駅家研究会 等） ○国記録選択無形民俗文化財「猿倉人形芝居」と「鳥海山北麓の獅子舞番楽」について、国指定に向けて関係市・県・国との協議を進める。 ○国登録候補について、県、国との協議を進める。
②有形文化財・記念物 （史跡・天然記念物）・ 埋蔵文化財の保護	○指定文化財の保存管理 ○国史跡「鳥海山」に係る構成要素等の保存管理 ○国史跡「鳥海山」に係る整備計画の推進（『史跡鳥海山保存活用計画書』） ○国指定重要文化財「土田家住宅」の保存活用（地域文化財管理費補助金） ○天然記念物の調査、保護（カモシカ、樹木・植物等） ○各種開発事業に伴う埋蔵文化財試掘調査〈国・県補助事業〉 ○遺跡地図作成に伴う埋蔵文化財詳細分布調査〈国・県補助事業〉 ○鳥海ダム建設事業に伴う中世城館縄張り図作成〈国・県補助事業〉 ○埋蔵文化財記録保存事業 ○文化財防火デーの周知・指定文化財の防火訓練
③無形民俗文化財（民俗 芸能・伝統行事）の継承	○民俗芸能団体育成プロジェクト事業（後継者育成事業・用具修理等） ○「市民俗芸能団体連絡協議会」との連携 ○民俗芸能伝承館「まいーれ」と連携した無形民俗文化財の公開と伝承活動の支援 ○市民俗芸能大会の実施
④文化財保護の推進 と活用	○市内郷土資料館及び美術館の管理・運営（5館） ○由利本荘市歴史文化拠点施設整備に係る調査 ○指定・登録文化財等の公開、情報発信 ○文化財保護団体等の支援と共催事業の開催 ○地域の歴史研究会等との連携による歴史資料記録保存 （本荘由利地域史研究会・矢島郷土史研究会・鳥海郷土調査会との共同事業） ○コミュニティ・スクールとの連携事業の実施 ○日本遺産、「鳥海山・飛島ジオパーク」等に係る県・関係市町との連携による事業の推進 ○各種講演会・学習会への講師派遣 ○文化財標柱・標示板・案内板の設置 ○埋蔵文化財情報の提供（埋蔵文化財照会制度の周知と実施） ○指定・登録文化財データ収集（デジタル映像等） ○「菖蒲崎貝塚」の国史跡指定に向けた協議と全国への情報発信 ○文化財調査報告書の刊行やパンフレット等の作成・配布を通じた、文化財情報の周知と文化財愛護思想の普及。 ○県埋蔵文化財センターとの共催による「考古学セミナー」の開催

5 資料館・美術館等教育施設の運営方針と主要事業

資料館や民俗芸能伝承館「まいーれ」等教育機関が連携し、市民の学習活動の拠点として郷土の歴史や文化に関する企画展や公演等を開催する等広く情報発信し、ふるさと愛の醸成を図る

【郷土資料館】

郷土を「学ぶ」「体験する」ための拠点施設として、親しまれる資料館をめざし、歴史・文化・民俗等の資料展示や魅力ある体験学習等を実施する。

地域の特徴を生かした歴史資料の調査・収集にあたり、データベース化を進め、資料の記録保存と活用を図る。とりわけ本荘郷土資料館においては、生涯学習課とともに地域史研究会と協力し合い、個人等所有の古文書の記録保存を実施するとともに、寄贈資料の整理作業を継続して行い、その成果を企画展を通して公開する。

資料館名	常設展（通年）	企画展
岩城歴史民俗資料館	岩城の歴史(亀田藩岩城氏関係資料)	
大内歴史民俗資料館	民具展	1～4 期展：収蔵資料展
本荘郷土資料館	本荘の歴史と文化展	1 期展：（仮称）戦後 80 年 忘れてはならない戦争の悲劇 2 期展：（仮称）新由利本荘市指定文化財 本城満茂資料展 3 期展：（仮称）春を彩る本荘のお雛様展
矢島郷土文化 保存伝習施設	矢島の歴史と自然・民具展	1～3 期展：テーマ企画展 4 期展：ひな展示

◎ [出羽伝承館]：1～3 期展：テーマ企画展 4 期展：出羽伝承館のおひなさま

◎ [修身館]：1～2 期展：テーマ企画展 ・ 3 期展：春を彩る本荘のお雛様展（郷土資料館と合同開催）

○ [鳥海山木のおもちゃ館]：「ゆきぐにの民具」等

【美術館】

市内の文化芸術活動の充実を図り、芸術文化活動の盛んなまちづくりを推進し、文化の香り高い風土を育てるため、亀田城佐藤八十八美術館を中心に芸術にふれる機会の拡充を図るとともに、同館を広域的交流や学習体験の場として位置付け、「芸術文化」を身近に感じられる環境づくりを進める。

第 1・5 展示室	第 2 展示室	第 3・4 展示室	薬王寺館
佐藤家コレクション展 (4 月～11 月) ひな人形展 (2 月～3 月)	美術館収蔵作品展 (通年)	日本刀展 (4 月下旬～6 月中旬) 齋藤國男漆芸展(6 月下旬～) 増田良行遺作展(9 月中旬～) ひな人形展 (2 月～3 月)	美術館収蔵作品展 (通年)

【由利本荘市民俗芸能伝承館「まいーれ」】

平成 29 年度に開館した民俗芸能伝承館「まいーれ」は、民俗芸能団体の交流及び市内の民俗芸能の保存伝承と伝統文化の情報発信を図り、文化振興や地域振興に資することを目的に、民俗芸能の伝習拠点として設置した施設である。民俗芸能団体が交流を深めながら伝習に励み、民俗芸能公開を通して自信と誇りを持ち、継承意欲の高揚に繋げる。（平成 31 年度から指定管理者制度を導入）

区分	事業名	開催時期	出演団体等
特別公演	五月特別公演	5月	市内民俗芸能団体・市外招待芸能団体
	お盆特別公演	8月	市内民俗芸能団体
	紅葉特別公演	10月	市外民俗芸能団体
	正月特別公演	1月	市内芸能団体等
	弥生特別公演	3月	市外芸能団体等
定期公演	定期公演	第3日曜日	市内民俗芸能団体・市外招待芸能団体
○常設展示、資料展示室（市内の多彩な民俗芸能の諸道具及び資料）			
○公演場の大型スクリーンでの放映			

由利本荘市の指定文化財等件数一覧

令和7年4月30日現在

種 別		国指定	県指定	市指定	計
有形文化財	建 造 物	重文1	3	17	21
	絵 画	0	0	3	3
	彫 刻	0	2	28	30
	工 芸 品	0	6	13	19
	書 跡 ・ 典 籍	0	0	11	11
	古 文 書	0	1	6	7
	考 古 資 料	0	5	9	14
	歴 史 資 料	0	1	46	47
無 形 文 化 財		0	0	0	0
民 俗	有 形 民 俗 文 化 財	0	1	13	14
	無 形 民 俗 文 化 財	重無民1	7	22	30
記 念 物	史 跡	1	3	15	19
	名 勝	0	0	0	0
	名勝及び天然記念物	0	1	0	1
	天 然 記 念 物	0	7	18	25
	重要伝統的建造物群保存地区	0	0	0	0
合 計		3	37	201	241

種 別	国選択	県選択		計
記録選択無形民俗文化財	3	3		6

種 別	国登録			計
登録有形文化財（建造物）	13 件 (43 棟)			13 件 (43 棟)

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
昭和48年2月23日	国指定	重文	土田家住宅	1棟	由利本荘市矢島町
平成21年7月23日	国指定	史跡	鳥海山	1	由利本荘市森子
平成23年3月9日	国指定	重無民	本海獅子舞番楽		由利本荘市鳥海地域内
昭和28年10月5日	県指定	有形	八幡神社本殿	1 棟	由利本荘市矢島
昭和43年3月19日	県指定	有形	永泉寺山門	1 棟	由利本荘市
昭和55年12月11日	県指定	有形	薬師堂宮殿残闕及び鬼板	1 基・1 枚	由利本荘市矢島
昭和29年3月7日	県指定	有形	木造岩城伊予守重隆公坐像	1 軀	由利本荘市岩城
昭和32年2月5日	県指定	有形	木造聖観音立像	1 軀	由利本荘市葛岡
昭和28年10月5日	県指定	有形	甲冑	1	由利本荘市岩城
昭和30年1月24日	県指定	有形	蒔絵衣桁	1	由利本荘市岩城
昭和30年1月24日	県指定	有形	金工資料	図譜12冊・原型57個	由利本荘市矢島
昭和31年5月21日	県指定	有形	糸巻ノ太刀（鞘巻）外装	1 口	由利本荘市矢島
昭和51年12月14日	県指定	有形	扇面図脇差拵金具		由利本荘市石脇
平成3年3月19日	県指定	有形	刀 銘國重依願指科授 東海林直八 慶応元年五月日	1 口	由利本荘市矢島
昭和27年11月1日	県指定	有形	法隆寺一切経	1 巻	由利本荘市赤田
昭和28年10月5日	県指定	有形	魚形文刻石	2 個	由利本荘市矢島
昭和31年5月21日	県指定	有形	魚形文刻石	1 個	由利本荘市矢島
昭和31年5月21日	県指定	有形	子持勾玉	1	由利本荘市西目
平成16年3月19日	県指定	有形	魚形文刻石	1 個	由利本荘市矢島
平成31年3月15日	県指定	有形	根子ノ沢遺跡出土土器	1 個	由利本荘市新沢
平成24年3月23日	県指定	有形	八幡神社石製狛犬	1 対	由利本荘市松ヶ崎
平成3年3月19日	県指定	有形	旧若宮八幡神社獅子頭	2 頭 1 対	由利本荘市矢島
昭和45年4月2日	県指定	有形	坂之下番楽		由利本荘市矢島
昭和46年12月18日	県指定	有形	屋敷番楽		由利本荘市西沢
昭和49年10月12日	県指定	有形	猿倉人形芝居		由利本荘市石脇
平成9年3月14日	県指定	有形	赤田大仏祭り		由利本荘市赤田地内
平成12年3月17日	県指定	有形	日役町獅子踊		由利本荘市日役町
平成13年3月16日	県指定	有形	木境大物忌神社の虫除け祭り		由利本荘市矢島町
令和5年3月24日	県指定	有形	東由利のしめ張り		由利本荘市東由利
昭和53年2月14日	県指定	史跡	湯出野遺跡		由利本荘市東由利
昭和60年3月15日	県指定	史跡	亀田藩主岩城家墓所		由利本荘市岩城
平成15年3月25日	県指定	史跡	横山遺跡		由利本荘市川口
昭和35年12月17日	県指定	天然	法体の滝および願穴		由利本荘市鳥海
昭和34年1月7日	県指定	天然	葛岡のカスミザクラ	1 本	由利本荘市葛岡
昭和35年3月1日	県指定	天然	イチイ	1 本	由利本荘市鳥海
昭和35年12月17日	県指定	天然	千本カツラ	1 本	由利本荘市鳥海
昭和43年3月19日	県指定	天然	堀切のイチョウ	1 本	由利本荘市中俣
昭和48年12月11日	県指定	天然	鳥海ムラスギ原生林		由利本荘市矢島
昭和57年1月12日	県指定	天然	岩館のイチョウ	1 本	由利本荘市東由利
昭和59年3月10日	県指定	天然	法内の八本スギ	1 本	由利本荘市東由利
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店住宅・店舗	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店ギャラリー（旧米蔵）	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店漬物蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店塩蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店事務所	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店釜場	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店西蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店中蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店東蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店文庫蔵	1 棟	由利本荘市石脇
平成10年9月2日	国登録	有形	斎彌酒造店門	1 棟	由利本荘市石脇
平成14年2月14日	国登録	有形	佐々木家住宅主屋	1 棟	由利本荘市前郷
平成14年2月14日	国登録	有形	佐々木家住宅養老閣	1 棟	由利本荘市前郷

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
平成14年2月14日	国登録	有形	佐々木家住宅文庫蔵	1 棟	由利本荘市前郷
平成14年2月14日	国登録	有形	佐々木家住宅小便所	1 棟	由利本荘市前郷
平成16年3月2日	国登録	有形	金嶺山龍源寺本堂	1棟	由利本荘市矢島
平成16年3月2日	国登録	有形	八森苑	1棟	由利本荘市矢島
平成16年11月8日	国登録	有形	大井家住宅主屋	1棟	由利本荘市矢島
平成16年6月9日	国登録	有形	神明社本殿	1 棟	由利本荘市吉沢
平成16年6月9日	国登録	有形	神明社宮殿	1 棟	由利本荘市吉沢
平成16年6月9日	国登録	有形	神明社拝幣殿	1 棟	由利本荘市吉沢
平成17年7月12日	国登録	有形	神明社境内社合殿	1 棟	由利本荘市吉沢
平成17年7月12日	国登録	有形	神明社神輿殿	1 棟	由利本荘市吉沢
平成17年7月12日	国登録	有形	神明社稲荷鳥居	1 棟	由利本荘市吉沢
平成17年7月12日	国登録	有形	神明社両部鳥居	1 棟	由利本荘市吉沢
平成23年7月25日	国登録	有形	森子大物忌神社本殿	1 棟	由利本荘市森子
平成23年7月25日	国登録	有形	森子大物忌神社拝殿及び幣殿	1 棟	由利本荘市森子
平成24年2月23日	国登録	有形	旧鮎川小学校 屋内運動場	1 棟	由利本荘市町村
平成24年2月23日	国登録	有形	旧鮎川小学校 北校舎棟	1 棟	由利本荘市町村
平成24年2月23日	国登録	有形	旧鮎川小学校 中央校舎棟	1 棟	由利本荘市町村
平成24年2月23日	国登録	有形	旧鮎川小学校 南校舎棟	1 棟	由利本荘市町村
平成25年12月24日	国登録	有形	長谷寺大仏殿	1 棟	由利本荘市赤田
平成27年11月17日	国登録	有形	松ヶ崎八幡神社本殿	1 棟	由利本荘市松ヶ崎
平成27年11月17日	国登録	有形	松ヶ崎八幡神社拝殿・幣殿及び本殿覆屋	1 棟	由利本荘市松ヶ崎
平成28年11月29日	国登録	有形	佐々木利三郎家住宅主屋	1 棟	由利本荘市岩城
平成28年11月29日	国登録	有形	佐々木利三郎家住宅米蔵	1 棟	由利本荘市岩城
平成28年11月29日	国登録	有形	佐々木利三郎家住宅人形蔵	1 棟	由利本荘市岩城
平成30年3月27日	国登録	有形	旧大倉沢報徳館	1 棟	由利本荘市大倉沢
令和5年2月27日	国登録	有形	ヤマキチ味噌醬油醸造元主屋	1 棟	由利本荘市石脇
令和5年2月27日	国登録	有形	ヤマキチ味噌醬油醸造元店舗	1 棟	由利本荘市石脇
令和5年2月27日	国登録	有形	ヤマキチ味噌醬油醸造元土蔵	1 棟	由利本荘市石脇
令和5年2月27日	国登録	有形	ヤマキチ味噌醬油醸造元工場西棟	1 棟	由利本荘市石脇
令和5年2月27日	国登録	有形	ヤマキチ味噌醬油醸造元工場東棟	1 棟	由利本荘市石脇
平成8年11月28日	国記録選択	無形	本海番楽		由利本荘市鳥海
平成8年11月28日	国記録選択	無形	猿倉人形芝居		由利本荘市石脇
平成24年3月8日	国記録選択	無形	鳥海山北麓の獅子舞番楽		由利本荘市矢島・由利 地城内
平成3年3月19日	県記録選択	無形	長谷寺の赤田大仏祭り		由利本荘市赤田
平成4年4月10日	県記録選択	無形	木境大物忌神社の虫除け祭り		由利本荘市矢島
平成23年3月17日	県記録選択	無形	東由利のしめ張り		由利本荘市東由利
昭和50年10月1日	市指定	有形	鶴沼家（武家屋敷）	1 棟	由利本荘市岩城
昭和50年10月1日	市指定	有形	遠藤家（武家屋敷）	1 棟	由利本荘市岩城
昭和57年3月31日	市指定	有形	昇降竜図ならびに鳴竜天井建造物	1 棟	由利本荘市藤崎
昭和59年7月24日	市指定	有形	前郷日枝神社神楽殿	1 棟	由利本荘市前郷
昭和60年10月1日	市指定	有形	熊野神社神殿	1 棟	由利本荘市岩城
昭和60年10月1日	市指定	有形	稲荷神社神殿	1 棟	由利本荘市岩城
昭和60年10月1日	市指定	有形	鎌田家（お抱え鍛冶屋）	1 棟	由利本荘市岩城
昭和60年10月1日	市指定	有形	佐々木家（農家）	1 棟	由利本荘市岩城
昭和61年11月25日	市指定	有形	徳沢不動尊堂・鬼面板二面	1 棟 2 面	由利本荘市徳沢
昭和61年11月25日	市指定	有形	大倉沢諏訪神社宮殿	1 棟	由利本荘市大倉沢
平成5年9月13日	市指定	有形	切通稲荷神社本殿	1 棟	由利本荘市長坂
平成11年1月12日	市指定	有形	御嶽神社と境内一円	1 棟	由利本荘市岩城
平成11年1月12日	市指定	有形	深山軒	1 棟	由利本荘市岩城
平成11年1月12日	市指定	有形	惣助亭	1 棟	由利本荘市岩城
昭和49年10月25日	市指定	有形	金刀比羅神社	1棟	由利本荘市矢島
昭和50年9月11日	市指定	有形	木境大物忌神社	1棟	由利本荘市矢島
平成22年3月29日	市指定	有形	宮内八幡神社本殿	1棟	由利本荘市宮内

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
昭和57年3月31日	市指定	有形	形名行列図（武者押図）絵巻	1 巻	由利本荘市東町
平成7年8月29日	市指定	有形	神馬	双幅	由利本荘市岩城
令和6年4月30日	市指定	有形	西園雅集図屏風	1 双	由利本荘市石脇
昭和50年10月1日	市指定	有形	龍門寺宝篋印塔	1 基	由利本荘市岩城
昭和59年7月11日	市指定	有形	聖観音（坐像）	1 軀	由利本荘市観音町
昭和59年7月11日	市指定	有形	聖観音（坐像）	1 軀	由利本荘市石脇
昭和60年9月10日	市指定	有形	地藏菩薩	1 軀	由利本荘市徳沢
昭和60年9月10日	市指定	有形	青面金剛童子	1 軀	由利本荘市北福田
昭和60年9月10日	市指定	有形	石灯籠	2 基	由利本荘市新沢
昭和60年9月10日	市指定	有形	十六羅漢	1 6 軀	由利本荘市小栗山
昭和61年2月13日	市指定	有形	十一面観世音菩薩（立像）	1 軀	由利本荘市赤田
昭和62年7月1日	市指定	有形	阿弥陀如来坐像	1 軀	由利本荘市岩城
昭和62年7月1日	市指定	有形	御祖師 日蓮像	1 軀	由利本荘市岩城
昭和62年7月1日	市指定	有形	善光寺式観音立像	1 軀	由利本荘市岩城
昭和62年7月1日	市指定	有形	阿弥陀如来坐像	1 軀	由利本荘市岩城
平成4年7月1日	市指定	有形	金銅造 弥勒菩薩像	1 軀	由利本荘市西目
平成6年7月11日	市指定	有形	地藏菩薩・十王像・奪衣婆	1 2 軀	由利本荘市徳沢
平成7年2月20日	市指定	有形	木造金剛界大日如来坐像	1 軀	由利本荘市川西
平成7年2月20日	市指定	有形	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	由利本荘市前郷
平成7年2月20日	市指定	有形	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	由利本荘市陳ヶ森
平成9年7月24日	市指定	有形	聖観音菩薩立像	1 軀	由利本荘市観音
平成9年7月24日	市指定	有形	阿弥陀如来立像	1 軀	由利本荘市花畑町
平成9年7月24日	市指定	有形	阿弥陀如来立像	1 軀	由利本荘市花畑町
平成9年7月24日	市指定	有形	阿弥陀如来立像	1 軀	由利本荘市古雪町
平成11年6月29日	市指定	有形	阿弥陀如来立像	1 軀	由利本荘市鯨師町
平成11年6月29日	市指定	有形	如意輪観音菩薩坐像	1 軀	由利本荘市館前
平成11年6月29日	市指定	有形	十一面観音菩薩坐像	1 軀	由利本荘市雪車町
平成11年12月10日	市指定	有形	秋葉神社・烏天狗（三尺坊）	1 軀	由利本荘市北福田
平成5年10月27日	市指定	有形	薬師瑠璃光如来像	1 軀	由利本荘市東由利
平成12年3月28日	市指定	有形	阿弥陀三尊像	3 軀	由利本荘市矢島町
平成24年1月25日	市指定	有形	福王寺宝篋印塔	1 基	由利本荘市矢島町
昭和50年10月1日	市指定	有形	剣（相州住伊勢大掾綱廣作）	1 口	由利本荘市岩城
昭和53年1月25日	市指定	有形	由利家の守護刀（長短）	1 揃	由利本荘市前郷
昭和53年1月25日	市指定	有形	交趾焼草花紋皿	2 枚	由利本荘市川西
昭和54年11月6日	市指定	有形	七官青磁竹筒花入	1 個	由利本荘市
昭和62年4月23日	市指定	有形	刀	1 口	由利本荘市矢島
昭和62年5月26日	市指定	有形	秋葉神社 瓦	1 式	由利本荘市北福田
昭和63年1月26日	市指定	有形	太刀	1 口	由利本荘市矢島
平成5年10月27日	市指定	有形	丸鉢寶銭箱	1 個	由利本荘市東由利法
平成7年8月29日	市指定	有形	亀田焼（黒楽茶碗・香合）	2 個	由利本荘市岩城
平成7年8月29日	市指定	有形	亀田焼（茶入・香合）	2 個	由利本荘市岩城
昭和63年7月13日	市指定	有形	甲冑	1 点	由利本荘市矢島
昭和63年7月13日	市指定	有形	甲冑	1 点	由利本荘市矢島
令和6年4月30日	市指定	有形	紺糸威筋兜	1 頭	由利本荘市岩城
昭和53年1月25日	市指定	有形	由利公正の書	1 幅	由利本荘市川西
平成7年8月29日	市指定	有形	象潟懷紙	1 幅	由利本荘市岩城
平成11年6月29日	市指定	有形	算額	1 面	由利本荘市観音町
昭和52年7月1日	市指定	有形	生駒親睦の書	1 幅	由利本荘市矢島
昭和52年7月1日	市指定	有形	生駒親孝の書	1 幅	由利本荘市矢島
昭和52年7月1日	市指定	有形	生駒親敬の書	1 幅	由利本荘市矢島
平成元年4月28日	市指定	有形	生駒老岐守高俊の書	1 幅	由利本荘市矢島
平成元年4月28日	市指定	有形	生駒老岐守高俊・親興の書	1 幅	由利本荘市矢島
平成元年4月28日	市指定	有形	生駒讃岐守親正の書	1 幅	由利本荘市矢島

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
平成元年4月28日	市指定	有形	贈従四位男爵生駒親敬の書	1幅	由利本荘市矢島
平成元年4月28日	市指定	有形	公爵三条實美の書	1幅	由利本荘市矢島
昭和52年7月1日	市指定	有形	木村家文書	71点ほか	由利本荘市矢島
昭和56年3月30日	市指定	有形	大井家文書	157点	由利本荘市矢島
昭和63年7月13日	市指定	有形	土田直鎮家文書	111点	由利本荘市矢島
平成11年2月26日	市指定	有形	木村仁左衛門家文書	610点	由利本荘市川西
平成12年4月17日	市指定	有形	高橋與兵衛家文書	108点	由利本荘市町村
平成元年12月16日	市指定	有形	中山家文書	808点	由利本荘市島海町
昭和54年11月6日	市指定	有形	須恵四耳壺	1 個	由利本荘市館前
昭和60年9月10日	市指定	有形	板碑	1 基	由利本荘市新沢
平成元年12月16日	市指定	有形	土偶	2 個	由利本荘市島海町
平成9年5月14日	市指定	有形	深鉢部分（縄文土器）	1 点	由利本荘市西目
平成13年4月13日	市指定	有形	板碑群		由利本荘市矢島町
平成14年3月13日	市指定	有形	提鍋遺跡出土品	一括	由利本荘市
平成2年5月28日	市指定	有形	魚形文刻石	1個	由利本荘市矢島
平成23年4月26日	市指定	有形	銅印	1顆	由利本荘市川口
平成29年3月24日	市指定	有形	菖蒲崎貝塚出土品	649点	由利本荘市石脇 他
昭和54年11月6日	市指定	有形	石沢郷検地帳	108冊	由利本荘市石脇
昭和54年11月6日	市指定	有形	本荘藩分限帳	13冊	由利本荘市石脇
平成8年6月20日	市指定	有形	武術絵馬額	16面	由利本荘市松ヶ崎
平成11年6月29日	市指定	有形	本荘城下絵図	1 鋪	由利本荘市石脇
平成11年6月29日	市指定	有形	古雪・観音両町絵図	1 鋪	由利本荘市石脇
平成15年11月26日	市指定	有形	高札	5 枚	由利本荘市石脇
昭和52年7月1日	市指定	有形	大井五郎の什器・めし椀・ヘラ	各1個	由利本荘市矢島町
昭和52年7月1日	市指定	有形	大井五郎の旗指物	1旗	由利本荘市矢島町
昭和52年7月1日	市指定	有形	生駒藩主肖像画（親正・一正・正俊・高俊・親孝）	5幅	由利本荘市矢島町
昭和53年11月7日	市指定	有形	出羽國油利郡岩屋内川口御検地帳	1 冊	由利本荘市大内
昭和53年11月7日	市指定	有形	出羽之國油利郡岩屋内米坂村御検地之野帳	1 冊	由利本荘市米坂
昭和62年5月26日	市指定	有形	中帳村苗代御検地帳	1 冊	由利本荘市中帳
昭和63年7月13日	市指定	有形	福王寺の二師像	2軀	由利本荘市矢島町
昭和63年7月13日	市指定	有形	大杉家修験遺物	49点	由利本荘市矢島町
平成元年4月28日	市指定	有形	天旗	1旗	由利本荘市矢島町
平成元年4月28日	市指定	有形	生駒讃岐守一正手形写真摺	1幅	由利本荘市矢島町
平成11年12月10日	市指定	有形	大山祇神社 棟札	3 枚	由利本荘市松本
平成12年4月17日	市指定	有形	由理十二頭軍記	1 点	由利本荘市川西
平成12年4月17日	市指定	有形	由利十二頭記・滝澤傳來記	1 点	由利本荘市前郷
平成12年4月17日	市指定	有形	傳來記	1 点	由利本荘市川西
平成12年4月17日	市指定	有形	滝澤傳來記	1 点	由利本荘市森子
昭和53年11月7日	市指定	有形	松上の鷹（絵馬）	1 面	由利本荘市新沢
昭和53年11月7日	市指定	有形	岩屋能登守朝盛書簡	1 葉	由利本荘市新沢
昭和53年11月7日	市指定	有形	岩屋十右エ門朝立請取証 一切	1 葉	由利本荘市岩谷麓
昭和53年11月7日	市指定	有形	物成並諸役相定條々	1 卷	由利本荘市北福田
昭和53年11月7日	市指定	有形	真木山裁許書並に真木山事件に関する一切の文書	1 式	由利本荘市中館
昭和56年9月25日	市指定	有形	矢島藩延宝事件記録	1卷	由利本荘市矢島町
昭和56年9月25日	市指定	有形	鳥麓奇談	1冊	由利本荘市矢島町
昭和63年7月13日	市指定	有形	隆伯・杏齋使用の医書 隆伯・杏齋使用の薬研		由利本荘市矢島町
昭和63年7月13日	市指定	有形	生駒記（上・中）	2冊	由利本荘市矢島町
昭和63年7月13日	市指定	有形	讃羽綴遺録（上・下）	2冊	由利本荘市矢島町
平成元年12月16日	市指定	有形	御領分中覚書	1 冊	由利本荘市島海町
平成4年7月1日	市指定	有形	西目潟干拓関係文書（鈴木家文書）	38点	由利本荘市西目町
平成4年7月1日	市指定	有形	西目潟古景図	1面	由利本荘市西目町
平成4年7月1日	市指定	有形	墨引絵地図	1鋪	由利本荘市西目町
平成11年1月12日	市指定	有形	鶴の図（絵馬）	1 面	由利本荘市岩城

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
平成12年3月14日	市指定	有形	組手の図（絵馬）	1面	由利本荘市岩城
平成12年3月14日	市指定	有形	砲術献額（絵馬）	1面	由利本荘市岩城
平成12年3月14日	市指定	有形	弓術金の奉納額（絵馬）	1面	由利本荘市岩城
平成12年3月14日	市指定	有形	弓術金の奉納額（絵馬）	1面	由利本荘市岩城
平成12年3月14日	市指定	有形	飛天の額（絵馬）	1面	由利本荘市岩城
平成12年3月28日	市指定	有形	判鑑	2冊	由利本荘市矢島町
平成27年2月27日	市指定	有形	石製狛犬	1対	由利本荘市谷地町50
令和2年4月30日	市指定	有形	本城満茂書状	1幅	由利本荘市石脇
令和7年3月27日	市指定	有形	本城城下絵図附白描本城城下図	各1通	由利本荘市石脇
令和7年3月27日	市指定	有形	本城家文書	29通	由利本荘市石脇
平成5年3月11日	市指定	有民	多宝院の明暦獅子頭	1頭	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	間木の元禄獅子頭	1頭	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	下百宅の安政獅子頭	1頭	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	下百宅の般若面	1面	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	下百宅の景清面	1面	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	上直根の武士面	1面	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	上杉沢の女面	1面	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	下百宅の延享幕	1張	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	猿倉の寛政幕	1張	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	前ノ沢の享和幕	1張	由利本荘市島海町
平成5年3月11日	市指定	有民	八木山の文政言立本	2冊	由利本荘市島海町
平成14年3月26日	市指定	有民	獅子頭	1頭	由利本荘市雪車町
平成14年3月26日	市指定	有民	獅子頭	1頭	由利本荘市土谷
昭和51年4月8日	市指定	無民	サエの神信仰とそれに付帯する年中行事		由利本荘市岩谷麓
昭和52年3月1日	市指定	無民	中沢番楽		由利本荘市西目町
昭和54年12月15日	市指定	無民	湯保八幡神社神楽		由利本荘市西目町
昭和60年9月10日	市指定	無民	北福田のシャギリ		由利本荘市北福田
昭和60年10月1日	市指定	無民	亀田大神楽		由利本荘市岩城
昭和62年7月1日	市指定	無民	富田神社獅子舞		由利本荘市岩城
平成元年12月16日	市指定	無民	貝沢からうすからみ		由利本荘市島海町
平成元年12月16日	市指定	無民	天神あやとり		由利本荘市島海町
平成元年12月16日	市指定	無民	大栗沢神楽獅子		由利本荘市島海町
平成元年12月16日	市指定	無民	伏見神楽獅子		由利本荘市島海町
平成元年12月16日	市指定	無民	貝沢神楽獅子		由利本荘市島海町
平成元年12月16日	市指定	無民	秋葉獅子		由利本荘市島海町
平成4年9月2日	市指定	無民	切通稲荷神社梵天祭り		由利本荘市長坂
平成4年11月27日	市指定	無民	石脇神楽		由利本荘市石脇
平成7年2月20日	市指定	無民	大日神楽		由利本荘市前郷
平成9年1月31日	市指定	無民	濁川獅子舞（番楽）		由利本荘市矢島町
平成9年1月31日	市指定	無民	熊之子沢神楽		由利本荘市矢島町
平成13年4月18日	市指定	無民	飯沢菖蒲叩き行事		由利本荘市飯沢
平成13年4月18日	市指定	無民	曲沢精霊だち行事		由利本荘市曲沢
平成15年4月17日	市指定	無民	蒲田天神講行事		由利本荘市東鮎川
平成16年11月8日	市指定	無民	八ツ杉星宮大明神神楽		由利本荘市矢島町
平成17年10月25日	市指定	無民	矢島の神明社八朔祭り		由利本荘市矢島町
昭和50年9月11日	市指定	史跡	義烈良民之墓	1基	由利本荘市矢島町
昭和50年10月1日	市指定	史跡	龍門寺山門を中心とするその一円		由利本荘市岩城
昭和51年3月23日	市指定	史跡	八森城址		由利本荘市矢島町
昭和56年3月30日	市指定	史跡	根井館		由利本荘市矢島町
昭和56年9月25日	市指定	史跡	佐藤楨卿の墓	1基	由利本荘市矢島町
昭和56年9月25日	市指定	史跡	根城館		由利本荘市矢島町
昭和57年6月15日	市指定	史跡	新荘館		由利本荘市矢島町
平成3年12月21日	市指定	史跡	川大内街道（中田代殿様道路）		由利本荘市中田代

由利本荘市の指定等文化財一覧

令和7年4月30日現在

指定年月日	指定区分	種別	指 定 名 称	員 数	所 在 地
平成5年10月27日	市指定	史跡	下村氏墓碑	1 基	由利本荘市東由利
平成5年6月22日	市指定	史跡	畑中喜右衛門の碑		由利本荘市吉沢 他
平成5年6月22日	市指定	史跡	山田合戦の跡		由利本荘市山本 他
平成5年6月22日	市指定	史跡	由利仲八郎政春終焉の地		由利本荘市川西 他
平成5年6月22日	市指定	史跡	万箇將軍の墓		由利本荘市町村
平成13年4月13日	市指定	史跡	荒倉館跡		由利本荘市矢島町
平成13年4月13日	市指定	史跡	薬師堂宮殿安置跡		由利本荘市矢島町
昭和49年10月25日	市指定	天然	山寺のツバキ	9 本	由利本荘市矢島町
昭和50年9月11日	市指定	天然	高建寺臥竜松	1本	由利本荘市矢島町
昭和50年9月11日	市指定	天然	サイカチ	1本	由利本荘市矢島町
昭和50年9月11日	市指定	天然	梅	1本	由利本荘市矢島町
昭和50年9月11日	市指定	天然	八幡神社櫓	1本	由利本荘市矢島町
平成元年10月19日	市指定	天然	葛岡金峯神社叢林	1 群	由利本荘市葛岡
平成2年9月17日	市指定	天然	白山神社のスギ	1 本	由利本荘市船岡
平成3年1月21日	市指定	天然	大久保のケヤキ	1 本	由利本荘市島海町
平成3年1月21日	市指定	天然	休石のカヤ	1 本	由利本荘市島海町
平成6年4月20日	市指定	天然	赤沼の赤松	1 本	由利本荘市赤沼町
平成6年4月20日	市指定	天然	石沢館のイチョウ	1 本	由利本荘市館
平成7年10月23日	市指定	天然	大台のオンコ	1 本	由利本荘市東由利
平成14年2月13日	市指定	天然	加田喜沼湿原	1 カ所	由利本荘市長坂
平成16年12月10日	市指定	天然	ホトケドジョウとその生息地	1 カ所	由利本荘市西目町
平成16年12月10日	市指定	天然	スズムシとその生息地	1 カ所	由利本荘市西目町
平成16年12月10日	市指定	天然	熊野神社のツバキ森	1 カ所	由利本荘市西目町
平成28年1月28日	市指定	天然	慶祥寺のケヤキ	1 本	由利本荘市前郷
平成28年1月28日	市指定	天然	潟保八幡神社のケヤキ	1 本	由利本荘市西目町

11 芸術文化

◎ 基本目標

「文化の香り高い、芸術文化活動の盛んなまちづくり」
市民が主体的に取り組む芸術文化活動の盛んなまちづくりを推進する。

1 現状と課題

生涯にわたる様々な学習活動の増加に伴って、芸術文化に対するニーズも多種多様になってきており、特に、平成 26 年度には様々な国民文化祭事業が行われ、芸術文化に対する機運も高まっていることから、その成果を文化振興に活かしながら、世代、性別を問わず全ての市民が意欲的・主体的に活動できるよう、幅広い様々な情報の提供を行いつつ、市民が芸術文化に触れる機会と自ら発表する機会の拡充に努めることが肝要である。

文化力のさらなる向上に努めるため、市民がいつでも・どこでも芸術文化活動に参加できるよう文化交流館「カダーレ」をはじめ美術館、資料館、民俗芸能伝承館「まいーれ」など市内の各種文化施設を情報発信の拠点とし、随時、最新の情報を提供するとともに、文化団体と行政が協力して様々な芸術文化活動を展開するなど、市民の活動意欲の高揚につながるよう支援を充実させ、芸術文化活動の盛んなまちづくりを目指すものである。

また、木育事業では、豊富な地域資源である森林の有効活用を図るとともに、市の特色ある文化施設として「鳥海山 木のおもちゃ館」を活かし、その魅力を発信しながら、乳幼児から「木」の触れあいを通して感性豊かな心を育む機会の更なる拡充に努めたい。

新たな課題となっている中学校部活動の地域移行に対し、関係機関と協力して、文化部の移行を進めるための体制づくりが求められている。

2 基本方針（7年度）

心豊かで生き生きとした生活が送れるよう、一流の優れた芸術に触れる機会の提供や、本市の魅力ある芸術文化に触れる機会を創出するとともに、すすんで参加し活動できるイベント等の情報を提供し、市民の活動意欲の高揚と文化活動の推進に努める。

また、市民が主体となる文化活動が活性化するように支援を充実させ、活動成果が広がることにより、次世代の文化の担い手づくりや、異なる分野へ波及することで地域の活性化につながるよう努める。

木育推進については、地域住民や各種団体と連携を強化し、市独自の「鳥海山 木のおもちゃ館」の魅力向上と情報発信の充実に努める。

なお、全国的に取り組みが始まっている「部活動の地域移行」については、教育委員会や関係団体と連携し、「地域移行推進計画」の策定や仕組みづくりを進める。

3 重点施策

(1) 芸術文化の振興

① 優れた芸術文化にふれる機会の拡充

- i) 芸術文化活動の情報提供を行うとともに、文化交流館カダーレを始めとした文化・教育施設と連携し、体験学習や公演等を開催するとともに、情報発信を充実させ、市民が芸術文化に触れる機会の拡充に努める。

○ 芸術文化活動の情報提供

文化交流館「カダーレ」、亀田城佐藤八十八美術館、民俗芸能伝承館「まいーれ」、「鳥海山 木のおもちゃ館」など、市内各施設を情報発信拠点施設として、各種文化活動、イベントの情報発信を行う。

② 創作意欲の向上と展示会等の開催

- i) 本荘由利圏域の作家等の交流を促進し、技術や創作意欲の向上等に資する。
- ii) 国民文化祭の成果を活かし、市民が様々な分野の芸術活動に出会い、触れることができるよう、各種イベントの促進と発表の機会を設けるとともに、市民参加型の様々な芸術文化事業を開催する。
- iii) 市内外の芸術活動を情報発信し、地域の芸術家等の人材発掘に努め、芸術文化に対する活動や

創作意欲の高揚に努める。

- ゆりほんじょう人形劇フェスティバル 2025 [会場：カダーレ 期日：12月21日(日)]
- 第21回由利本荘美術展 [会場：カダーレ 期間：1月31日(土)～2月4日(水)]
- 第34回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール [授与式：会場：有隣館 期日：12月中旬]
[作品展示会場：道の駅「東由利」・文化交流館「カダーレ」 期間：12月中旬～下旬]
- 亀田城佐藤八十八美術館 企画展の開催

③ 芸術文化活動等への支援

- i) 芸術文化協会等、芸術文化団体が主体的に行う市民文化活動を支援し、文化力の向上を図る。
- ii) 美術展や音楽会、発表会など様々な芸術文化活動に対応した環境づくりを進め、活動意欲の向上に努める。
- iii) 市内公共施設に収蔵・展示されている芸術作品のリストを整備し、その保存と活用を図る。
- iv) 市民の活力とアイデアを生かした文化活動を支援する。
- v) 本地域の文化の発展に寄与されてきた文化人の情報収集・提供を行い、ふるさと愛の醸成を図る。

- 芸術文化協会等、芸術文化団体への支援（共催・後援・活動補助金）
- 国民文化祭等全国大会出場支援（出場補助金）
- 小松耕輔音楽兄弟顕彰会・小島彼誰顕彰会等への支援
- 市民の芸術文化活動への支援（各種文化イベント等の情報提供、後援等）
- 『由利本荘市公共施設所蔵美術品目録』の作成・活用
- 文化人の情報収集と『文化人リスト』の作成。

4 文化施設の運営方針

文化交流館「カダーレ」、「鳥海山 木のおもちゃ館」の運営にあたって、運営委員会等で住民の意見を取り入れ、市民の文化活動の拠点として親しまれ積極的に活用されるよう努めるとともに、イベント等の開催と情報発信により、文化活動の活性化を図り、明るくにぎわいのある地域づくりと、住民一人一人の豊かな生活に資することを目的とする。

文化活動の拠点として施設の利用促進を図るとともに、備品設備の充実により利用者サービスの向上を図る。また、利用者の安全と快適性を確保するため、老朽化した施設の補修・改修を進め、適正な施設の管理運営に努める。老朽化施設の解体も含めた整備・配置計画を策定し、施設の維持管理と整備を図る。

- 令和7年度施設維持補修等
 - ・文化交流館 大ホール舞台設備操作制御部品交換修繕、プロセニウムパネルガイドレール修繕
 - ・鳥海山 木のおもちゃ館 屋根瓦修繕、外壁補修、あゆの森公園遊具点検

5 由利本荘市誕生20周年記念事業

由利本荘市が、平成17年3月22日に誕生し、20周年を迎えたことを記念し、市のさらなる文化振興と、地域文化活性化の契機とすることをねらい、由利本荘市誕生20周年記念事業として次の通り実施する。

- 2025年度「NHK地域実施全国放送公開番組」番組名「NHKのど自慢」
[会場：カダーレ 期日：8月10日(日)]
- 令和7年度宝くじ文化公演「松平健 マツケンサンバコンサート」
[会場：カダーレ 期日：3月20日(金・祝)]

12 スポーツ

◎基本目標

「スポーツ立市の推進」

健康で笑顔あふれる地域づくりを目指し、市民のだれもが、いつでも・どこでも・いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現と、スポーツによる地域の活性化を促進する。

1 現状と課題

本市のスポーツにおける現状は、スポーツ少年団から中学生・高校生において、東北大会や全国大会で活躍する選手が増えており、着実に競技力の向上が見られる。また、市民スポーツにおいては、地域の特色や環境を生かしたボート大会やソフトボール大会、バレーボール大会、冬季にはスキー大会などが盛んに行われているほか、近年はウォーキング人口も増加している。

一方、高度情報化の進展による社会環境の変化により、日常生活で身体を動かす機会が少なくなり、体力の低下や精神的ストレスなど、健康に不安を抱える人々も増えつつある。

こうしたことから、スポーツが人間にとって大切な活動であり、心身ともに健全な生活を送るために必要不可欠なものとして、スポーツに対する関心が従来にも増して高まってきている。

本市のスポーツ振興においては、市民が生涯にわたり健康づくりや体力づくり、生きがいづくりに取り組み、地域の活性化や仲間づくりに結びつくような、豊かなスポーツライフを実現できるようにすることが重要である。同時に競技スポーツの振興として、スポーツ少年団や中学校・高校等関係機関と連携・協力し、スポーツの醍醐味を市民と共有したい。そのためには、それぞれの目的や関心に合わせて、「する」、「観る」、「支える」スポーツができるよう、環境の整備や情報の発信、機会の提供等を行い、効果的かつ継続的な支援が必要である。

新たな課題となっている中学校部活動の地域移行に対し、令和7年度までの改革推進期間に一定の体制を整備するため関係機関と協力し、受け皿となる団体の組織化や指導者の確保を図る必要がある。

2 基本方針

平成28年度に「スポーツ振興まちづくり条例」を制定し、スポーツを通して躍動と活力あるまちづくりの基本的な理念を定めるとともに、同年度に策定した令和7年度（※令和6年度から1年延長）までの10カ年の「スポーツ振興計画」に基づき、「する」、「観る」、「支える」スポーツの具現化に向けた重点施策に取り組む。

また、市民すべての世代において、スポーツに親しみ、楽しめる環境づくりに努めながら、市民と一体となってスポーツ振興を推進し、市民自らが積極的にスポーツに親しむ、市民が主役の「スポーツ立市由利本荘」を平成28年10月10日に宣言し、健康づくりや体力づくり、生きがいづくりに取り組み、地域の活性化や仲間づくりに結びつくような、豊かなスポーツライフの実現を目指す。

その一つとして、由利本荘総合防災公園ナイスアリーナを、市民スポーツの拠点施設に位置づけ、市民一人ひとりが生涯にわたり、それぞれの目的に応じて、継続的にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努める。

また、由利本荘市スポーツ・ヘルスコミッションやナイスアリーナ指定管理者のミズノ・由利本荘市スポーツ協会グループ等と連携・協力しながら、市民のスポーツ・健康意識の高揚と競技力の向上を積極的に図る。

さらに、健康志向の高まりやスポーツに対する意識向上、高齢化等、多様化する市民ニーズを的確に把握し、伝統的な各種地域大会や継続的なスポーツ教室等の開催を通して、スポーツの裾野を広げるとともに、指導者の養成と市民スポーツ活動の一層の推進と充実を図り、スポーツによる地域の活性化促進に努める。

なお、全国的に取り組みが始まっている「部活動の地域移行」については、教育委員会やスポーツ協会と連携し、「地域移行推進計画」の策定や受け皿となる体制・仕組みづくりを進める。

スポーツを通して躍動と活力あるまちづくり

3 重点施策

(1) スポーツによる地域づくりの推進

- ①「スポーツ立市由利本荘」として、全ての世代において、スポーツに親しみ、楽しめる環境づくりに努めながら、「健康で笑顔あふれる地域づくり」を推進する。
- ②本市の特色ある「ボート大会」や、「300歳以上ソフトボール大会」、「男女混合バレーボール大会」などの各種大会の他、スポーツ推進委員会など関係機関と連携しながらニュースポーツにも取り組み、健康増進や世代を超えた仲間づくり、町内会活動など地域コミュニティの活性化につなげる。
- ③スポーツ大会やイベント等の運営や参加者を支える人材育成を推進し、スポーツボランティアの登録体制整備を図る。
- ④競技力の向上や健康増進に資するスポーツ振興を通じたまちづくりを進めながら、スポーツイベント等による誘客・集客力の向上と積極的な情報発信に取り組む。

(2) 生涯スポーツや健康づくりの推進

- ①生涯スポーツや健康づくりの推進のため、運動を始めるきっかけとなるウォーキングやパークゴルフ、月1回の「ミニチャレンジデー」など、子どもから大人まで誰でも参加できる生涯スポーツの振興に努める。また、既存の総合型地域スポーツクラブへ支援を継続するとともに、各地域に1クラブの設立を目指す。
- ②健康管理部門と連携し、ナイスアリーナを核とした「健康の駅」を構築し「インターバル速歩」などの普及を中心に、市民の体力づくりや健康づくり活動を推進する。また、高齢者や障がいのある人がスポーツに親しみ、いつまでも心身ともに充実した生活が送れるよう活動の支援に努める。
- ③小・中学校での体育活動を通して、基礎的な体力・運動能力を身につけ、スポーツの楽しさを実感することにより、子どもの心身の健康を育み、学校体育の充実を図り子どもの体力向上に努める。

(3) 競技スポーツの振興

- ①令和3年9月に法人化した「一般財団法人由利本荘市スポーツ協会」の組織強化を図り、生涯スポーツ、競技スポーツの普及と競技力向上や指導者育成の中心的な役割を担えるようにするとともに、自主的な運営や事業ができるよう活動支援の充実を図る。
(令和6年度加盟数：8地域協会と19の競技団体が加盟、加盟者数 6,547名)
- ②スポーツ少年団員が、競技スポーツや生涯スポーツの活動を通じて、仲間との連帯や友情などを育て、心身ともに健全な育成を推進するため、スポーツ少年団への支援の充実を図る。
(令和6年度登録：単位団数 65団、団員数 931名、指導者数 435名、8支部として活動)
- ③競技団体や関係機関、由利本荘市スポーツ振興大使と連携し、競技の特性を考慮しながら、ジュニア層から一貫した指導体制を構築し、選手の育成強化を積極的に推進することで競技スポーツの振興を図る。

(4) 指導者の養成

- ①スポーツ協会やスポーツ推進委員会、スポーツ少年団、中体連など、各分野・各種目の指導者の養成を図るとともに、一貫した指導理念の基に選手を育成指導できる体制の構築を図る。
- ②スポーツ推進委員会と連携し、地域住民のニーズに応じた指導や地域のコーディネーターとしての人材を育成し、スポーツ振興に関する情報把握とスポーツ推進役として市民スポーツの活動促進を図る。

(5) スポーツ施設の活用促進と整備

- ①「由利本荘市スポーツ振興計画」で目標として掲げている、スポーツを「する」「観る」「支える」に取り組むために、ナイスアリーナを本市スポーツ振興の拠点施設として、また、市民の身近な交流の場として位置づけ、子どもから成人、高齢者のみならず、障がい者のスポーツ機会の拡充に努める。

- ②利便性の高いスポーツ施設を目指すため整備を進めるとともに、各種ニーズに対応した環境づくりに努め、施設の効率的な管理運営に努める。

【令和7年度の主な整備内容】

- ・本荘由利総合運動公園テニスコート改修
- ・遊泳館機械室温水配管取替等改修

- ③施設の周知を図り、市外からスポーツ団体・選手を招致するなど、大会の開催や合宿地として利用されるよう、関係機関と連携を図る。

【令和7年度に開催される主な大会】

- ・BリーグU18北地区リージョナルリーグ（7月：ナイスアリーナ）
- ・東北中学校バスケットボール大会（8月：ナイスアリーナ）
- ・第17回全日本女子選抜フットサル東北大会（9月：ナイスアリーナ）
- ・第23回全国ホープス選抜卓球大会（3月：ナイスアリーナ）

（6）トップスポーツへの支援と連携によるスポーツ振興

- ①本市に縁のあるトップアスリートの応援態勢を整備し、その活動を後押しすることで、「スポーツ立市由利本荘」の知名度を高め、市民が郷土に対する誇りや愛着を保持することに結びつける。
- ②秋田ノーザンハピネッツやブラウブリッツ秋田、アランマーレ秋田などの地元チームへの支援や、トップスポーツ選手によるクリニックを開催し、市民とのふれあいの場を提供する。
- ③ナイスアリーナなどに各スポーツ競技のトップリーグなどの試合を誘致することで、トップアスリートによる高いレベルの技と、その競技の醍醐味、感動を市民が共有できる機会を提供する。

（7）部活動の地域移行の推進

- ①教育委員会やスポーツ協会等と連携し、「地域移行推進計画」を策定する。
- ②部活動の受け皿となる地域クラブ等の整備について、関係団体と調整に努める。

4 具体的施策

事 項	推 進 事 業 等
（1）スポーツによる地域づくり、生涯スポーツによる健康づくりの推進	①ミニチャレンジデーの実施 ②スポーツ教室やスポーツ大会の開催 〈スポーツ教室〉 本 荘 … 各種水泳教室(水泳・アクアビクス・水中ウォーキング・ベビースイミング)、はつらつ健康教室(通年)、スポーツ教室 矢 島 … 子ども基礎スキー教室、ニュースポーツ交流会、スポーツテスト、ヨーガ教室、ちびっこハリキリマウンテン 岩 城 … スポーツ体験教室(ボッチャ、モルック、ウォーキング、ストレッチ講習) 由 利 … スキー教室、B＆G健康教室(まめでスクール)、B＆G水辺の安全教室 大 内 … カヌー教室、大内スノーフェスティバル、B＆G水辺の安全教室 東由利 … ナイタースキー教室 西 目 … B＆G水泳教室、サーフィン教室、子どもスポーツ教室（生涯スポーツ等の体験）、B＆G水辺の安全教室 鳥 海 … 8人制家庭婦人バレーボール教室、室内グラウンドゴルフ教室 〈スポーツ大会〉 本 荘 … ディスクゴルフ大会、市民ボート大会、300歳以上ソフトボール大会、水辺駅伝競走大会、男女混合バレーボール大会、ネオホッケー大会、クロスカントリーレース、ウォーキング交流会、

事 項	推 進 事 業 等
	ウォーキング教室 矢 島 … 市民スキー大会 岩 城 … 盆野球大会 由 利 … ソフトバレーボール大会、新春スポレク大会、ラージボール卓球大会 大 内 … 年代混合家庭バレーボール大会、ビーチボール交流会、ロードレース大会、500 歳野球大会、ウォーキング交流会 東由利 … ペタンク大会、家庭バレーボール交流大会、成年交流スポーツ大会バレーボールリーグ、パークゴルフ大会、健康マラソン 西 目 … B & G 会長杯高齢者バレーボール大会、B & G 会長杯家庭バレーボール大会、モルック大会 鳥 海 … 鳥海ほのぼのスポーツ祭 ③ウォーキング事業 ・歩こう会と連携した「ウォーキング教室」 ・健康管理部門と連携した「インターバル速歩」 ④総合型地域スポーツクラブの推進 本 荘 … 尾崎スポーツクラブの育成 大 内 … S P O R T S ・ P O P O R O の育成 ※各地域への設立の推進
(2) 競技スポーツの振興	①法人化したスポーツ協会の組織強化 ②スポーツ協会、スポーツ少年団への支援 ・各種大会出場費の助成 ・大会開催への支援 ③ジュニア層からの一貫した指導体制の構築
(3) 指導者の養成	①指導者の養成と資質向上 ・スポーツ推進委員の研修と活動の充実 ・スポーツ少年団やスポーツ協会と連携したスタートコーチ養成講習会、指導者講習会や安全講習会の開催 ②スポーツ推進委員と町内会スポーツ担当等との連携
(4) スポーツ施設の活用促進	①既存体育施設の改修整備 ②ナイスアリーナの利活用の促進 ③関係機関と連携した市内体育施設の周知と大会・合宿等の誘致 ④スポーツ宿泊補助金の助成
(5) トップスポーツへの支援と連携によるスポーツ振興	①本市に縁のあるトップアスリートへのサポート ・応援態勢の整備 ・市民と共に応援することによる一体感の醸成 ・スポーツ振興大使への情報発信と本市の P R ②トップスポーツチームとの連携と支援 ・ブラウブリッツ秋田、秋田ノーザンハピネッツ、アランマーレ秋田、ヴォスクオーレ仙台等への支援 ・トップスポーツ選手によるスポーツスクール、クリニックの開催 ・全国に対する由利本荘市の P R 活動の展開
(6) 部活動の地域移行の推進	①「地域移行推進計画」の策定に向けた関係機関との連携・協力 ②受け皿となる地域クラブ等の整備に向けた調整

〔参 考 資 料〕

由利本荘市教育の振興に関する施策の大綱

〔令和２年度～令和７年度〕

地方行政の組織及び運営に関する法律第１条の３第１項の規定に基づき、由利本荘市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定める。

ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくり

７つの基本施策

- 1 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり
- 2 進取の気性を育む学校教育の推進
- 3 生涯学習の推進と地域活動の活性化
- 4 読書活動の推進と図書館機能の充実
- 5 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進
- 6 スポーツ立市の推進
- 7 教育施設等の整備と充実

令和２年２月

由利本荘市教育の基本方針
「ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくり」

7つの基本施策と推進項目

○施策1 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり

1. コミュニティ・スクールの充実
2. ふるさと教育の推進
3. キャリア教育の推進
4. 青少年の健全育成と安全教育の推進

○施策2 進取の気性を育む学校教育の推進

1. 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
2. 地域とともにある学校づくりと大学等との連携教育の推進
3. 指導技術の継承とカリキュラム・マネジメントの推進
4. 学習調査の分析と対策
5. いじめ防止と不登校児童生徒の減少に向けた取組
6. 教育支援センターによる包括的・多面的な支援
7. グローバル人材の育成に向けた取組
8. ICT（情報通信技術）等を活用した教育の推進

○施策3 生涯学習の推進と地域活動の活性化

1. 自主学習活動の支援と情報提供
2. 学校と子どもたちを支える活動による地域の活性化
3. 各種機関と連携した子育て・家庭教育の推進
4. 地域資源を活用した学習活動の推進

○施策4 読書活動の推進と図書館機能の充実

1. 読書活動の推進
2. 学校図書館との連携と課題解決型図書館としての機能の充実

○施策5 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進

1. 優れた芸術文化にふれる機会の拡充
2. 創作意欲の向上と展示会等の開催
3. 芸術文化活動への支援
4. 各種文化財の調査と保護
5. 民俗芸能・伝統行事の継承と支援
6. 文化財の情報提供と活用

○施策6 スポーツ立市の推進

1. スポーツによる地域づくりの推進
2. 生涯スポーツや健康づくりの推進
3. 競技スポーツの振興
4. 指導者の養成
5. スポーツ施設の活用促進
6. トップアスリートとの連携によるスポーツ振興

○施策7 教育施設等の整備と充実

1. 教育施設等の適正化と学習環境の充実
2. 豊かな学びを支える教育環境づくりの推進
3. 学校環境の適正化による質の高い学びの場づくりの推進

施策１ 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり

１．コミュニティ・スクールの充実

「全小・中学校コミュニティ・スクールのまち」として、市全体でコミュニティ・スクールの取組の充実を図り、学校、保護者、地域、行政等が連携を図りながら、それぞれの特色を活かし、これまで以上に、「地域力を活かした学校支援」「学校力を活かした地域支援」を一層推進します。

地域の人材や教育資源を積極的に求めて学校教育に活かすとともに、地域を学ぶ学習に取り組み、地域のよさを知り、地域の活性化に貢献する人材育成に努めます。

また、放課後子ども教室や学校支援活動に地域住民が直接参画する気運を高め、地域と子どもたち・学校との日常的な関わり合いを深め、主体性に富んだよりよい地域づくりを進めます。

併せて、これらの地域と学校が一体化した教育活動を推進し、楽しく充実した学校生活・家庭生活を送ることができる環境を整え、いじめの根絶や不登校児童生徒の減少を目指します。

２．ふるさと教育の推進

ふるさと愛に満ちた子どもを育てるため、ふるさとの歴史や文化、自然、先人の生き方等について理解を深め、ジオパークや史跡などの地域教材を活用したふるさと教育の推進に努めます。

また、伝統文化とのふれあいや体験活動を通して、ふるさとの誇りをもち、創造性あふれる子どもの育成に努めます。

３．キャリア教育の推進

児童生徒の社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育むため、コミュニティ・スクールの理念に基づき、地域との関わりを通して、地域に根ざしたキャリア教育の推進に努めます。

また、「CSキャリア連携会議」等を通して企業や関係諸機関と協働し、子ども一人一人の社会性を涵養するためのボランティア体験や学ぶこと・働くことの意義を実感させるための職場体験等の充実を図ります。

４．青少年の健全育成と安全教育の推進

コミュニティ・スクールの取組を通じて、子どもたちと地域の人々とのふれあいの機会を増やし、「青少年育成由利本荘市民会議」と連携して知・徳・体の調和のとれた健全な成長につなげていきます。各学校においては、情報モラル教育を通してインターネット上の犯罪や違法・有害情報などの問題を理解させ、子ども自身が的確に判断しながら情報を活用できる力を身に付けさせます。

また、関係機関や地域、保護者と連携した訓練等の実施を通して、防災意識や防犯意識を高め、「自分の命は自分で守ることのできる」子どもの育成を目指します。

施策2 進取の気性を育む学校教育の推進

1. 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

児童生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、学習内容を日常生活や社会の在り方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付けることができるよう、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進していきます。

2. 地域とともにある学校づくりと大学等との連携教育の推進

コミュニティ・スクールを充実させ、地域の力を学校運営に活かし、学校と地域が協働して子どもの成長を支援していきます。その中で、地域の願いをもとに小中一貫した教育理念のもと、9年間を見通した小中連携の教育活動を展開していきます。

また、地域の子どもの地域総力を挙げて育てるという観点から、コミュニティ・スクールの理念を基盤に教育支援を一層拡充するとともに、大学教員を講師として招く「中学生アカデミー」の開催等を通して、校種を超えた教職員及び幼児・児童生徒・学生の連携を一層推進します。

3. 指導技術の継承とカリキュラム・マネジメントの推進

教職員を対象とした研修会及び校内における研修会を充実させ、教職員の指導力の一層の向上・発展を図るとともに、若手教員に対する指導技術の継承に努めます。

また、新学習指導要領の全面实施や充実・発展を期し、教育活動の効果を高める教育課程の編成や、育みたい資質・能力を明確にした組織的・計画的な授業の実践に努めます。

さらに、家庭と連携した家庭学習や読書活動への取組を継続し、学習習慣の一層の定着を図ります。

4. 学習調査の分析と対策

全国学力・学習状況調査や、県や市の学習状況調査等の結果を分析して、成果と課題を明らかにし、各校において授業改善・補充学習に生かしていきます。

また、調査結果の概要について市のホームページや学校報等を通して地域へ公開し、学校・保護者・地域が児童生徒の課題を共有し、一体となって改善に取り組みます。

5. いじめ防止と不登校児童生徒の減少に向けた取組

各校において、温かく思いやりのある人間関係に支えられた学校生活を送ることができるよう、居場所づくり・絆づくりに努めます。

また、学校生活アンケートやＱ－Ｕ調査等による子どもの実態把握に努め、いじめや不登校の未然防止及び解消と、思いやりの心や自己肯定感の醸成を目指します。

さらに、適応指導教室「本荘ふれあい教室」を設置し、不登校児童生徒が学校生活を送れるよう、支援に努めます。

6. 教育支援センターによる包括的・多面的な支援

児童生徒や保護者、学校の多様化する課題に対応するために、教育支援センターの指導員が連携・協働し、一人一人に寄り添ったきめ細かな支援の充実を図ります。不登校児童生徒へのＩＣＴ機器を活用した教育機会の確保や保護者との教育相談のほか、学校や教職員からの相談対応、児童生徒の学びへの関心を高める事業の実施等、包括的・多面的な支援を通し、変化の予測が難しい時代を生きていく子どもたちの学びを支えられるよう努めてまいります。

7. グローバル人材の育成に向けた取組

グローバル化の進展や技術革新等による急速に変化する世界の中で、たくましく生き抜き、活躍できる人材を育成するため、英語教育、理数教育、プログラミング教育等の一層の充実に努めます。

また、教育協定を締結している箕面市をはじめ、国内の関係地域との交流に加え、ヨーロッパのハンガリー・ヴァーツ市、アジアのタイの王立学校など４校との国際交流を通して、異文化理解・国際理解教育の推進に努めます。

8. ＩＣＴ（情報通信技術）等を活用した教育の推進

パソコンやタブレット端末等の情報機器を政策的に整備し、児童生徒が自ら情報技術を学習手段として活用し、問題の発見や解決、自分の考えを整理・統合・構築できるようになるために必要な情報活用能力を伸ばすとともに、日常的にＩＣＴを活用できる環境を整備し、積極的に活用しながら、学びを広げる児童生徒の育成を目指します。

施策３ 生涯学習の推進と地域活動の活性化

1. 自主学習活動の支援と情報提供

『第４次生涯学習推進・社会教育中期計画』に基づきながら、公民館や図書館等の社会教育施設を中心に、子どもから高齢者まで、それぞれに適した学習の機会を設けるとともに、学習成果の発表の機会として「生涯学習創作展」や「文化祭」等を開催し、学習意欲の向上に努めます。

また、活動情報紙や市ホームページを通して、趣味サークルやボランティア指導者等の情報を提供するなど、市民の自発的で自立的な学習活動を支援するための環境を整えていきます。

2. 学校と子どもたちを支える活動による地域の活性化

コミュニティ・スクールを一層推進するため、「協働活動」・「放課後子ども教室」・「地域未来塾」など、「地域学校協働活動」の充実に努め、地域全体で学校と子どもを支え、育む環境の整備と機会を拡充し、地域と学校の連携を深めるとともに、地域の人材を積極的に活用して、地域コミュニティの一層の活性化を図ります。

3. 各種機関と連携した子育て・家庭教育の推進

市健康福祉部等関係機関と連携して、子育てしやすい環境整備を図ります。

特に、各地域で開催している「子育て教室」の充実や、PTA活動、乳幼児健診等の機会を捉えた「子育て教室・子育て相談」を進め、子どもの健全育成に努めます。

また、子どものインターネット利用に関する悩みや困り事など、新たな課題をテーマにした講座開催にも取り組むとともに、子育てサポーターや子育てサークルなどの家庭教育を支える団体の組織化を図り、子育て環境の充実を図っていきます。

4. 地域資源を活用した学習活動の推進

「まちづくり宅配講座」や「大人の登校日」などを通じて、「鳥海山・飛島ジオパーク」のジオサイトや「北前船寄港地」をテーマとした学習会を開催するなど、地域資源を活用した郷土学習や体験学習の機会を提供します。

また、豊富な地域資源である森林の有効活用を図り、乳幼児から「木」の触れあいを通して感性豊かな心を育むため、「市産材」で製作する「誕生祝い品」の種類を増やすなど、更なる「木育事業」の推進に努めます。

さらに、多世代交流の拠点施設である「鳥海山木のおもちゃ館」や「あゆの森公園」の一層の整備・充実を図り、子どもから高齢者まで幅広い年代層が森や木に触れ、ぬくもりや親しみを感じて頂けるような施設環境づくりを目指します。

施策4 読書活動の推進と図書館機能の充実

1. 読書活動の推進

『第3次秋田県読書活動推進基本計画』を基底に据え、図書館を読書活動の拠点として、「古典講座」や「大人の社会科」、「図書館を使った調べる学習コンクール」など市民の自主的な学習活動を支える事業を開催するとともに、読み聞かせボランティアや読書会など各団体との連携による講座等の開催を通して、生涯に亘る読書活動のきっかけづくりに努めます。

また、図書館キャラクターを積極的に活用し、幼児から大人まで親しみを持てる身近な図書館を目指します。

さらに、図書館の利用が困難な市民に向けて、病院や交流施設等での移動図書館・移動文庫など、図書館外でのサービス提供に努めます。

2. 学校図書館との連携と課題解決型図書館としての機能の充実

中央図書館と、市内小中学校の図書館が連携し、授業で必要とされる図書や学校にない図書を市図書館で補うなど、学習環境の充実と児童・生徒の自主的な読書意欲の向上促進を支援します。

また、市図書館を情報収集・発信拠点として、その資源となる図書の充実を図り、市民の日々の生活や仕事、地域づくりなど、種々の課題に対応する課題解決型図書館を目指します。

さらに、図書システムと図書運送車両の機能を高め、市内の各図書館や公民館図書室の蔵書を、市内どの図書館や公民館図書室でも速やかに貸出・返却できるネットワークを一層充実させ、住民の要望にきめ細やかに対応します。

施策5 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進

1. 優れた芸術文化にふれる機会の拡充

市内全ての児童生徒が、劇団四季の「こころの劇場」をはじめ、文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」(芸術家派遣事業)など、様々な優れた公演、一流芸術を鑑賞できる機会を積極的に提供します。

また、各地域・各施設においても芸術文化事業や講座を開催するとともに、文化交流館「カダーレ」や民俗芸能伝承館「まいーれ」等の文化施設と連携し、芸術祭や音楽祭などの文化事業を継続して支援しながら、より多くの市民が芸術文化にふれ、親しむ機会の拡充に努めます。

2. 創作意欲の向上と展示会等の開催

市内外の様々な文化活動について、市の広報やホームページ等を活用して情報を発信し、活動意欲の高揚に努めるとともに、市内各地域で活動している作家等の交流を促進し、技術の向上、創作意欲の高揚に努めます。

また「由利本荘美術展」など、市内外の優れた芸術作品を鑑賞できる機会を設けるほか、亀田城佐藤八十八美術館を中心として、常時、優れた作品を鑑賞できる場を提供します。

3. 芸術文化活動への支援

「地域の文化力を高め、文化の力で地域を元気に」を基本理念に開催した「国民文化祭・あきた 2014」以来高まりを見せている芸術文化活動の機運を今後も持続させ、市民の様々なアイデアを活かした自主的な文化活動をより一層推進し、文化力による元気創造を図るため、今後も引き続き芸術文化団体の活動や運営を支援していきます。また、「人形劇フェスティバル」などを開催して、市民の活力や活動意欲を芸術文化活動に活かせる機会や、市民が共に活動を共有し、自らを高められる機会の拡充に努めます。併せて、市の将来を担う子どもたちが、生き生きと芸術文化活動に取り組み、若者が率先して感性を磨く気運の醸成に努めます。

4. 各種文化財の調査と保護

先人の生きた証であり、築き上げてきた埋蔵文化財や有形の文化財など、「菖蒲崎貝塚」や「史跡鳥海山」に代表される文化遺産を市民共有の資産(たから)として位置付け、確実に次代に引き継いでいくため、継続して記録・保存の調査を行います。

また重要な資産については「指定」・「登録」し、文化財の保護に努めます。

さらに、修理の必要が生じた文化財については、所有・管理者と連携し、協力して速やかに修復するなど、官民一体となってその保存に努めます。

5. 民俗芸能・伝統行事の継承と支援

鳥海山北麓の独自の風土と文化の中で、400年にわたって培われてきた本市の特色ある民俗芸能や行事等の伝統文化を確実に次代に継承していくため、「民俗芸能団体育成プロジェクト」などの支援事業を継続して実施しながら、主体的に活動していこうとする人材や継承意欲に満ちた団体の育成に努めます。

また、由利本荘市民俗芸能伝承館「まいーれ」を活用して伝承意欲の昂進を図り、民俗芸能の伝習・公開・情報発信を行うほか、市民と一体となって保存・継承に努めるため、「民俗芸能大会」を継続開催し、その魅力を市内外に広く発信していきます。

さらに、地域力を活かしながら民俗芸能伝承団体と協力し合い、小・中学生や高校生の伝統文化活動を支援し、若手の後継者を育成します。

6. 文化財の情報提供と活用

本市の歴史文化の調査成果を、報告書やパンフレット、市のホームページなどを活用して情報発信するとともに、資料館や修身館等の文化施設と連携して文化財にふれる機会を拡充し、教育普及活動に努めます。

また、文化財の公開や探訪、歴史講演会等を開催して、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、国登録有形文化財「旧鮎川小学校」を活かした「鳥海山木のおもちゃ館」の取組など、本市の文化財活用例を全国に広く紹介し、文化財愛護思想の普及に一層努めます。

さらに、埋蔵文化財や史跡・歴史資料の保存活用を図るため、本市に相応しい保存・公開施設について計画していきます。

施策6 スポーツ立市の推進

1. スポーツによる地域づくりの推進

スポーツ立市「由利本荘」として、市民すべての世代においてスポーツに親しみ、楽しめる環境づくりに努めながら、「健康で笑顔あふれる地域づくり」を推進します。

また、本市の特色あるボートやカヌー、「300歳以上ソフトボール大会」、「男女混合バレーボール大会」などの各種大会の他、スポーツ推進委員会など関係機関と連携しながらニュースポーツにも取り組み、体力増進や世代を超えた仲間づくり、町内会活動の活性化につなげます。

2. 生涯スポーツや健康づくりの推進

生涯スポーツや健康づくりの推進のため、パークゴルフやインターバル速歩など、子どもから高齢者まで全ての市民が参加できる、生涯スポーツの振興に積極的に取り組みます。

また、だれもが気軽にスポーツができる場を提供します。

3. 競技スポーツの振興

競技団体や関係機関、由利本荘市スポーツ振興大使と連携し、競技の特性を考慮しながらジュニア層から一貫した指導体制を構築し、選手の育成強化を積極的に推進することで競技スポーツの振興を図ります。

また、法人化したスポーツ協会の組織強化と、競技団体やスポーツ少年団への支援充実を図ることで、選手のレベルアップに努めます。

4. 指導者の養成

スポーツ協会やスポーツ推進委員、スポーツ少年団など、各分野・各種目ごとの指導者が指導しやすい環境づくりに努めるとともに、競技団体との連携を強化し、研修会や講習会の開催などを通して優れた指導者の育成に努めます。

5. スポーツ施設の活用促進

『由利本荘市スポーツ振興計画』で目標として掲げている、スポーツを「する」「観る」「支える」に取り組むため、由利本荘総合防災公園「由利本荘アリーナ」を本市スポーツの中核拠点として、また市民の身近なスポーツ交流の場として位置づけ、子どもから、成人、高齢者のみならず、障がい者のスポーツ機会の拡充に努めます。

またスポーツ施設については、利便性の高いスポーツ施設を目指すとともに、各種ニーズに対応した環境づくりに努め、施設の効率的な管理運営を図ります。

さらに、施設の周知を図り、市外からスポーツ団体・選手を招致するなど、合宿地として利用されるよう、関係機関と連携を図ってまいります。

6. トップアスリートとの連携によるスポーツ振興

本市に縁のあるトップアスリートの応援態勢を整備し、その活動を後押しすることで、スポーツ立市由利本荘の知名度を高め、市民が郷土に対する誇りや愛着を保持することに結びつけます。

また、「ブラウブリッツ秋田」や「秋田ノーザンハピネッツ」など地元チームへの支援や、プロ選手によるクリニックなどを開催し、市民とのふれあいの場を多く提供していきます。

さらに、由利本荘アリーナなどに、各スポーツ競技のトップリーグなどの試合を誘致することで、トップアスリートによる高いレベルの技と、その競技の醍醐味、感動を市民が共有できる機会を提供します。

施策7 教育施設等の整備と充実

1. 教育施設等の適正化と学習環境の充実

人口減少、少子高齢化が進む状況を踏まえ、『由利本荘市公共施設等総合管理計画』や『由利本荘市行政改革大綱』に基づいて施設や設備の適正化を図り、「人と自然が共生する躍動と創造の都市」を目指す、由利本荘市に相応しい施設環境を構築するため、老朽化の進んでいる社会教育施設や社会体育施設を計画的に整備し、子どもから成人・高齢者まで、市民一人一人が生涯に亘って主体的な学習活動やスポーツ活動、団体活動などが積極的にできる、利便性の高い学習環境の整備に努めます。

併せて、本市に相応しい歴史資料や美術資料の収蔵・公開施設について調査研究し、保存と活用を図りながら、次代に文化を確実に継承できる環境づくりに努めます。

2. 豊かな学びを支える教育環境づくりの推進

少子化による児童数の減少など、社会状況が変化する中においても良好な教育環境を維持・向上させ、一層の学習環境の適正化を目指し、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を図るため、老朽化の進んでいる校舎の改築や改修を計画的に進めます。

併せて、情報管理の徹底を図りながら、児童生徒の情報活用能力の伸長と、グローバルな視野を持つ人材の育成を目指すため、パソコンやタブレット端末等の情報機器を政策的に整備し、豊かな学びを支える教育環境づくりを推進します。

3. 学校環境の適正化による質の高い学びの場づくりの推進

『第二次学校環境適正化基本計画』を基底に据え、本荘地域の学校環境の適正化を図るため、学校統合や学区再編などの「学校再編」を進め、質の高い学習の基盤となり、活力に満ちた魅力ある学びの場となる、「コミュニティ・スクールのまち 由利本荘」に相応しい学校施設の整備に取り組みます。

また、衛生管理基準を遵守し、安心・安全でおいしい給食を提供するとともに、学校給食を生きた教材として理解を深める「食育」を推進するため、学校給食に係る環境づくりを推進します。

令和 7 年 度 小学校・中学校の児童生徒数

令和7年4月1日 現在

凡例：＜特学人数・外数＞
＜児童・生徒数＞

学年 学校名	1 年			2 年			3 年			4 年			5 年			6 年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新 山 小 学 校	3	-	3	1	-	1	1	1	2	-	-	-	4	1	5	-	1	1	9	3	12
	49	36	85	51	43	94	48	44	92	67	40	107	59	33	92	54	51	105	328	247	575
鶴 舞 小 学 校	-	-	-	-	1	1	-	1	1	5	1	6	1	-	1	1	1	2	7	4	11
	29	17	46	23	22	45	33	27	60	30	33	63	28	26	54	31	33	64	174	158	332
尾 崎 小 学 校	1	2	3	1	1	2	1	-	1	-	-	-	1	3	4	-	-	-	4	6	10
	36	56	92	49	37	86	33	22	55	39	57	96	36	36	72	45	37	82	238	245	483
子 吉 小 学 校	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	2	1	-	1	4	1	5
	11	9	20	12	18	30	17	14	31	14	13	27	8	11	19	15	19	34	77	84	161
小 友 小 学 校	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	3
	7	11	18	5	7	12	11	6	17	5	12	17	6	6	12	10	18	28	44	60	104
矢 島 小 学 校	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	2
	5	9	14	6	10	16	7	9	16	13	8	21	3	17	20	14	15	29	48	68	116
岩 城 小 学 校	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	3	-	3
	14	7	21	12	7	19	7	11	18	12	15	27	15	16	31	20	14	34	80	70	150
由 利 小 学 校	1	1	2	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	-	-	-	5	1	6
	5	8	13	4	11	15	11	14	25	11	13	24	9	12	21	13	10	23	53	68	121
西 目 小 学 校	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	1	1	2	-	-	-	2	2	4
	13	9	22	12	18	30	20	19	39	4	14	18	24	14	38	19	29	48	92	103	195
鳥 海 小 学 校	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	5	-	5
	4	7	11	1	11	12	7	7	14	4	8	12	8	10	18	7	8	15	31	51	82
東 由 利 小 学 校	-	-	-	-	1	1	1	1	2	1	-	1	-	-	-	1	-	1	3	2	5
	4	5	9	4	7	11	7	4	11	7	3	10	3	10	13	10	10	20	35	39	74
岩 谷 小 学 校	-	1	1	3	1	4	1	-	1	1	-	1	1	-	1	-	-	-	6	2	8
	7	12	19	14	10	24	14	9	23	11	6	17	8	12	20	15	9	24	69	58	127
大 内 小 学 校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2
	5	6	11	4	3	7	7	11	18	5	4	9	8	8	16	7	6	13	36	38	74
計	6	5	11	9	4	13	6	5	11	12	1	13	11	5	16	10	2	12	54	22	76
	189	192	381	197	204	401	222	197	419	222	226	448	215	211	426	260	259	519	1,305	1,289	2,594
合 計	195	197	392	206	208	414	228	202	430	234	227	461	226	216	442	270	261	531	1,359	1,311	2,670

学年 学校名	1 年			2 年			3 年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
本 荘 北 中 学 校	-	-	-	2	1	3	2	-	2	4	1	5
	54	61	115	53	63	116	70	54	124	177	178	355
本 荘 南 中 学 校	1	-	1	-	-	-	1	1	2	2	1	3
	46	41	87	41	51	92	40	54	94	127	146	273
本 荘 東 中 学 校	2	1	3	2	1	3	2	1	3	6	3	9
	47	51	98	66	52	118	62	43	105	175	146	321
矢 島 中 学 校	1	-	1	-	-	-	1	-	1	2	-	2
	6	10	16	12	14	26	14	8	22	32	32	64
岩 城 中 学 校	2	-	2	1	-	1	-	-	-	3	-	3
	11	6	17	20	10	30	10	19	29	41	35	76
由 利 中 学 校	-	-	-	-	1	1	3	-	3	3	1	4
	13	16	29	13	6	19	13	16	29	39	38	77
西 目 中 学 校	1	1	2	1	-	1	-	-	-	2	1	3
	18	16	34	20	22	42	22	25	47	60	63	123
鳥 海 中 学 校	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2
	2	7	9	6	5	11	8	6	14	16	18	34
東 由 利 中 学 校	1	-	1	1	-	1	-	-	-	2	-	2
	7	4	11	6	10	16	4	6	10	17	20	37
大 内 中 学 校	-	-	-	4	-	4	1	1	2	5	1	6
	25	15	40	23	16	39	19	23	42	67	54	121
計	10	2	12	11	3	14	10	3	13	31	8	39
	229	227	456	260	249	509	262	254	516	751	730	1,481
合 計	239	229	468	271	252	523	272	257	529	782	738	1,520

学校別 性別	合 計		
	男	女	計
小 学 校	54	22	76
	1,305	1,289	2,594
計	1,359	1,311	2,670
中 学 校	31	8	39
	751	730	1,481
計	782	738	1,520
小 計	85	30	115
	2,056	2,019	4,075
総 計	2,141	2,049	4,190

小学校・中学校の概要

学 校 名			所 在 地	電話番号	創立年月日(西暦)	校地面積 (㎡)	左の内訳	
							市有地 (㎡)	借地 (㎡)
小 学 校	新	山	石脇字山ノ神11	22-1420	S 41. 4. 1(1966)	33,058	33,058	
	鶴	舞	水林	22-1422	M 6.12.12(1873)	41,520	1,243	40,277
	尾	崎	桜小路1	24-1236	H 3. 4. 1(1991)	24,585	24,585	
	子	吉	薬師堂字堂ノ下93-2	24-2990	M 7. 4. 5(1874)	18,927		18,927
	小	友	館前字後田20	22-4017	M 7. 3.19(1874)	20,671	20,671	
	矢	島	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2069	M 6.12. 7(1873)	21,966	21,966	
	岩	城	岩城赤平字新鶴巻4	62-5030	H 26. 4. 1(2014)	27,451	27,451	
	由	利	前郷字金神110	32-8171	H 16. 4. 1(2004)	38,126	38,126	
	岩	谷	岩谷町字十二柳2	65-2220	M 7.11. 7(1874)	17,385	17,385	
	大	内	松本字小及位野78	66-2010	H 28. 4. 1(2016)	39,600	35,974	3,626
	東	由 利	東由利法内字宮ノ前243	69-2500	H 23. 4. 1(2011)	20,801	20,801	
	西	目	西目町沼田字新屋下37-1	33-2305	M 7. 4. 7(1874)	41,346	41,346	
	鳥	海	鳥海町上川内字西野14-1	27-6311	H 25. 4. 1(2013)	20,377	20,377	
計			13 校			365,813	302,983	62,830
中 学 校	本	荘 北	石脇字山ノ神11-304	22-0321	S 22. 5. 2(1947)	52,064	52,064	
	本	荘 南	水林466	22-7153	S 35. 4. 1(1960)	72,769	72,769	
	本	荘 東	薬師堂字境橋77	27-2311	H 17. 4. 1(2005)	46,025	46,025	
	矢	島	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2062	S 22. 5. 1(1947)	27,189	27,189	
	岩	城	岩城二古字向村20-1	73-2212	S 57. 4. 1(1982)	69,911	69,911	
	由	利	前郷字根堀台39	53-2526	S 41. 4. 1(1966)	49,561	49,561	
	大	内	中館字堤台6	65-2105	H 27. 4. 1(2015)	38,960	38,960	
	東	由 利	東由利老方字台山85	69-2410	S 44. 4. 1(1969)	25,625	25,625	
	西	目	西目町出戸字浜山6-107	33-2304	S 22. 5. 1(1947)	70,760	70,760	
	鳥	海	鳥海町上川内字西野108	57-2309	H 11. 4. 1(1999)	51,875	51,875	
計			10 校			504,739	504,739	
合計			23 校			870,552	807,722	62,830

共同調理場の概要

施 設 名	所 在 地	電話番号	開設年月日(西暦)	敷地面積 (㎡)	左の内訳	
					市有地 (㎡)	借地 (㎡)
北部学校給食センター	岩谷町字日渡85	62-0333	R 2. 8. 1(2020)	3,754	3,754	
		延床面積1792.46㎡ 最大調理食数2,700食(小5校・中3校へ配食)				
矢島学校給食センター	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2069	R 6. 4. 1(2024)	矢島中学校内に設置		
西目学校給食センター	西目町沼田字新屋下37-1	33-3680	S 47. 4. 1(1972)	西目小学校内に設置		
鳥海学校給食センター	鳥海町上川内字西野108	27-6311	H 25. 4. 1(2013)	鳥海中学校内に設置		

小学校・中学校の施設概要

学 校 名			建物面積 (㎡)	校 舎 棟			屋 体 棟			その他 面積(㎡)
				面積(㎡)	構造	建築年月	面積 (㎡)	構造	建築年 月	
小 学 校	新	山	12,009	10,449	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨・木造)	R4.9	1,516	鉄骨造2階建	H23.3	44
	鶴	舞	8,755	7,394	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S47.3	1,282	鉄骨造2階建	S49.3	79
	尾	崎	8,581	7,206	鉄筋コンクリート造 2階建	H3.4	1,285	鉄筋コンクリート 造1階建	H3.7	90
	子	吉	3,322	2,529	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S55.3 (増H6.2)	726	鉄骨造2階建	S55.8	67
	小	友	3,134	2,307	鉄筋コンクリート造 2階建(一部鉄骨造)	S59.3	750	鉄骨造2階建	S59.7	77
	矢	島	3,743	2,541	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	R6.3	1,141	鉄骨造2階建	R6.3	61
	岩	城	6,835	5,411	鉄筋コンクリート造 2階建	H26.2	1,214	鉄筋コンクリート 造1階建	H26.2	210
	由	利	6,869	5,368	鉄筋コンクリート造 2階建	H15.11	1,258	鉄筋コンクリート 造2階建	H15.11	243
	岩	谷	4,429	3,419	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S58.3	849	鉄骨造1階建	S58.3	161
	大	内	4,935	3,640	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S59.3	1,010	鉄骨造1階建	S59.3	285
	東	由 利	3,308	2,403	鉄筋コンクリート造 2階建	S59.2	709	鉄骨造1階建	S59.5	196
	西	目	7,162	5,663	鉄筋コンクリート造 2階建(一部木造)	H20.8	1,301	鉄骨造1階建	H22.1	198
	鳥	海	3,994	2,641	鉄筋コンクリート造 3階建	H25.3	922	鉄筋コンクリート 造2階建	H25.3	431
計			77,076	60,971			13,963			2,142
中 学 校	本	荘 北	8,302	6,211	鉄筋コンクリート造3階 建(一部鉄骨・木造)	S52.3	1,858	鉄骨造2階建	S54.3	233
	本	荘 南	8,782	6,351	鉄筋コンクリート造 3階建	H21.1	2,044	鉄筋コンクリート 造2階建	H20.3	387
	本	荘 東	9,785	7,305	鉄筋コンクリート造 3階建	H17.2	2,009	鉄筋コンクリート 造2階建	H17.2	471
	矢	島	5,930	3,642	鉄筋コンクリート 2階建(一部木造)	H21.2	1,972	鉄筋コンクリート 造1階建	H21.2	316
	岩	城	5,544	3,778	鉄筋コンクリート造 3階建	S57.3	1,663	鉄骨2階建	S57.3	103
	由	利	6,542	4,682	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S61.3	1,279	鉄筋コンクリート 造1階建	S62.2	581
	大	内	5,600	3,687	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S62.3	1,762	鉄骨2階建	S62.6	151
	東	由 利	5,193	3,578	鉄筋コンクリート造 2階建	H27.2	1,499	鉄筋コンクリート 造2階建	H27.2	116
	西	目	6,735	4,208	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S56.3	1,906	鉄骨2階建	S56.5	621
	鳥	海	8,222	5,063	鉄筋コンクリート造 3階建	H11.1	2,760	鉄骨2階建	H11.1	399
計			70,635	48,505			18,752			3,378
合計			147,711	109,476			32,715			5,520

※建物種別「その他」には、部室・屋外トイレ・プール管理棟・屋外物置・車庫などが含まれます。

※平成20年度に耐震診断を実施し、平成23年度までに全ての小中学校の耐震補強が完了しています。

共同調理場の施設概要

施 設 名	建物面積 (㎡)	構造	建築年月	備考
北部学校給食センター	1,792	鉄骨造一部2階建	R2.6	対象校:新山小、鶴舞小、岩城小、岩谷小、大内小、本荘北中、岩城中、大内中
矢島学校給食センター	258	鉄筋コンクリート造1階建	H21.2	対象校:矢島小、矢島中
西目学校給食センター	444	鉄筋コンクリート造1階建	H20.3	対象校:西目小、西目中
鳥海学校給食センター	235	鉄筋コンクリート造1階建	H11.1 (増H25.3)	対象校:鳥海小、鳥海中
合計	2,729			

※各建物面積などは、令和6年度公立学校施設台帳(R6.5.1現在)に建設・解体等の令和6年度中の異動を加えています。

社会教育施設及び関連施設

1 社会教育関係施設

施設名	所在地	構造・規模	独立 併立別	建設 年月日	摘 要
文化交流館 「カダーレ」	東町15 ☎22-2500	鉄筋コンクリート造 3階建 6、754.92 m ²	独立	H23. 11	中央図書館併立 大ホール、各楽屋、市民活動室、ギャラリー、スタジオ、練習室、創作スタジオ、調理実習室、自然科学学習室、会議室、研修室、和室、茶室 等
中央図書館	東町15 ☎22-4900	鉄筋コンクリート造 3階建 2、524.54 m ² (図書館部分)	併 (文化交流館)	H23. 11	一般閲覧室、学習室、郷土資料室、子どもコーナー等
本 庄 郷土資料館	石脇字弁慶川5 ☎24-3570	鉄筋コンクリート造 一部2階建 814.37 m ²	独立	S56. 3	展示室(A・B) 収蔵庫(第1・第2) 研修室、資料室、荷解室、薫蒸室、事務室等
ウ ッ デ ィ ホールこだま	館字中島372 ☎29-2111	木造一部2階建 784.15 m ²	併 (石沢公民館)	H2. 3	大研修室、小会議室、調理実習室、多目的研修室、会議室、管理室
本 丸 の 館	尾崎(本荘公園内)	鉄筋コンクリート造 一部2階建 228.1 m ²	独立	H13. 8	和室12畳二間、ホール、倉庫
修 身 館	尾崎(本荘公園内) ☎28-4722	鉄筋コンクリート造 平屋建一部木造 425.8 m ²	独立	H17. 3	体験学習室(1・2)、カクテルスペース、事務室等 ※旧本荘藩校名
市 民 交 流 学習センター	上大野16 ☎24-4344	鉄筋コンクリート造 2階建 2、108.94 m ²	併 (中央公民館)	S62. 3	講堂、第一研修室、第二研修室、第三研修室、調理室、事務室、展示交流ホール
旧佐藤政忠 家 住 宅	矢島町矢島町32	木造平屋建 139 m ²	独立	H18. 4	武家住宅
矢島コミュニ ティセンター 「日 新 館」	矢島町七日町字羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 一部2階建 1、793 m ²	併 (矢島公民館)	S59. 9. 29	市民ホール、研修室、和室、学習室、調理実習室、事務室、図書室 ※旧矢島藩校名
矢島郷土文化 保存伝習施設	矢島町七日町字羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 平屋建 576 m ²	独立	S59. 12. 17	第1・第2・第3展示ホール、事務室
歴 史 交 流 館 「八森苑」 「道益苑」	矢島町矢島町55	八森苑 345 m ² 木造一部2階建 道益苑 327 m ² 木造平屋建	独立	H13. 4	八森苑・茶室、和室、離れ、庭 道益苑・和室、石庭 ※八森苑 国指定有形登録文化財
岩城コミュニ ティセンター 「岩城会館」	岩城内道川字新鶴島50	鉄筋コンクリート造 2階建 1、630 m ²	併 (岩城公民館)	S63. 8. 1	大ホール、第一・第二研修室、会議室、伝承室、調理実習室
亀 田 城 佐 藤 八 十 八 美 術 館	岩城下蛇田字高城4 ☎74-2500	鉄骨造一部2階建 1、494 m ² 及び木造4棟	独立	H 3. 6	展示室、先覚顕彰室、薬王寺館、惣助亭、深山軒、茶室天鷲庵

施 設 名	所 在 地	構造・規模	独 立 併立別	建 設 年月日	摘 要
岩城歴史民俗 資 料 館	岩城亀田亀田町字田町41	鉄筋コンクリート造平屋建 315 m ²	独 立	S54. 3. 20	第一展示室、第二展示室
岩 城 図 書 館	岩城内道川字水呑場 27-1 (旧エブ 岩城内) ☎73-3673	木 造 平 屋 建 866.7 m ² (2113.8 m ²)	併 (児童センター、 保健センター)	H15. 3	一般読書室、児童図書コーナー、AVコーナー・Pコーナー、 視聴覚室、事務室
長 善 館	岩城亀田亀田町字田町41 ☎72-2291	鉄筋コンクリート造平屋建 297 m ²	併 (就業改善センター)	S61. 10. 10	閲覧室、図書室 ※旧岩城藩校名
由利コミュニ ティセンター 「 善 隣 館 」	前郷字御伊勢下 24-1 ☎53-2336	鉄筋コンクリート造2階建 1、784.00 m ²	併 (由利公民館)	S55. 10	市民ホール、談話室、会議室視聴覚室、 研修室、第1和室第2和室、調理室、 展示ホール
由 利 図 書 館	前郷字御伊勢下33 ☎53-2121	鉄筋コンクリート造2階建 838.56 m ²	独 立	S59. 3	書架室、幼児室、談話室、研修室、 展示ホール
鳥海山木の おもちゃ館	町村字鳴瀬台65-1 ☎74-9070	木造平屋建 2、033 m ²	独 立 (旧鶴川小学校)	S29	※国登録有形文化財 もりのあそびば、あそびのへや など
大内農村環境 改善センター	岩谷町字日渡100 ☎65-2210	鉄筋コンクリート造2階建 901 m ²	併 (大内公民館、 資料館)	H 2	ホール
大 内 歴 史 民 俗 資 料 館	岩谷町字日渡100 ☎65-2210	鉄筋コンクリート造2階建 600 m ²	併 (児童センター、 大内公民館)	H 2	展示室、研修室、事務室、収蔵室
出 羽 伝 承 館	岩谷町字西越36 ☎62-0505	鉄筋コンクリート造平屋建 525 m ²	独 立	H13. 4	管理室、展示室、体験交流室(図書室)、 映写室、収蔵庫
総 合 開 発 セ ン タ ー 「 有 鄰 館 」	東由利老方字台山39	鉄筋コンクリート造2階建 1、526.63 m ²	独 立	S52. 12	集会室、ホール、事務室、エレベーター、管理室、 婦人研修室、小会議室、食生活改善実習室、 保健相談室、農林研修室、生活改善実習室
工芸創作施設 (陶芸工房)	東由利老方字畑田4-11	軽量鉄骨造平屋建 51.34 m ²	独 立	H11. 9	陶芸窯、作業場
紫 水 館	鳥海町伏見字久保193 ☎57-3020	鉄筋コンクリート造2階建 多目的ホール 鉄骨造平屋建 1、873.09 m ²	併 (鳥海公民館)	H元. 3	多目的ホール、客室ホール等、管理室、興起室、 創作室、講座室、調理実習室、総合研修室、 農事研修室、教材室、図書室
民 俗 芸 能 伝 承 館 「まいーれ」	鳥海町伏見字久保135-9 ☎44-8556	木造平屋建 859.023 m ²	独 立	H29. 4	事務室、公演場、展示室、倉庫、資料保管 庫、楽屋兼和室

2 公民館施設

施設名	所在地	構造・規模	独立・併立別	建設年月日
中央公民館	上大野 16 ☎22-0900	鉄筋コンクリート造 一部2階建 2、 108.94 m ²	併 (市民交流学習センター)	S62. 3
子吉公民館	埋田字用堰北 17 ☎22-0425	鉄骨造 平屋建 956.34 m ²	独立	S57. 11
小友公民館	三条字三条谷地 72-1 ☎22-0318	木造平屋建 410.94 m ²	独立	H 4. 3
石沢公民館	館字中島 372 ☎29-2111	木造一部2階建 784.15 m ²	併 (ウッディホールこだま)	H 2. 3
南内越公民館	川口字愛宕町 192 ☎22-0316	鉄骨造平屋建 463.07 m ²	独立	S56. 1. 31
北内越公民館	内越字平岡 304-1 ☎22-0319	木造及び鉄骨造 1、126.87 m ²	独立	H 5. 3
松ヶ崎公民館	神沢字浜辺 111 ☎28-2001	鉄筋コンクリート造 2階建 749.22 m ²	併 (基幹集落センター)	S53. 7
矢島公民館	矢島町七日町字 羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 一部2建 1、793 m ²	併 (日新館)	S59. 9. 29
岩城公民館	岩城内道川字 新鶴潟 50 ☎73-2468	鉄筋コンクリート造 2階建 1、630 m ²	併 (岩城会館)	S63. 8. 1
由利公民館	前郷字御伊勢下 24-1 ☎53-2245	鉄筋コンクリート造 2階建 1、784.00 m ²	併 (善隣館)	S55. 10
大内公民館	岩谷町字日渡 100 ☎65-2210	鉄筋コンクリート造 2階建 2、446.23 m ²	併 (農村環境改善センター、歴史民俗資料館)	H 2
大内公民館 下川大内地区館	松本字上川原 14-1 ☎66-2001	鉄骨造 2階建 468.80 m ²	併 (下川会館)	S53
大内公民館 上川大内地区館	小栗山字小栗山 113 ☎67-2301	鉄骨造・木造 平屋建 451.92 m ²	併 (介護予防拠点施設)	H14
東由利公民館	東由利老方字台山 36 ☎69-2311	鉄筋コンクリート造 平屋建 437.78 m ²	独立	S50. 11
西目公民館 「シーガル」	西目町沼田字新道下 2-533 ☎33-2315	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨3階 塔屋1階 3、621 m ²	併 (地域農業総合管理施設)	H 7. 8
鳥海公民館	鳥海町伏見字久保 193 ☎57-2881	鉄筋コンクリート造 平屋一部2階建 鉄骨平屋建 1、873.09 m ²	併 (紫水館)	H元. 3
直根公民館	鳥海町中直根字中山 5-2 ☎58-2111	木造平屋建 954.84 m ²	併 (直根出張所)	H16. 12
笹子公民館	鳥海町上笹子字下野 77-2 ☎59-2311	木造平屋建 850.04 m ²	併 (笹子出張所)	H21. 12

社会体育施設及び関連施設

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 野 球 場	水林268 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 53年 3月	平成23～ 24年改修 368,270	面積13,000㎡、両翼100m、中堅122m、本 塁後方20m、全面人工芝、電光掲示板、1 種公認、収容5,000人、駐車場290台
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 陸 上 競 技 場	水林379 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	平成18～ 19年改修	敷地面積23,500㎡、1周400mトラック(全 天候舗装)、サッカー兼用フィールド100m ×65m、3種公認、収容10,000人(メイ ン1,000人、芝9,000人)
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	水林379 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	80,000	敷地面積4,000㎡、全天候型4面、駐車場 200台
由 利 本 荘 ア リ ー ナ (ナイスアリーナ)	石脇字田尻野18 ☎22-0001	平成 30年 6月	7,971,976	SRC一部S造2階建(一部3階建)16,966㎡、 メインアリーナ3,458㎡、バスケットボール 4面、固定席2,269席、可動席1,280席、最 大収容人数5,000人、サブアリーナ640㎡、 バスケットボール1面、剣道場2面、柔道 場2面、トレーニングルーム、フィットネ ススタジオ2室、選手控室、ボルダリング ウォール、合宿用宿泊室、浴室、調理室、 ラウンジ、会議室、事務室
		平成 30年 6月	446,040	【屋根付きグラウンド】 RC一部S造平屋建1,613㎡、人工芝、フット サル1面またはテニス2面
鶴 舞 球 場	切通地内 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 59年 3月	132,000	広場面積16,370㎡、ソフトボール2面、野 球、サッカー、照明施設
本 荘 プ ー ル	蟻山1 (担当課) 文化・スポーツ課 ☎74-8038	昭和 49年 5月	28,900	50m×19.4m(8コース)、水深1m50cm
大 手 門 温 水 プ ー ル「遊 泳 館」	尾崎23 ☎24-0134	平成 14年11月	920,000	総面積1,882㎡、25m×12m(6コース)、 水深1m20cm、リラクゼーションプール、 子供用プール55cm、歩行用プール1m
石 脇 体 育 館	石脇字弁慶川2 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	137,947	延床面積1,370㎡、バスケットボール1面 (家庭バレーボール2面)、事務室
石 脇 公 園 グ ラ ウ ン ド	石脇字弁慶川地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 56年 3月	12,140	広場面積17,000㎡
石 脇 公 園 テ ニ ス コ ー ト	石脇字弁慶川地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 56年 3月	2,464	面積1,600㎡、テニス2面
本 荘 第 二 体 育 館	桜小路1-5 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 59年 3月	82,338	延面積744.60㎡、フロア面積660㎡(30m× 22m)、バスケットボール1面、バレー ボール1面

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
尾 崎 グ ラ ウ ン ド	桜小路1-5 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 5年 3月		野球場 1 面
松 涛 公 園 グ ラ ウ ン ド	石脇字石ノ花、 田尻野地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 50年12月	19,100	広場面積34,158㎡ソフトボール 2 面、遊園地
由 利 本 荘 市 コ ミ ュ ニ テ イ 体 育 館	美倉町30 ☎44-8698	平成 26年 3月	290,537	延床面積893.76㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面、テニス 1 面
ト リ ム ランニングコース	本荘公園内 (担当課) 文化・スポーツ課 ☎74-8038	昭和 54年 3月		公園内 1 周 3 kmコース
鶴 舞 会 館 体 育 室	瓦谷地1 ☎24-2911	昭和 56年 5月		フロア面積415.76㎡、バレーボール 1 面、バドミントン 2 面
松 ヶ 崎 運 動 広 場	神沢字大森山 (担当課) 松ヶ崎公民館 ☎28-2001	昭和 47年11月	970	広場面積5,091㎡
松 ヶ 崎 体 育 館	松ヶ崎字荒町北側地内 (担当課) 松ヶ崎公民館 ☎28-2001	平成 7年 3月	472,805	建物総面積1,251㎡、フロア面積(アリーナ)738㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 1 面、バドミントン 3 面、テニス 1 面、事務室、会議室、交流室
南内越コミュニティ 体 育 館	川口字愛宕山150 (担当課) 南内越公民館 ☎22-0316	昭和 53年 7月	109,995	総面積1,100㎡、フロア面積704㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面、事務室、集会室等
南 内 越 プ ー ル	川口字愛宕山137-2 (担当課) 南内越公民館 ☎22-0316	昭和 44年 7月	4,902	25m×9m、幼児プール50㎡、水深1m～1m10cm
南 内 越 運 動 広 場	川口字愛宕山150 (担当課) 南内越公民館 ☎22-0316	昭和 46年11月	904	広場面積3,164㎡
子 吉 公 民 館 講 堂	埋田字用堰北17 (担当課) 子吉公民館 ☎22-0425	昭和 57年11月	95,702	フロア面積408㎡、バレーボール 1 面、バドミントン 2 面
子 運 動 広 吉 場	埋田字用堰北17 (担当課) 子吉公民館 ☎22-0425	昭和 59年6月	700	広場面積2,000㎡
小 友 地 区 健 康 増 進 セ ン タ ー	三条字三条谷地70-1 (担当課) 小友公民館 ☎22-0318	昭和 63年 7月	162,125	建物総面積1,095.2㎡、アリーナ671㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面、軽運動室、ミーティングルーム
北 内 越 公 民 館 講 堂	内越字平岡304-1 (担当課) 北内越公民館 ☎22-0319	平成 5年 3月		フロア面積563.92㎡、バレーボール 2 面バドミントン 2 面

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
北 内 越 運 動 広 場	内越字中ノ目209 (担当課) 北内越公民館 ☎22-0319	昭和 51年 9月		11,822㎡
ボ ー ト プ ラ ザ 「ア ク ア パ ル」	北裏地54-1 ☎22-5611	平成 8年 4月	2,763,396	RC 2 階建一部鉄骨造3,749㎡、多目的ホール、ボートスクエア、ボートガレージ、ミュージアム、スカイギャラリー、セミナー室、フィットネスジム、事務室等
光 風 園 相 撲 場	砂糖畑地内 (担当課) 文化・スポーツ課 ☎74-8038	平成 11年 4月	36,000	相撲櫓場建築面積70.8㎡、床面積55.5㎡、 管理棟建築面積60.8㎡、床面積55.9㎡ ※現在使用不可
本 荘 弓 道 場	水林265 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 17年 3月	270,886	近的12人立ち、射場床面積 1 階646.20㎡、 2 階290.25㎡、的場・矢取り通路337.20㎡、木造 2 階建一部鉄骨造り、射場 1 階部分 男女更衣室、用具室、巻藁室、事務室、審判控室、射場、射場 2 階部分110畳和室(選手控室)
田 頭 河 川 敷 運 動 公 園	石脇字田頭207 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 15年 5月	国土交通省 占用	芝生広場6,500㎡(グラウンドゴルフ、フライングディスク等)
石 沢 体 育 館	館字六角168 (担当課) 石沢公民館 ☎29-2111	昭和 54年12月		鉄骨平屋建835㎡ 床面積813.75㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面
石 沢 運 動 広 場	館字六角167 (担当課) 石沢公民館 ☎29-2111			広場面積9,500㎡
由 利 本 荘 市 ソ フ ト ボ ール 場	荒町字荒町下地内 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 18年 6月	477,461	面積14,236.6㎡、両翼80m 2 面、管理棟、トイレ棟、駐車場(普通車26台,大型車 6 台,障害者用 3 台)、照明施設 8 基
芋 川 桜 づ つ み パ ー ク ゴ ル フ 場	内黒瀬字新荒町地内 ☎24-4811	平成 18年 9月	76,000	面積12,000㎡、18ホール、管理棟、駐車場30台(普通車29台,障害者用 1 台)
矢 島 多 目 的 運 動 広 場	矢島町七日町字上山 寺34-2 (担当課) 矢島産業建設課 ☎55-4953	平成 5年 6月		面積13,300㎡、両翼98m、中堅122m、更衣室
矢 ソ フ ト ボ ール 場	矢島町七日町字上山 寺20-1 (担当課) 矢島産業建設課 ☎55-4953	平成 16年11月		面積12,600㎡
矢 島 屋 内 運 動 広 場	矢島町七日町字羽坂 173 (担当課) 矢島産業建設課 ☎55-4953	平成 8年 3月		鉄筋平屋建1,195㎡、ミーティングルーム
矢 島 格 技 場	矢島町矢島町1 (担当課) 矢島産業建設課 ☎55-4953	平成 12年12月 県より移 管		木造平屋建366.9㎡、剣道場、柔道場、トイレ、床面積337㎡

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
矢島体育センター	矢島町七日町字上山寺54-1 (担当課) 矢島産業建設課 ☎55-4953	昭和 57年 3月		RC 2 階建864㎡、鉄筋平屋建1,105.5㎡、アリーナ、ミーティングルーム、更衣室、軽運動室、調理室、音楽室等
鳥海高原子供の国 パークゴルフ場	矢島町城内字花立地内 花立子どもの国管理棟 ☎55-2044	平成 4年 3月		面積1,698㎡、全18ホール
鳥海高原 矢島スキー場	矢島町荒沢字長保田6 ☎56-2182	昭和 59年 9月		ゲレンデ534,947㎡、4人乗クワッドリフト、総延長2,329m、最長コース1,300m、ナイターコース1,100m、無料休憩所、レストラン
サンスポーツランド 岩城野球場	岩城内道川字新鶴潟3-11 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 6年 3月	12,900	RC造 2 階建864㎡、球場面積13,800㎡、両翼100m、中堅120m
新鶴潟公園 テニスコート	岩城内道川字新鶴潟11-4 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 3年 6月	30,000	面積2,909㎡、人工芝コート 4 面
岩城総合体育館	岩城内道川字新鶴潟50 ☎73-3664	平成 3年 7月	720,000	鉄骨一部RC造 2 階建3,293.43㎡、フロア面積1,360㎡ (40m×34m)、バスケットボール 2 面、バレーボール 2 面、バドミントン 6 面
岩城多目的 グラウンド	岩城亀田亀田町字亀田町45 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	昭和59年	76,000	面積13,600㎡
新鶴潟公園 パークゴルフ場	岩城内道川字新鶴潟2-3 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 9年 3月	170,000	面積17,800㎡、芝生 4 コース36ホール
スパーク岩城	岩城亀田大町字地藏坂57-1 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 5年 3月	12,584	面積1,180.06㎡、屋内ゲートボール場 (2 面)
岩城ゲートボール場	岩城内道川字馬道25-1 (担当課) 岩城産業建設課 ☎73-2014	昭和 61年 9月	285,619	木造平屋建422㎡、屋内ゲートボール場 (1 面)
高城体育館	岩城亀田亀田町字亀田町18-2 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 10年		鉄骨造979㎡、バスケットボール 2 面、バレーボール 2 面
由利運動公園 「サンライフ スポーツプラザ」	前郷字根堀台134 (担当課) 由利産業建設課 ☎44-8644	平成 2年 8月	350,112	面積44,986㎡、ソフトボール場 1 面(両翼69m)、サッカー場 1 面、ゲートボール場 (屋外 2 面、屋内 2 面)、チビッツ広場 1 面、ハイキングロード (各施設周囲)、テニスコートは現在使用不可、管理棟 1 棟、駐車場260台

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
由 利 体 育 館	前郷字御伊勢下1 (担当課) 由利産業建設課 ☎44-8644	昭和 50年 3月	147,075	鉄骨一部2階建1,550.00㎡、体育室932.88㎡(33.8m×27.6m)、バレーボール2面、テニス1面、ステージ、控室、更衣室
由 利 武 道 館	前郷字家岸上堤83 (担当課) 由利産業建設課 ☎44-8644	平成 2年10月	124,351	鉄骨平屋建813.54㎡、剣道場1面(小コート2面)、柔道場1面(専用畳98畳)、事務室、会議室、更衣室
由 利 緑 地 公 園	黒沢字山本68 (担当課) 由利産業建設課 ☎44-8644	平成 5年 3月	448,000	面積66,770㎡、多目的グラウンド、チビッコ広場、管理棟(木造平屋建、器具室)、駐車場200台
B & G 由利海洋センター	前郷字御伊勢下39-2 ☎53-3166	平成 5年 6月	540,000	鉄筋コンクリート一部2階建2,672㎡(内プール833㎡)、体育館(アリーナ)、第2体育館(トレーニングルーム)、床面積1,144㎡、男女各温水シャワー付更衣室、駐車場160台
大 内 山 村 広 場	小栗山字森ノ腰53 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 58年	59,266	面積9,726㎡、両翼90m、中堅115m、本塁後方18.3m、外野フェンスH2.5m、駐車場48台
大 内 農 村 広 場	中館字堤台76-4 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 60年	16,800	面積15,910㎡、グラウンド174m×91m(サッカー・野球)、駐車場200台
葛 岡 広 場	葛岡字葛岡90 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	平成 10年		グラウンドゴルフ面積14,200㎡16ホール、多目的広場
ど ま ら ん ど 大 内	葛岡字葛岡92 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	平成 8年	206,721	面積1,916㎡、ゲートボール4面(グラウンドゴルフ兼用)、(冬期間)野球・ソフトボール練習可 ※使用内容に制限あり
大 内 テ ニ ス コ ー ト	中館字堤台76-3 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 62年	65,950	面積3,539㎡、全天候透水型コート4面、照明施設10基
B & G 大内海洋センター	中館字堤台2 ☎65-3583	昭和 60年	136,000	25m×13m、幼児プール6m×10m(6～9月使用)、艇庫、OPヨット7艘、カヌー10艘、12Fヨット4艘、ローボート6艘、ダブルスカル1艘、330セールボード4艘
ぽ ぽ ろ 運 動 公 園 総 合 体 育 館	岩谷町字西越62 ☎62-0500	平成 17年 8月	1,471,237	床面積5,864.32㎡、各種公式戦開催条件対応施設、(バレーボール2面・バスケットボール2面)、メインアリーナ、サブアリーナ、ミーティングルーム、トレーニングルーム、会議室
岩 谷 体 育 館	岩谷町字日渡100 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 45年	37,135	アリーナ21.0×31.5=661.5㎡(バスケットボール1面、バレーボール2面)

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
松 本 体 育 館	松本字小及位野78 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 57年 3月	134,826	アリーナ22m×33m=726㎡、ミニバスケットボール1面(ミニバスケットボール対応)、バレーボール2面、卓球、フットサル
小 栗 山 体 育 館	小栗山字小栗山76-1 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 57年 3月	147,395	アリーナ22m×33m=726㎡、バスケットボール1面、バレーボール2面)、サロン、休憩室(和室)
大 内 弓 道 場	中館字堤台76-3 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 62年	6,000	面積111㎡、近的6人立ち
長 坂 ス キ ー 場	長坂字大霜38-3 (担当課) 大内産業建設課 ☎65-2809	昭和 62年	7,000	Tバーリフト250m、照明施設10基、駐車場15台、レストハウス
東 由 利 野 球 場	東由利老方字台山4 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	平成 2年 6月	272,242	面積19,922㎡、両翼91m、中堅114m、管理棟(RC造)、ダッグアウト、内野スタンド、スコアボード(磁気反転式)、バックスクリーン
東 由 利 運 動 場	東由利老方字台山25 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	昭和 51年改修	59,245	面積16,068㎡、多目的クレイグラウンド、野球場1面、200mコース1面
屋 内 運 動 広 場 「げんき館」	東由利館合字代山83 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	平成 5年 6月	247,037	鉄骨造1,258㎡、人工芝コート(ゲートボール2面、テニス1面)、休憩室、事務室、器具庫
東 由 利 プ ー ル	東由利老方字台山50 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	平成 11年 6月	226,345	鉄骨造、可動式上屋付936㎡、25m(6コース、内1コースは幼児用プールのスペース設置)談話室、シャワー室、ロッカー室、管理人室
東 由 利 健 康 増 進 セ ン タ ー	東由利老方字台山43 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	昭和 61年12月	219,490	鉄骨一部2階建1,243㎡、アリーナ736㎡、バスケットボール1面、バレーボール2面、バドミントン3面、卓球場(ステージ)、休憩室、管理人室、トレーニングルーム、ミーティングルーム
八 塩 い こ い の 森 パ ー ク ゴ ル フ 場	東由利田代字深山 地内 ☎69-2332	平成 15年12月	89,878	総延長約2,600m、6コース54ホール
大 平 ス キ ー 場	東由利宿字湯ノ沢80 (担当課) 東由利産業建設課 ☎69-2116	昭和 56年12月	152,719	ゲレンデ 約100,000㎡、ヒュッテ1棟(298㎡、Tバーリフト3基、照明施設15基)
西 目 カ ン ト リ ー パ ー ク サ ッ カ ー 場	西目町出戸字浜山6-1 ☎33-4440	平成 15年 1月	598,123	サッカー場1面(人工芝)105m×68m、駐車場7,396㎡(261台収容、うち大型バス8台)、メインスタンド1,689.90㎡(倉庫165.48㎡、選手控室156.00㎡、会議室46.00㎡、その他1,322.42㎡、観客席1,198人、車イス専用4席)

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
西 目 カ ン ト リ ー パ ー ク テ ニ ス コ ー ト	西目町出戸字浜山6-1 ☎33-4440	平成 15年 1月		オムニコート2面、観客席(芝生スタンド) 3,500㎡、駐車場20台
西 目 カ ン ト リ ー パ ー ク 多 目 的 広 場	西目町出戸字浜山6-1 ☎33-4440	平成 16年 9月		4 コース (32ホール) グラウンドゴルフ、芝張り、休憩所、駐車場
B & G 西 目 海 洋 セ ン タ ー	西目町沼田字新道下2-682 ☎33-4128	昭和 59年 6月	B&G財団 より無償 譲渡	プール25m×12.5m(6コース)、幼児10m ×6m、アリーナ30.90m×23.50m、トレーニングルーム15.60m×29.25m
西 目 弓 道 場 「 無 想 館 」	西目町沼田字西潟356-1 (担当課) 西目産業建設課 ☎33-4615	平成 14年11月	41,965	近的6人立ち、射場 木造瓦葺き平屋建(射場、審判席、控室、弓具室、床面積178.87㎡)、的場 木造瓦葺き平屋建(安土、看的所床面積59.62㎡)、矢道、芝張り(両面植栽)、駐車場
鳥 海 球 場	鳥海町上川内字西野108 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	平成 12年 8月	604,033	面積13,740㎡、両翼100m、中堅122m、収容3,400人、駐車場167台、電光掲示板(LED式、磁気反転式)
鳥 海 上 原 野 球 場	鳥海町下川内字上原13-28 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	昭和 55年 8月	56,000	面積10,513㎡、両翼90m、中堅110m、収容500人、駐車場60台
鳥 海 健 康 広 場	鳥海町伏見字折切30 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	平成元年	30,000 16,159	総面積10,887㎡ ソフトボール場(両翼、中堅70m)1面、テニス2面、野外ステージ、四阿
笹 子 交 流 広 場 「 つ き や ま 」	鳥海町上笹子字石神15 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	平成 5年10月	47,050	総面積19,122㎡ 多目的広場1面、休憩棟、四阿
鳥 海 ト レ ー ニ ン グ セ ン タ ー	鳥海町伏見字折切38-3 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	昭和 57年 6月	224,306	鉄骨造1,490㎡、アリーナ1,044.68㎡、トレーニングルーム、ステージ、管理室、事務室、放送室
鳥 海 射 撃 場	鳥海町上川内字提鍋沢30-1 (担当課) 鳥海産業建設課 ☎57-2205	昭和 57年 8月		トラップ及びスキート射撃、ラビット射撃、ライフル射撃

指定管理者制度導入施設一覧

施設の名称	所在地域	指定管理者	担当課	指定開始年月日	指定終了年月日
由利本荘市文化交流館「カダーレ」	本荘	一般社団法人 カダーレ文化芸術振興会	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市鳥海山 木のおもちゃ館	由利	特定非営利活動法人 由利本荘木育推進協会	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
由利本荘市民俗芸能伝承館「まいーれ」	鳥海	特定非営利活動法人 鳥海山麓民俗芸能振興会	生涯学習課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
由利本荘総合防災公園「由利本荘アリーナ」 (ナイスアリーナ)	本荘	ミズノ・由利本荘市スポーツ協会グループ	文化・スポーツ課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
ぼぼろ健康運動公園総合体育館	大内	ミズノグループ	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
ぼぼろ健康運動公園スポーツ広場	大内	ミズノグループ	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
本荘公園大手門温水プール「遊泳館」	本荘	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和2年4月1日	令和8年3月31日
由利本荘市B&G由利海洋センター	由利	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
由利本荘市B&G大内海洋センター	大内	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
由利本荘市B&G西目海洋センター	西目	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
由利本荘市サンスポーツランド岩城野球場	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
新鶴潟公園テニスコート	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
新鶴潟公園パークゴルフ場	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市サンスポーツランド岩城管理棟	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市岩城総合体育館	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市高城体育館	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市スパーク岩城	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市岩城多目的グラウンド「天鷲グラウンド」	岩城	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
大平スキー場	東由利	東由利スキークラブ	文化・スポーツ課	令和7年4月1日	令和12年3月31日
由利本荘市ボートプラザ「アクアバル」	本荘	一般財団法人 由利本荘市スポーツ協会	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和8年3月31日
鳥海射撃場	鳥海	鳥海射撃協会	文化・スポーツ課	令和4年4月1日	令和9年3月31日
西目カントリーパークサッカー場	西目	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
西目カントリーパークテニスコート	西目	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
西目カントリーパーク多目的広場	西目	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
西目カントリーパークちびっ子広場	西目	株式会社 サンアメニティ	文化・スポーツ課	令和5年4月1日	令和10年3月31日
由利本荘市石脇体育館	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市本荘第二体育館	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市コミュニティ体育館	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
本荘由利総合運動公園陸上競技場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
本荘由利総合運動公園野球場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
本荘由利総合運動公園テニスコート	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
本荘公園鶴舞球場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市ソフトボール場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市尾崎グラウンド	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市田頭河川敷運動公園	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
由利本荘市本荘弓道場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日
芋川桜づつみ河川緑地芋川桜づつみパークゴルフ場	本荘	由利本荘体育施設共同事業体	文化・スポーツ課	令和6年4月1日	令和11年3月31日

教育委員会等各課・各機関

課・機関名	所在地	電話番号	FAX番号
教育総務課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1306	33-3381
学事課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1330	33-3741
学校教育課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1310	33-3741
生涯学習課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1332	33-2202
文化財保護室	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1337	33-2202
中央図書館	東町 15 由利本荘市文化交流館カダーレ内	22-4900	22-2505
教育支援センター	東町 15 由利本荘市文化交流館カダーレ内	22-2509	22-2557
本荘教育学習課	上大野 16 由利本荘市市民交流学習センター内	22-0900	24-2714
矢島教育学習課	矢島町七日町字羽坂 64-1 日新館内	56-2203	55-4224
岩城教育学習課	岩城内道川字新鶴潟 50	73-2468	73-2131
由利教育学習課	前郷字御伊勢下 24-1 善隣館内	53-2245	53-2992
大内教育学習課	岩谷町字日渡 100	65-2210	65-2841
東由利教育学習課	東由利老方字橋脇 112	69-2310	69-2039
西目教育学習課	西目町沼田字新道下 2-533 西目公民館シーガル内	33-2315	33-3536
鳥海教育学習課	鳥海町伏見字久保 193 紫水館内	57-3020	27-6041
文化・スポーツ課	桜小路 1-5 セミナーハウス内	74-8038	74-8039

※令和4年4月1日より、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、スポーツ・文化（文化財の保護に関するものを除く）に関する事務は、市長部局（観光文化スポーツ部 文化・スポーツ課）へ移管しました。

※令和5年4月1日より、教育研究所・視聴覚教育センター・理科教育センターは「教育支援センター」に集約されました。

※令和7年4月1日より、学校教育課より学事班、学校給食班、北部給食センター業務、教育総務課の本荘・西目地域学校管理業務、各教育学習課より各学校管理に関する業務が集約され、学事課が新設されました。



市章

由利本荘市の「由」と「本」の文字と、地域を表す「ユリの花」「ユリ根」「ごてんまり」を図案化したもので、「人と自然が共生する躍動と創造の都市^{まち}」を表しています。



愛称 「まなぶん」

プロフィール

- 由利牛
- いつでもメモできるようにえんぴつとノートをもっている。
- 「見て学ぶ、読んで学ぶ、知って学ぶ」を合い言葉としている。
- 特技は自由研究、苦手なものは赤点。

*「まなぶん」は、平成25年、市内中学生のアイデアから生まれた由利本荘市教育委員会のマスコットキャラクターです。